

麻生区区民アンケート

報告書

令和7（2025）年1月

川崎市麻生区

目次

I 調査概要	1
1 調査の目的.....	3
2 調査の方法.....	3
3 調査の項目.....	3
4 回収状況.....	3
5 報告書の見方.....	4
6 回答者の属性.....	5
II 調査結果の詳細	11
1 麻生区について.....	13
(1) 麻生区のイメージ.....	13
(2) 麻生区の住みやすさ.....	16
(3) 麻生区に住むことを選んだ理由や住み始める前のイメージ.....	18
(4) 定住意向.....	21
(5) 麻生区の生活で満足している点、不満に思っている点.....	24
(6) 麻生区がどのようなまちになってほしいか.....	32
2 麻生区役所について.....	35
(1) 麻生区役所の利用頻度.....	35
(2) 麻生区役所の利用目的.....	38
(3) 行政情報の入手手段.....	40
(4) かわさき市政だよりの購読状況.....	42
(5) かわさき市政だよりで取り上げてほしいテーマ.....	44
(6) 行政サービスのデジタル化への期待.....	45
3 麻生区内の市民利用施設について.....	47
(1) 麻生区内の市民利用施設の利用状況.....	47
(2) 利用する施設.....	49
(3) 利用しない理由.....	52
4 地域活動について.....	53
(1) 地域活動の参加頻度.....	53
(2) 地域活動の分野.....	55
(3) 地域活動で困っている事.....	56
(4) 地域活動に参加しない理由.....	57
(5) 参加したい地域活動.....	59
5 町内会・自治会について.....	60
(1) 町内会・自治会の加入状況.....	60
(2) 町内会・自治会として重要な機能.....	62
(3) 町内会・自治会に加入していない理由.....	63

6 暮らし、生活について	64
(1) 話し相手や相談できる人の有無.....	64
(2) サードプレイスについて	66
(3) 社会とのつながりの影響について	68
(4) 健康状態について	69
(5) 健康のために意識して行っていること.....	71
(6) 現在の生活での幸福感	73
(7) 幸せだと感じる要因.....	74
(8) 自分らしく生き生きと暮らしていくために大事なこと	76
7 災害への備えについて	77
(1) 家庭内での災害への備え	77
(2) 家庭内での備蓄	78
8 新百合ヶ丘駅周辺のまちづくりについて	79
(1) 新百合ヶ丘駅の利用状況	79
(2) 新百合ヶ丘駅の利用目的	81
(3) 買い物やレジャーで行く場所	83
(4) 新百合ヶ丘駅周辺の状況について	85
(5) 新百合ヶ丘駅周辺のまちづくりで重点的に取り組んで欲しいこと	90
(6) 新百合ヶ丘駅周辺の公共施設で重点的に取り組んで欲しいこと	91
9 自由意見	92
III 質問と回答.....	93

I 調查概要

1 調査の目的

区民の意識、区政に対する意見やニーズ等を調査することにより、区政運営及び地域課題解決に向けた取組の参考とすることを目的とする。

2 調査の方法

- (1) 調査地域 …… 川崎市麻生区全域
- (2) 調査対象 …… 麻生区在住の満 18 歳以上の外国人含む男女個人
- (3) 標本数 …… 2,000 サンプル
- (4) 標本抽出方法 …… 住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出
- (5) 調査方法 …… 郵送法（郵送による調査票の配布及び回収）
- (6) 調査期間 …… 令和 6 年 7 月 12 日(金)～令和 6 年 8 月 12 日(月)
(最終回収日：令和 6 年 12 月 10 日(火))
- (7) 調査委託機関 …… 山上技術士事務所

3 調査の項目

- (1) 麻生区について
- (2) 麻生区役所について
- (3) 麻生区内の市民利用施設について
- (4) 地域活動について
- (5) 町内会・自治会について
- (6) 暮らし、生活について
- (7) 災害への備えについて
- (8) 新百合ヶ丘駅周辺のまちづくりについて
- (9) 自由意見

4 回収状況

調査票配布数	回収数		有効回収数	有効回収率
		うち白紙回答		
2,000	1,139	1	1,138	56.9%

5 報告書の見方

- (1) 図表中の「n」（number of case の略）は各設問の回答者数を示し、比率算出の基数である。
- (2) 集計は百分率とし、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答比率を合計しても100.0%にならない場合がある。
- (3) 回答の比率（%）は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- (4) 標本誤差は回答者数と得られた結果の比率によって異なるが、無作為抽出法による場合の誤差（信頼度95%）は次の式によって得られる。

<標本誤差算出式>

$$b = 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差（無作為抽出法の場合）
 N = 母集団全体
 n = 比率算出の基数（回答者数）
 P = 回答の比率

今回の調査結果の場合、誤差及び信頼の範囲は下表のとおりであり、「ある設問の回答者数が868人で、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は±3.33である」ということとなる。

<標本誤差早見表>（信頼度：95%）

回答比率 (P) 基数 (n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,138	±1.78%	±2.37%	±2.72%	±2.90%	±2.96%
1,000	±1.90%	±2.53%	±2.90%	±3.10%	±3.16%
800	±2.12%	±2.83%	±3.24%	±3.46%	±3.54%
600	±2.45%	±3.27%	±3.74%	±4.00%	±4.08%
400	±3.00%	±4.00%	±4.58%	±4.90%	±5.00%
200	±4.24%	±5.66%	±6.48%	±6.93%	±7.07%
100	±6.00%	±8.00%	±9.17%	±9.80%	±10.00%

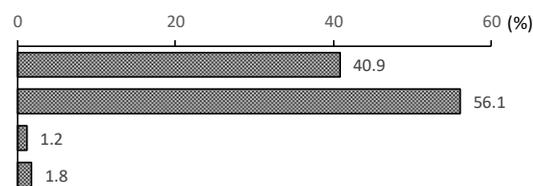
(注) N は n より非常に大きいため、 $\frac{N-n}{N-1} \cong 1$ とみなせるので、 $\frac{N-n}{N-1} = 1$ として計算した。

- (5) クロス集計時に、基数（n）が小さい数字になる場合は誤差が大きいため注意が必要である。
- (6) クロス集計について、分析の軸となる設問の回答の「無回答」は表示していない。ただし、全体の件数には含めているので、分析軸に表記した回答者数の合計が、全体の件数と一致しないことがある。

6 回答者の属性

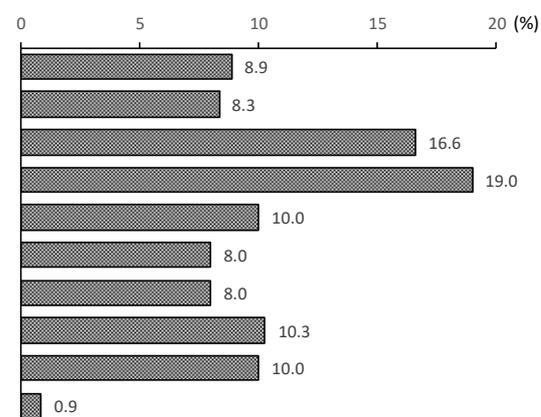
(1) 性別

選択肢	基数(人)	構成比(%)
1. 男性	465	40.9
2. 女性	638	56.1
3. 選べない・答えたくない	14	1.2
無回答	21	1.8
合計	1,138	100.0



(2) 年齢

選択肢	基数(人)	構成比(%)
1. 18～29歳	101	8.9
2. 30～39歳	95	8.3
3. 40～49歳	189	16.6
4. 50～59歳	216	19.0
5. 60～64歳	114	10.0
6. 65～69歳	91	8.0
7. 70～74歳	91	8.0
8. 75～79歳	117	10.3
9. 80歳以上	114	10.0
無回答	10	0.9
合計	1,138	100.0



(3) 居住地

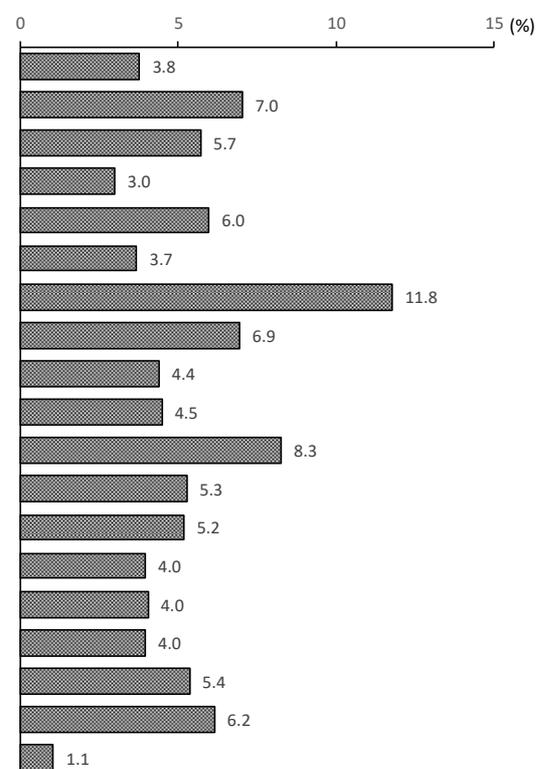
選択肢	基数(人)	構成比(%)
1. 王禅寺	8	0.7
2. 王禅寺西	80	7.0
3. 王禅寺東	65	5.7
4. 岡上	34	3.0
5. 片平	68	6.0
6. 金程	27	2.4
7. 上麻生	134	11.8
8. 栗木	6	0.5
9. 栗木台	24	2.1
10. 栗平	25	2.2
11. 黒川	24	2.1
12. 五力田	12	1.1
13. 下麻生	51	4.5
14. 白鳥	35	3.1
15. 高石	94	8.3

選択肢	基数(人)	構成比(%)
16. 多摩美	14	1.2
17. 千代ヶ丘	59	5.2
18. 虹ヶ丘	31	2.7
19. 白山	45	4.0
20. 早野	4	0.4
21. はるひ野	46	4.0
22. 東百合丘	45	4.0
23. 古沢	3	0.3
24. 細山	46	4.0
25. 万福寺	61	5.4
26. 南黒川	0	0.0
27. 向原	15	1.3
28. 百合丘	70	6.2
無回答	12	1.1
合計	1,138	100.0

居住地を集計したところ、選択肢によっては十分な基数が得られていないため、地理的に隣接する選択肢(町)を、下表の通り 18 区分に統合して、集計・分析を行うこととする。統合にあたっては、飛地であり統合ができない岡上の基数が 34 であることを踏まえ、統合後の各区分の基数が 34 以上になるようにした。

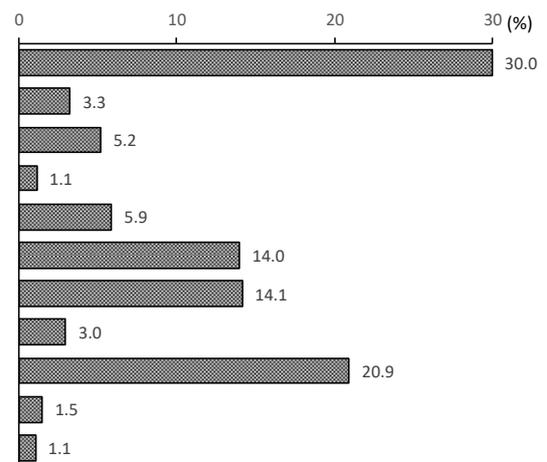
居住地 (18区分)	選択肢
1. 王禅寺・虹ヶ丘・早野	1. 王禅寺 18. 虹ヶ丘 20. 早野
2. 王禅寺西	2. 王禅寺西
3. 王禅寺東	3. 王禅寺東
4. 岡上	4. 岡上
5. 片平	5. 片平
6. 金程・向原	6. 金程 27. 向原
7. 上麻生	7. 上麻生
8. 栗木・栗木台・栗平・黒川・南黒川	8. 栗木 9. 栗木台 10. 栗平 11. 黒川 26. 南黒川
9. 五力田・白鳥・古沢	12. 五力田 14. 白鳥 23. 古沢
10. 下麻生	13. 下麻生
11. 高石	15. 高石
12. 多摩美・細山	16. 多摩美 24. 細山
13. 千代ヶ丘	17. 千代ヶ丘
14. 白山	19. 白山
15. はるひ野	21. はるひ野
16. 東百合丘	22. 東百合丘
17. 万福寺	25. 万福寺
18. 百合丘	28. 百合丘

居住地 (18区分)	基数(人)	構成比(%)
1. 王禅寺・虹ヶ丘・早野	43	3.8
2. 王禅寺西	80	7.0
3. 王禅寺東	65	5.7
4. 岡上	34	3.0
5. 片平	68	6.0
6. 金程・向原	42	3.7
7. 上麻生	134	11.8
8. 栗木・栗木台・栗平・黒川・南黒川	79	6.9
9. 五力田・白鳥・古沢	50	4.4
10. 下麻生	51	4.5
11. 高石	94	8.3
12. 多摩美・細山	60	5.3
13. 千代ヶ丘	59	5.2
14. 白山	45	4.0
15. はるひ野	46	4.0
16. 東百合丘	45	4.0
17. 万福寺	61	5.4
18. 百合丘	70	6.2
無回答	12	1.1
合 計	1,138	100.0



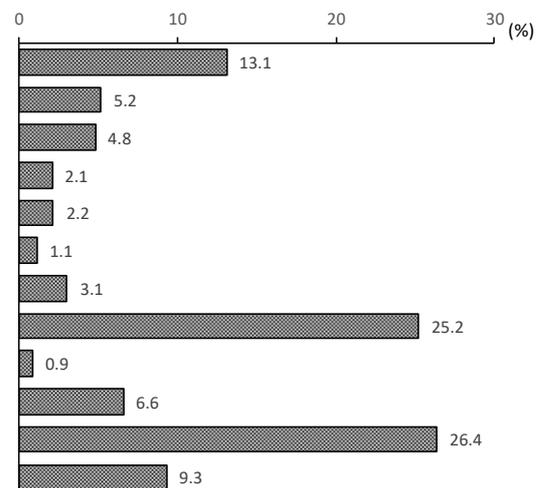
(4) 主たる職業

選択肢	基数(人)	構成比(%)
1. 正社員・正職員	341	30.0
2. 会社などの経営者・役員	37	3.3
3. 自営業	59	5.2
4. 自営業の家族従業者	13	1.1
5. 契約社員・派遣社員	67	5.9
6. パート・アルバイト	159	14.0
7. 家事専業（主婦・主夫）	161	14.1
8. 学生	34	3.0
9. 無職（年金生活者を含む）	238	20.9
10. いずれにも当てはまらない	17	1.5
無回答	12	1.1
合計	1,138	100.0



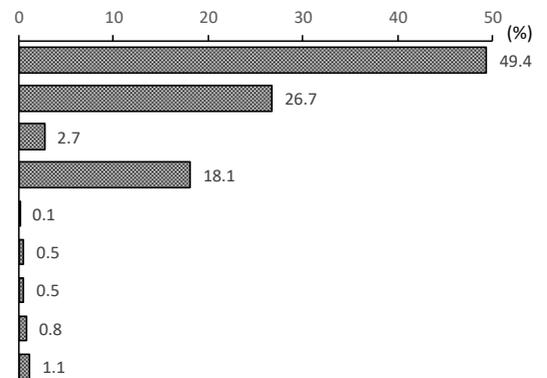
(5) 通勤先・通学先

選択肢	基数(人)	構成比(%)
1. 麻生区内（自宅以外）	149	13.1
2. 川崎市（麻生区以外）	59	5.2
3. 横浜市	55	4.8
4. 町田市	24	2.1
5. 多摩市	25	2.2
6. 稲城市	13	1.1
7. 神奈川県（川崎市・横浜市以外）	35	3.1
8. 東京都（町田市・多摩市・稲城市以外）	287	25.2
9. 神奈川県・東京都以外の道府県	10	0.9
10. 主に自宅	75	6.6
11. 通勤や通学はしていない	300	26.4
無回答	106	9.3
合計	1,138	100.0



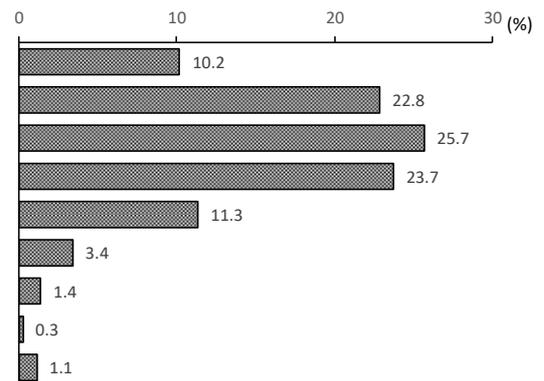
(6) 住居形態

選択肢	基数(人)	構成比(%)
1. 持ち家（戸建て）	562	49.4
2. 持ち家（集合住宅）	304	26.7
3. 借家（戸建て）	31	2.7
4. 借家（集合住宅）	206	18.1
5. ルームシェア、下宿など	1	0.1
6. 社宅、社員寮、学生寮、公務員住宅など	6	0.5
7. 高齢者向け住宅（老人ホームなど）	6	0.5
8. いずれにも当てはまらない	9	0.8
無回答	13	1.1
合計	1,138	100.0



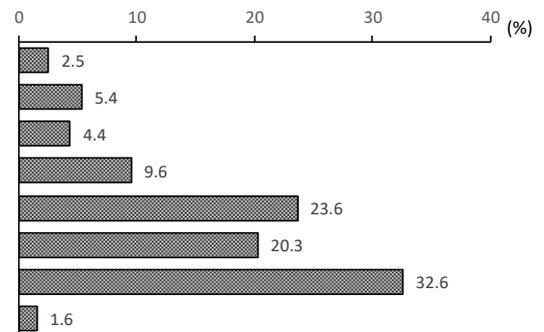
(7) 同居人数

選択肢	基数(人)	構成比(%)
0人(ひとり暮らし)	116	10.2
1人	260	22.8
2人	292	25.7
3人	270	23.7
4人	129	11.3
5人	39	3.4
6人	16	1.4
7人以上	3	0.3
無回答	13	1.1
合計	1,138	100.0



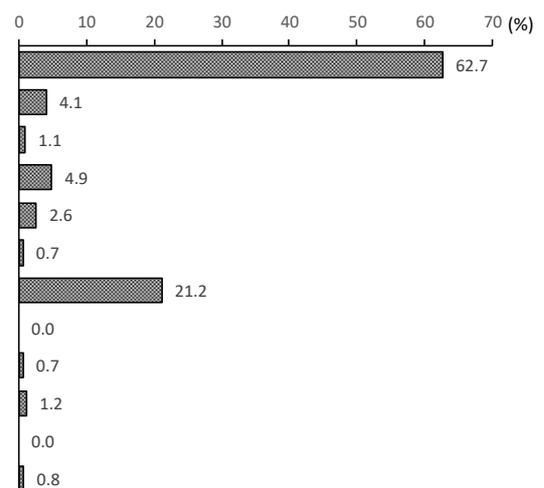
(8) 麻生区の居住年数(通算)

選択肢	基数(人)	構成比(%)
1. 1年未満	29	2.5
2. 1年以上3年未満	61	5.4
3. 3年以上5年未満	50	4.4
4. 5年以上10年未満	109	9.6
5. 10年以上20年未満	269	23.6
6. 20年以上30年未満	231	20.3
7. 30年以上	371	32.6
無回答	18	1.6
合計	1,138	100.0



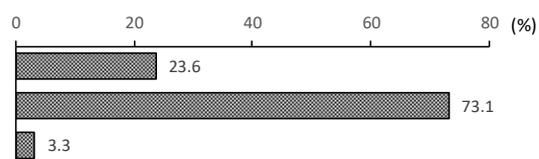
(9) 最寄り駅への主な交通手段

選択肢	基数(人)	構成比(%)
1. 徒歩	713	62.7
2. 自転車	47	4.1
3. オートバイ	12	1.1
4. 車(自分で運転)	56	4.9
5. 車(家族などが運転)	30	2.6
6. タクシー	8	0.7
7. 路線バス	241	21.2
8. コミュニティバス(山ゆり号、稲城市バス等)	0	0.0
9. 駅は利用しない	8	0.7
10. ほとんど外出しない	14	1.2
11. その他	0	0.0
無回答	9	0.8
合計	1,138	100.0



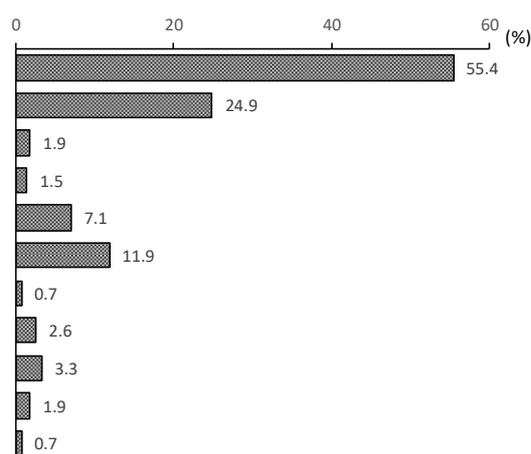
(10) ペットの有無

選択肢	基数(人)	構成比(%)
1. 飼っている	269	23.6
2. 飼っていない	832	73.1
無回答	37	3.3
合計	1,138	100.0



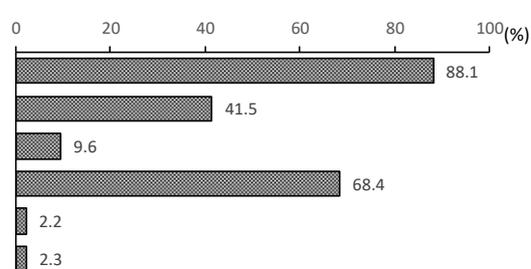
(10-1) ペットの種類 (複数回答、(10)で「飼っている」と回答した方に対する質問)

選択肢	基数(人)	構成比(%)
1. 犬	149	55.4
2. 猫	67	24.9
3. うさぎ	5	1.9
4. ハムスター・モルモット	4	1.5
5. 鳥類 (文鳥、インコなど)	19	7.1
6. 魚類 (メダカ、金魚、熱帯魚など)	32	11.9
7. 両生類 (イモリ、カエルなど)	2	0.7
8. 昆虫類 (カブトムシ、クワガタムシなど)	7	2.6
9. は虫類 (ヘビ、トカゲ、カメなど)	9	3.3
10. いずれにも当てはまらない	5	1.9
無回答	2	0.7
合計	269	100.0



(11) デジタル通信機器の保有状況 (複数回答)

選択肢	基数(人)	構成比(%)
1. スマートフォン	1,003	88.1
2. タブレット端末	472	41.5
3. 携帯電話 (スマートフォン以外)	109	9.6
4. パソコン	778	68.4
5. いずれも保有していない	25	2.2
無回答	26	2.3
合計	1,138	100.0



Ⅱ 調査結果の詳細

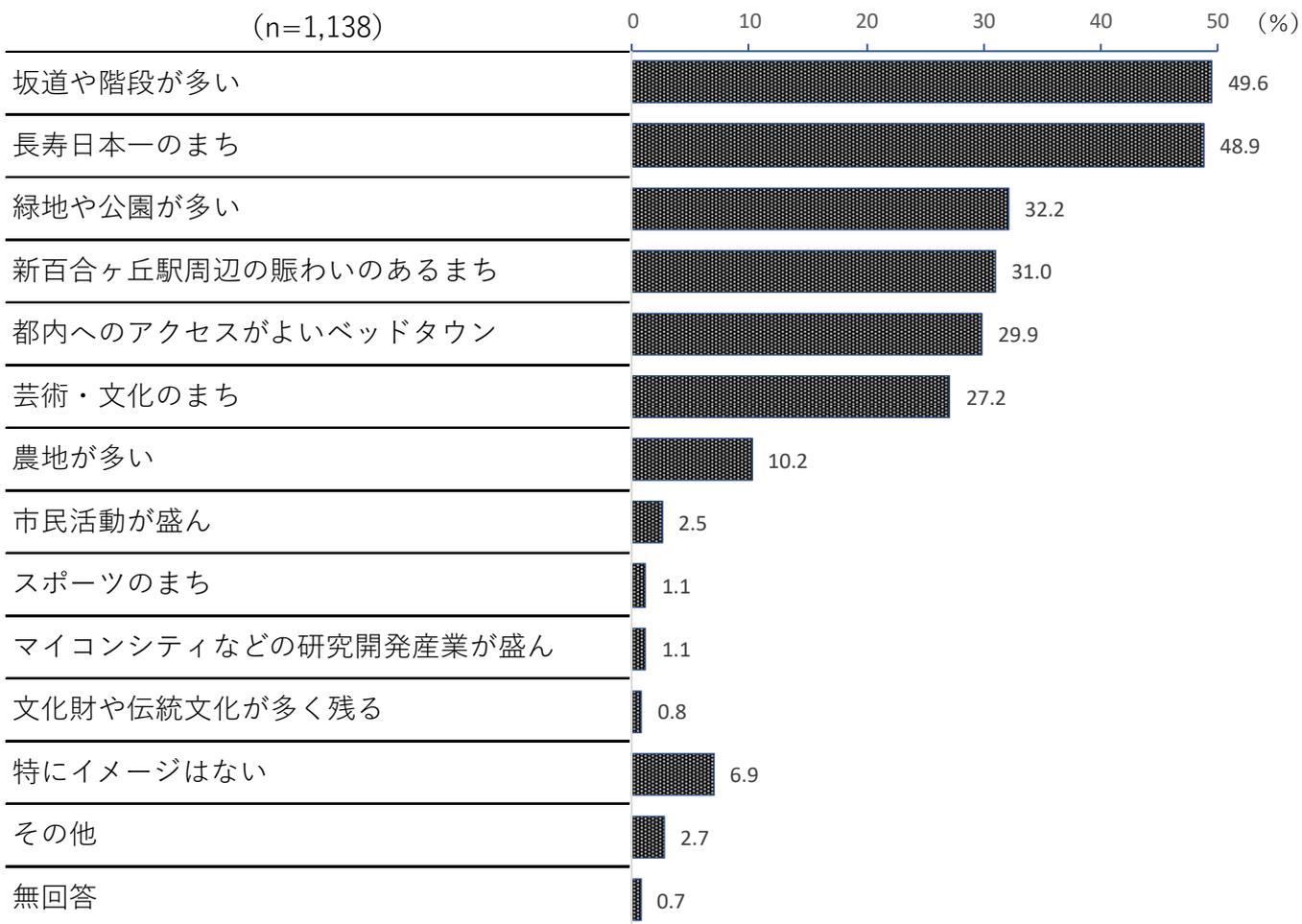
1 麻生区について

(1) 麻生区のイメージ

Q12 麻生区と聞いて何をイメージしますか。(あてはまると思うもの3つまで○)

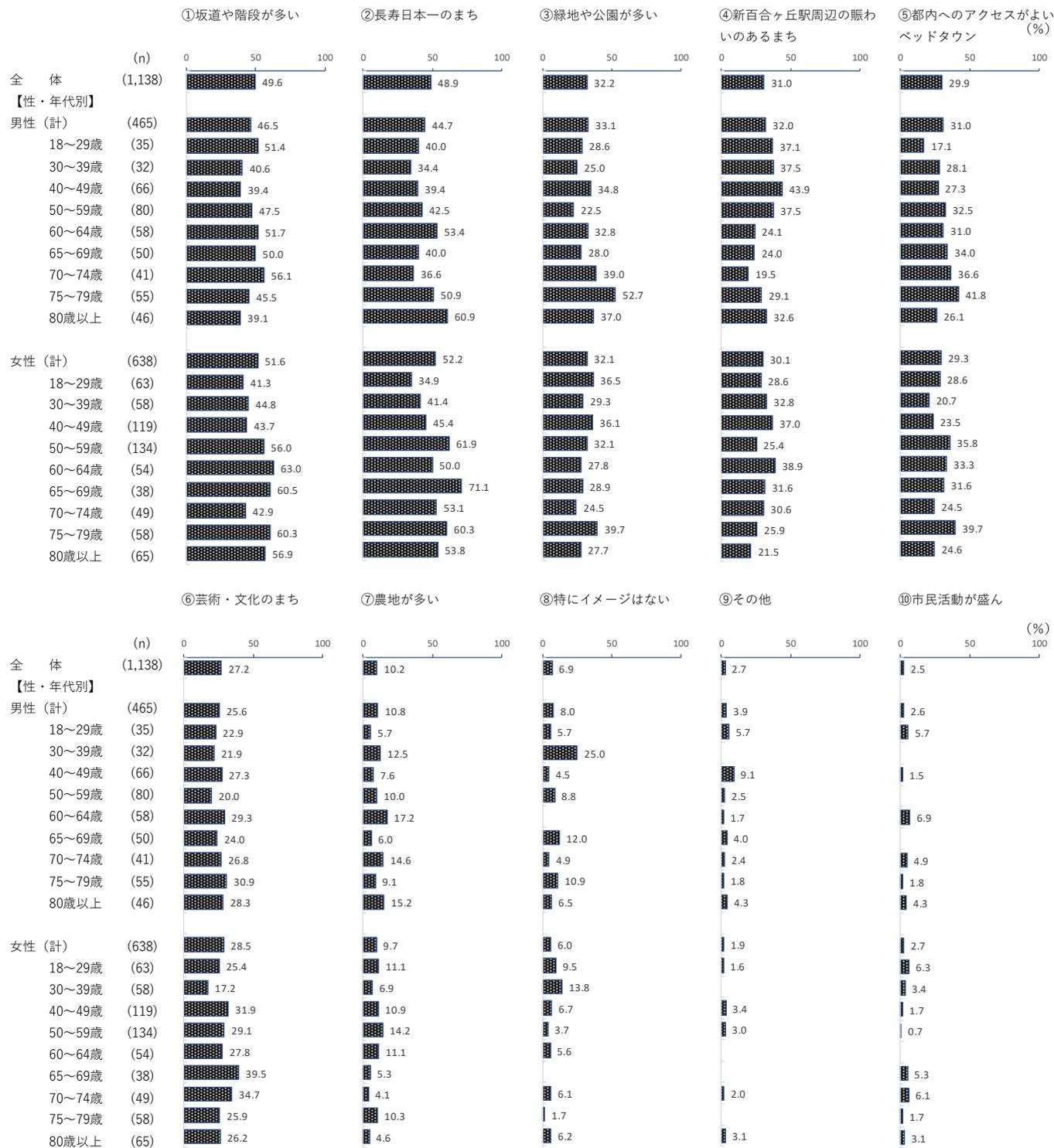
麻生区のイメージとしては、「坂道や階段が多い」(49.6%)、「長寿日本一のまち」(48.9%)がほぼ半数を占めている。次いで「緑地や公園が多い」(32.2%)、「新百合ヶ丘駅周辺の賑わいのあるまち」(31.0%)、「都内へのアクセスがよいベッドタウン」(29.9%)、「芸術・文化のまち」(27.2%)が3割前後を占めている。(図表 1-1-1)

図表 1-1-1 麻生区のイメージ



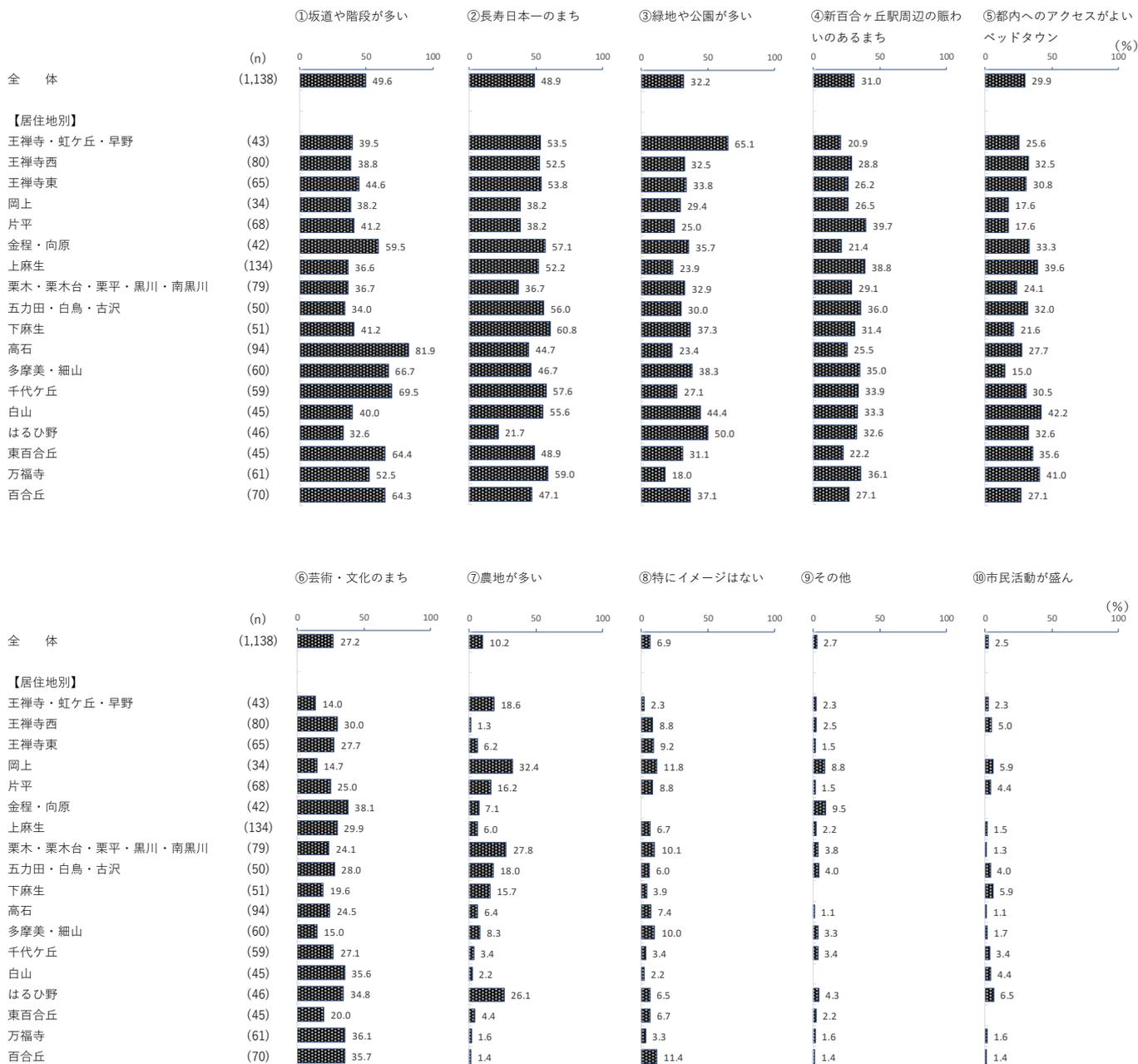
性別で見ると、『坂道や階段が多い』というイメージは、「女性」(51.6%)が「男性」(46.5%)を上回っている。さらに年代別にみると「女性・60～64歳」(63.0%)、「女性・65～69歳」(60.5%)、「女性・75～79歳」(60.3%)で6割を超えている。また、『長寿日本一のまち』というイメージは、「女性」(52.2%)が「男性」(44.7%)を上回っている。さらに年代別にみると「女性・65～69歳」(71.1%)が7割を超えるほか、「女性・50～59歳」(61.9%)、「男性・80歳以上」(60.9%)、「女性・75～79歳」(60.3%)で6割を超えている。(図表 1-1-2)

図表 1-1-2 麻生区のイメージ性・年代別（上位10項目）



居住地別にみると、『坂道や階段が多い』というイメージは、「高石」(81.9%)でもっとも多く、次いで「千代ヶ丘」(69.5%)、「多摩美・細山」(66.7%)、「東百合丘」(64.4%)、「百合丘」(64.3%)で6割を超えている。『長寿日本一のまち』というイメージは、「下麻生」(60.8%)で6割を超えている。『緑地や公園が多い』というイメージは、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(65.1%)が6割を超えている。(図表 1-1-3)

図表 1-1-3 麻生区のイメージ居住地別（上位 10 項目）

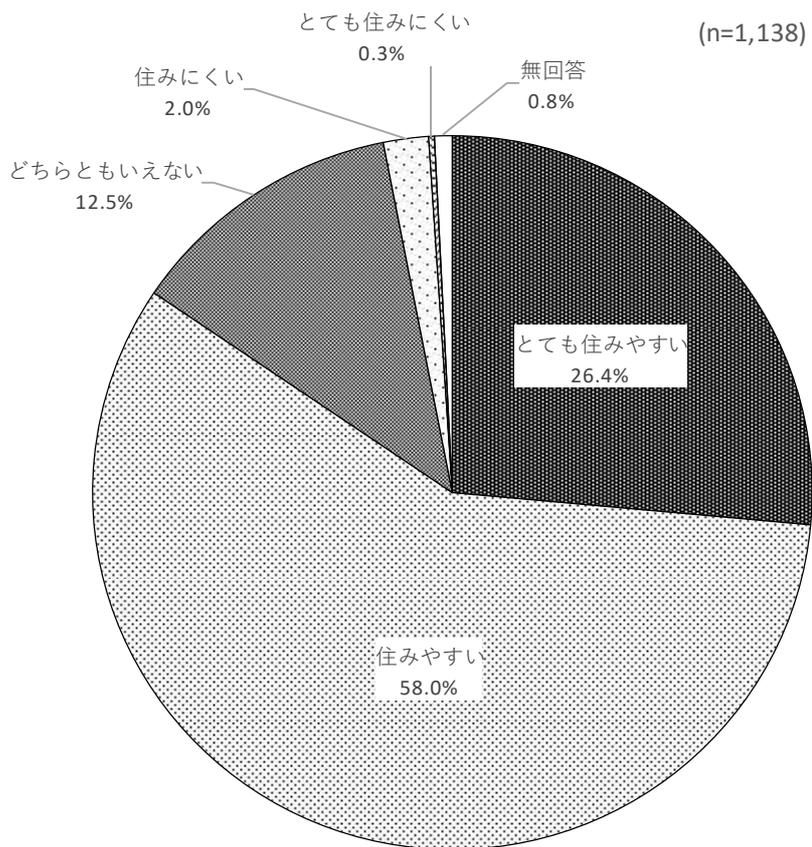


(2) 麻生区の住みやすさ

Q13 麻生区の住みやすさについてどう思いますか。(最もあてはまると思うもの1つに○)

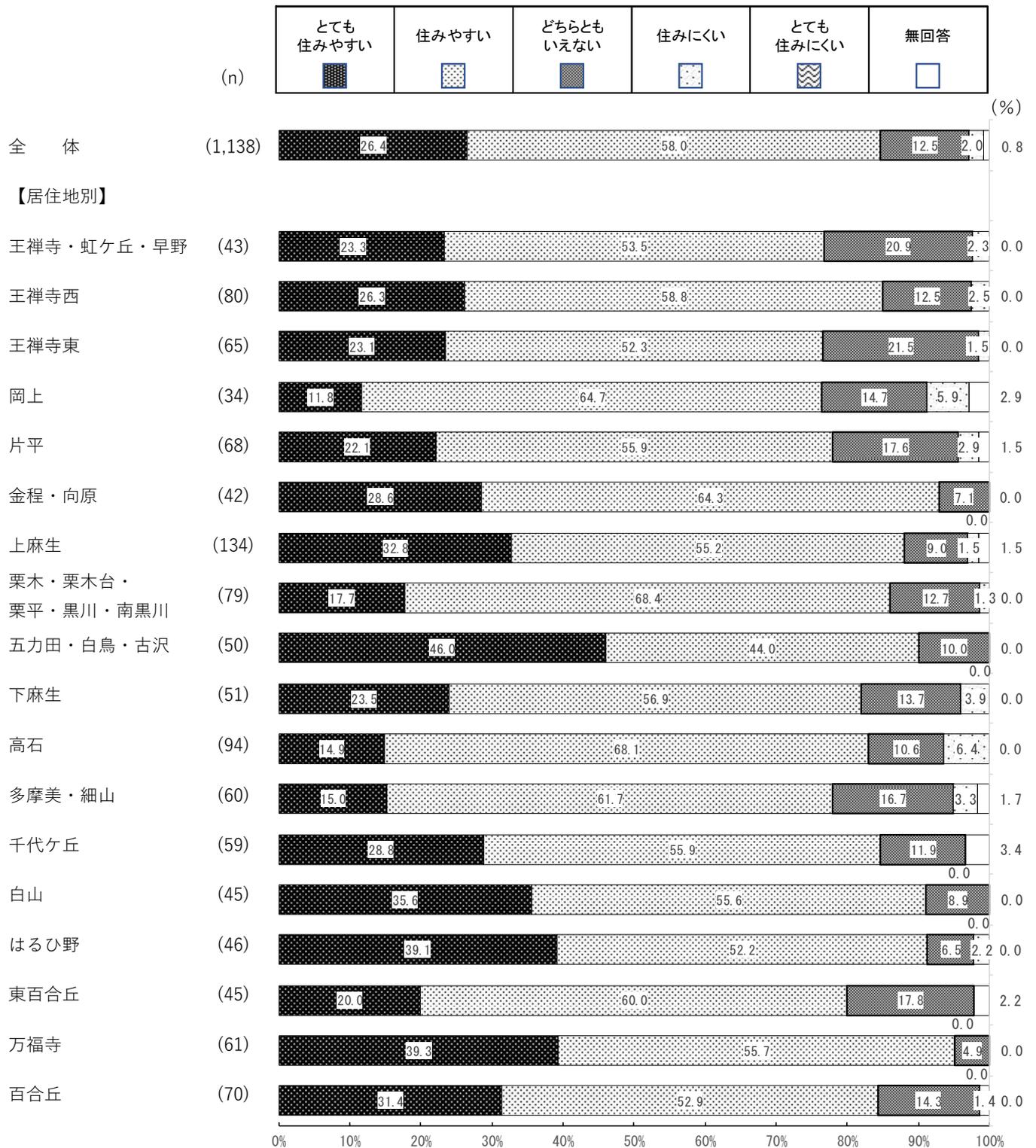
麻生区の住みやすさは、「とても住みやすい」(26.4%)、「住みやすい」(58.0%)で両者を合わせると8割を超えている。一方、「住みにくい」(2.0%)、「とても住みにくい」(0.3%)は両者を合わせても2.3%に過ぎない。(図表 1-2-1)

図表 1-2-1 麻生区の住みやすさ



居住地別にみると、『とても住みやすい』、『住みやすい』を合わせて9割以上となっているのは、「万福寺」、「金程・向原」、「はるひ野」、「白山」、「五力田・白鳥・古沢」である。一方、8割を切るのは、「王禅寺東」、「岡上」、「多摩美・細山」、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」、「片平」である。(図表 1-2-2)

図表 1-2-2 麻生区の住みやすさ－居住地別



(3) 麻生区に住むことを選んだ理由や住み始める前のイメージ

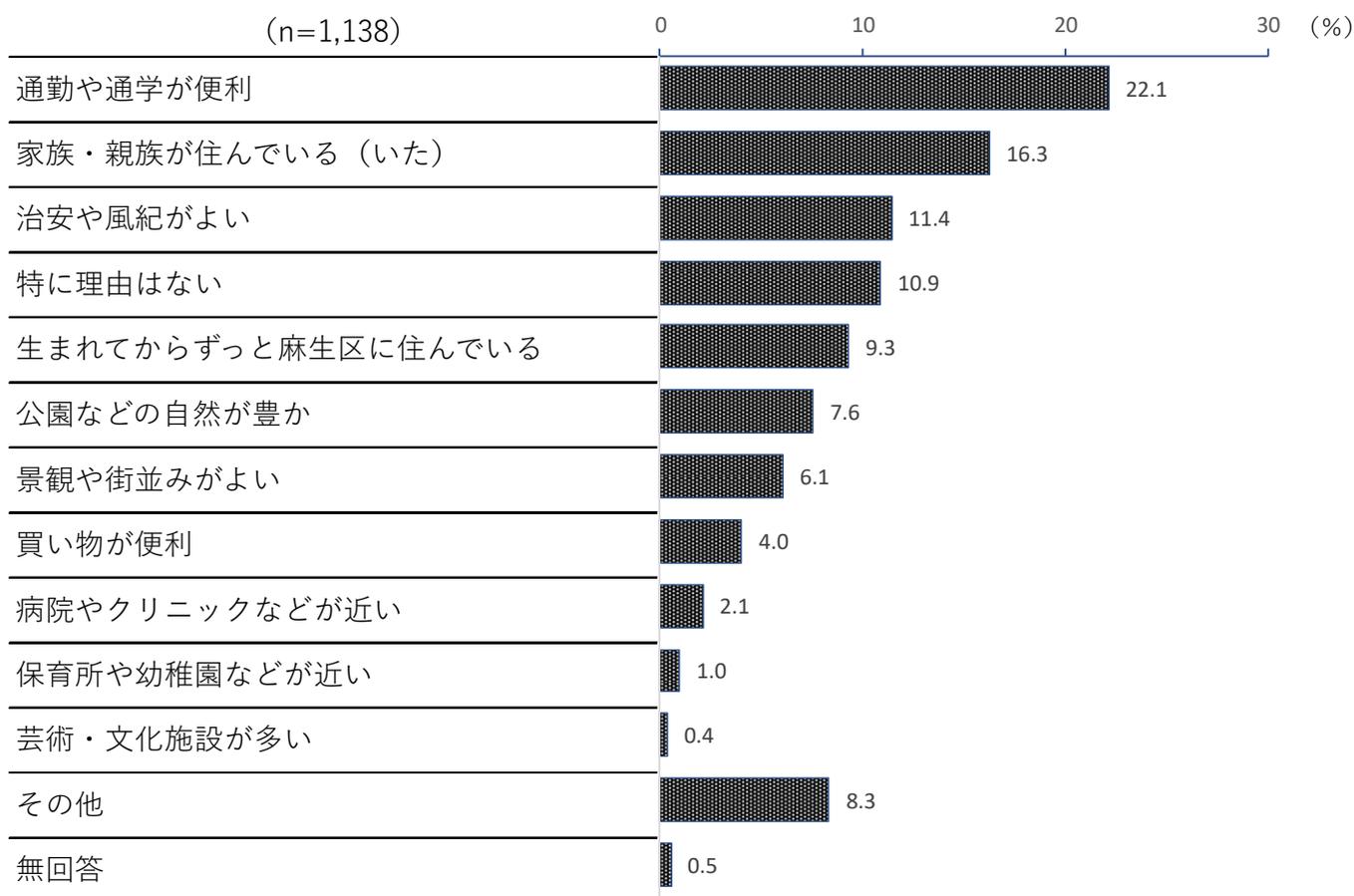
Q14 麻生区に住むことを選んだ理由や住み始める前のイメージをお聞かせください。

(最もあてはまると思うもの1つに○)

麻生区に住むことを選んだ理由・住み始める前のイメージは、「通勤や通学が便利」(22.1%)が最も多く、次いで「家族・親族が住んでいる(いた)」(16.3%)、「治安や風紀がよい」(11.4%)、「特に理由はない」(10.9%)となっている。

(図表 1-3-1)

図表 1-3-1 麻生区に住むことを選んだ理由・住み始める前のイメージ



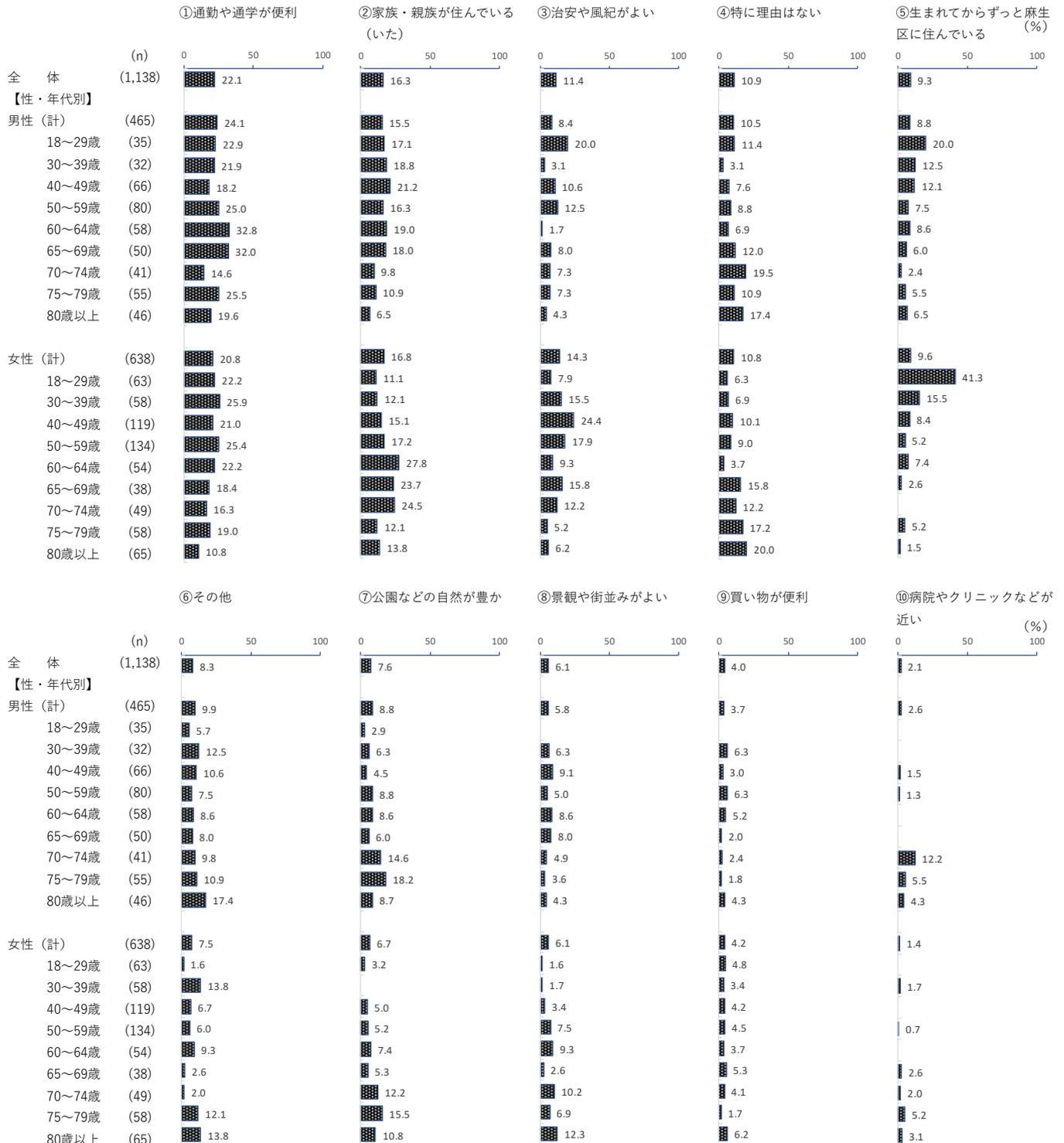
性・年代別にみると、『通勤や通学が便利』は、「男性・60～64歳」(32.8%)、「男性・65～69歳」(32.0%)で3割を超えている。

『家族・親族が住んでいる(いた)』は、「女性・60～64歳」(27.8%)、「女性・70～74歳」(24.5%)、「女性・65～69歳」(23.7%)、「男性・40～49歳」(21.2%)で2割を超えている。

『治安や風紀がよい』は、「女性・40～49歳」(24.4%)、「男性・18～29歳」(20.0%)で2割以上となっている。

『生まれてからずっと麻生区に住んでいる』は、「女性・18～29歳」(41.3%)が4割を超えている。(図表 1-3-2)

図表 1-3-2 麻生区に住むことを選んだ理由・住み始める前のイメージ性・年代別(上位10項目)



居住地別にみると、『通勤や通学が便利』は、「万福寺」(34.4%)、「栗木・栗木台・栗平・黒川・南黒川」(34.2%)で3割を超えている。

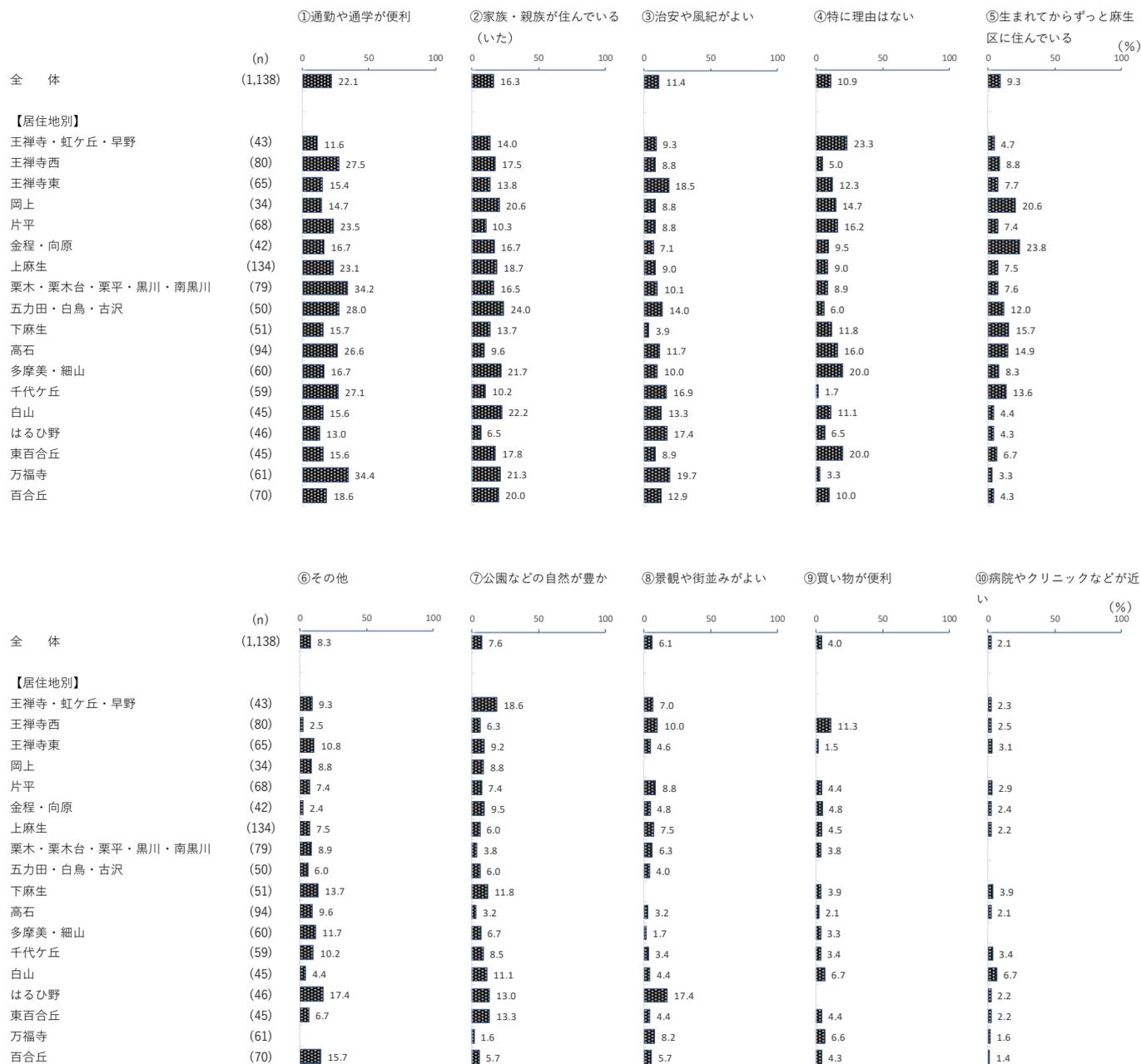
『家族・親族が住んでいる(いた)』は、「五力田・白鳥・古沢」(24.0%)が最も多く、「はるひ野」(6.5%)が最も少ない。

『治安や風紀がよい』は、「万福寺」(19.7%)、「王禅寺東」(18.5%)が多く、「下麻生」(3.9%)が最も少ない。

『生まれてからずっと麻生区に住んでいる』は、「金程・向原」(23.8%)、「岡上」(20.6%)で2割を超えている。

この他、『公園などの自然が豊か』は「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(18.6%)、『景観や街並みがよい』は「はるひ野」(17.4%)、『買い物に便利』は「王禅寺西」(11.3%)がそれぞれ最も多い。(図表 1-3-3)

図表 1-3-3 麻生区に住むことを選んだ理由・住み始める前のイメージ居住地別(上位10項目)

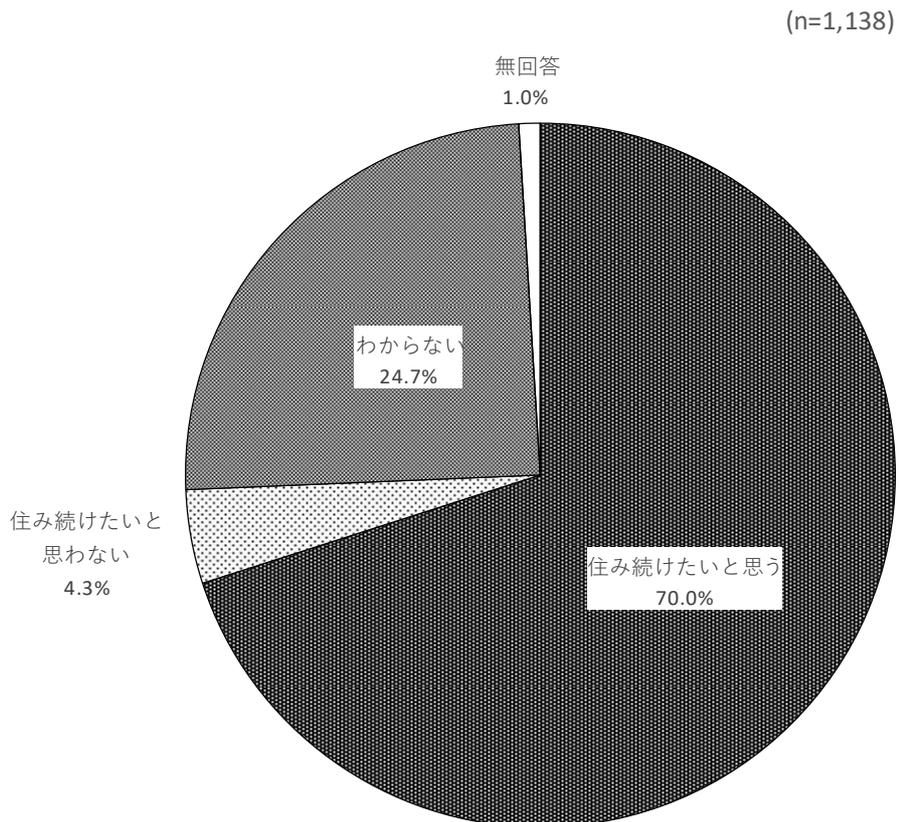


(4) 定住意向

Q15 麻生区に住み続けたいと思いますか。(最もあてはまると思うもの1つに○)

麻生区での定住意向をみると、「住み続けたいと思う」は70.0%を占める。次いで、「わからない」が24.7%となっている。一方、「住み続けたいと思わない」は4.3%と少ない。(図表 1-4-1)

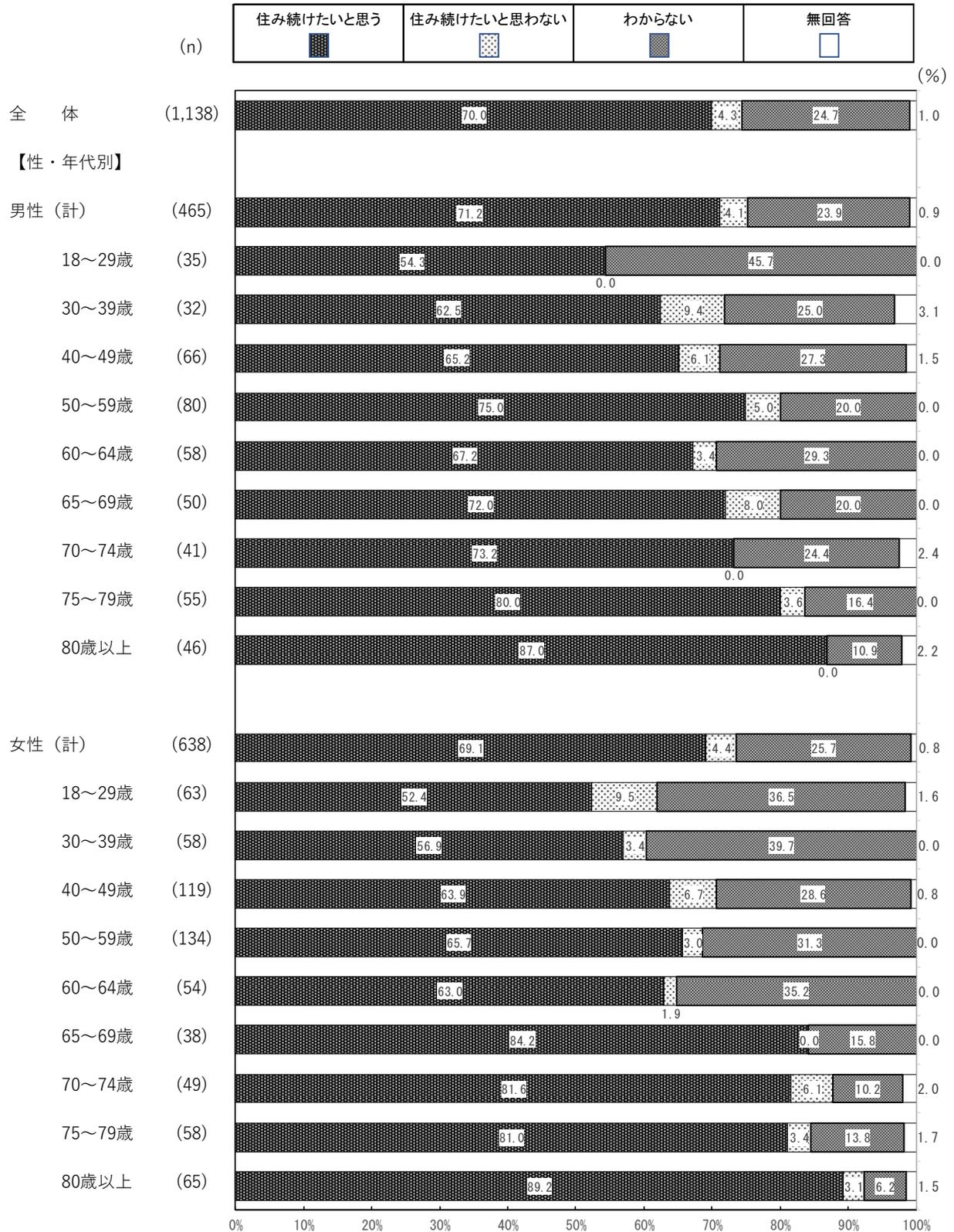
図表 1-4-1 麻生区での定住意向



性・年代別にみると、『住み続けたいと思う』は、「女性・80歳以上」(89.2%)が最も多く、次いで、「男性・80歳以上」(87.0%)となっている。男性は75歳以上、女性は65歳以上で8割以上となっている。

一方、『住み続けたいと思わない』は、「女性・18～29歳」(9.5%)、「男性・30～39歳」(9.4%)が1割弱を占めている。(図表 1-4-2)

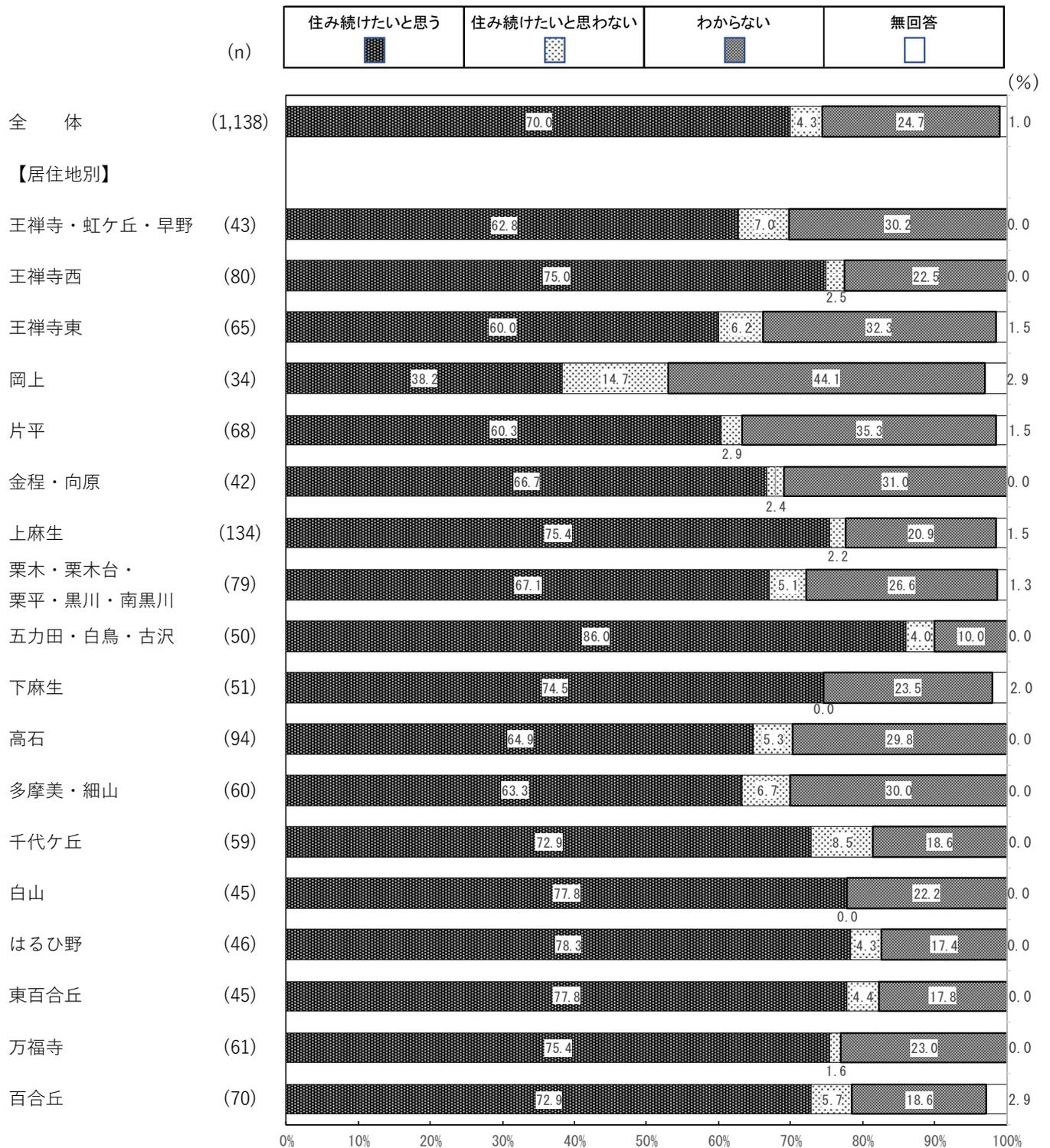
図表 1-4-2 麻生区での定住意向－性・年代別



居住地別にみると、『住みたいと思う』は、「五力田・白鳥・古沢」(86.0%)が8割を超えるほか、「はるひ野」(78.3%)、「白山」(77.8%)、「東百合丘」(77.8%)、「万福寺」(75.4%)、「上麻生」(75.4%)も多くなっている。

一方、『住みたいと思わない』は「岡上」(14.7%)が最も多く、『わからない』も「岡上」(44.1%)が最も多い。
(図表 1-4-3)

図表 1-4-3 麻生区での定住意向－居住地別



(5) 麻生区の生活で満足している点、不満に思っている点

Q16 麻生区の生活で満足している点、不満に思っている点をそれぞれお聞かせください。

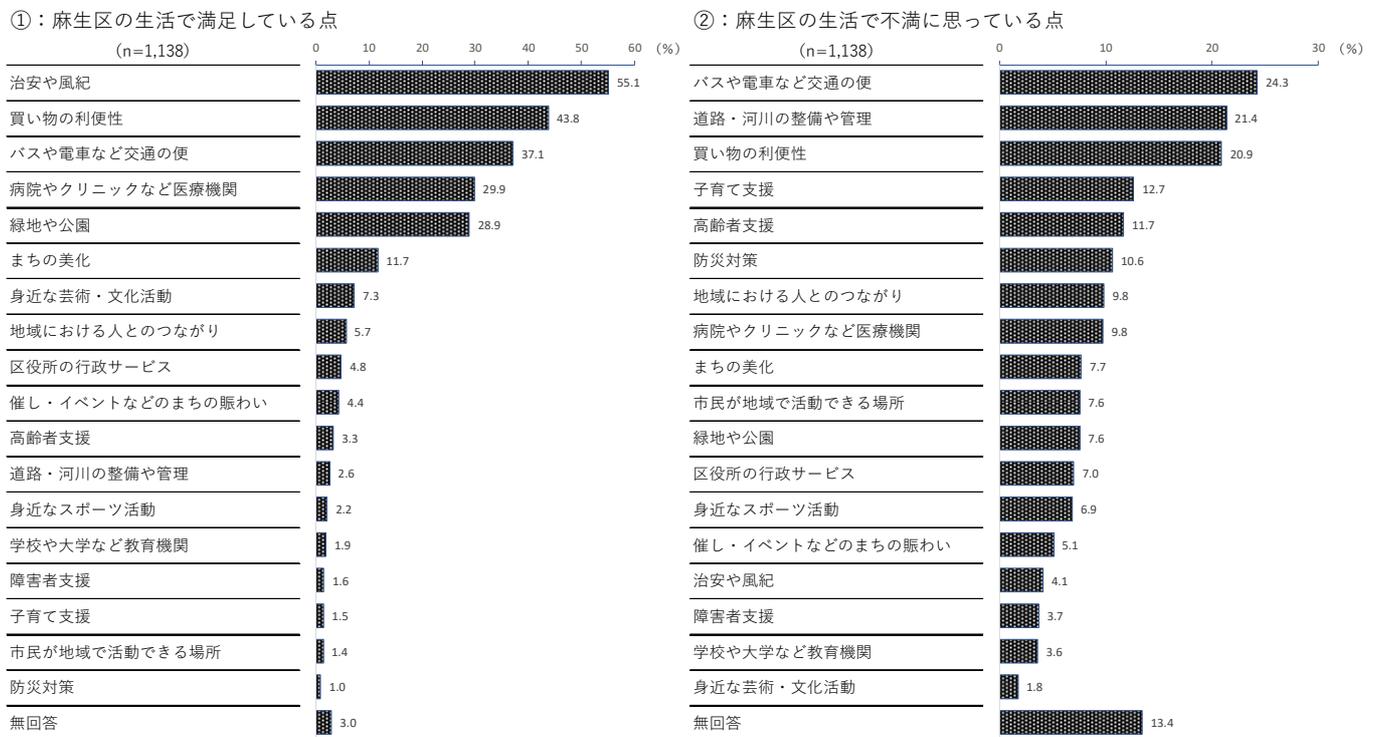
① 満足している点 (あてはまると思うもの3つまで○)

② 不満に思っている点 (あてはまると思うもの3つまで○)

麻生区の生活で満足している点は、「治安や風紀」(55.1%)が最も多く、次いで「買い物の利便性」(43.8%)、「バスや電車など交通の便」(37.1%)、「病院やクリニックなど医療機関」(29.9%)、「緑地や公園」(28.9%)となっている。

一方、麻生区の生活で不満に思っている点は、「バスや電車など交通の便」(24.3%)が最も多く、次いで「道路・河川の整備や管理」(21.4%)、「買い物の利便性」(20.9%)、「子育て支援」(12.7%)、「高齢者支援」(11.7%)となっている。(図表 1-5-1)

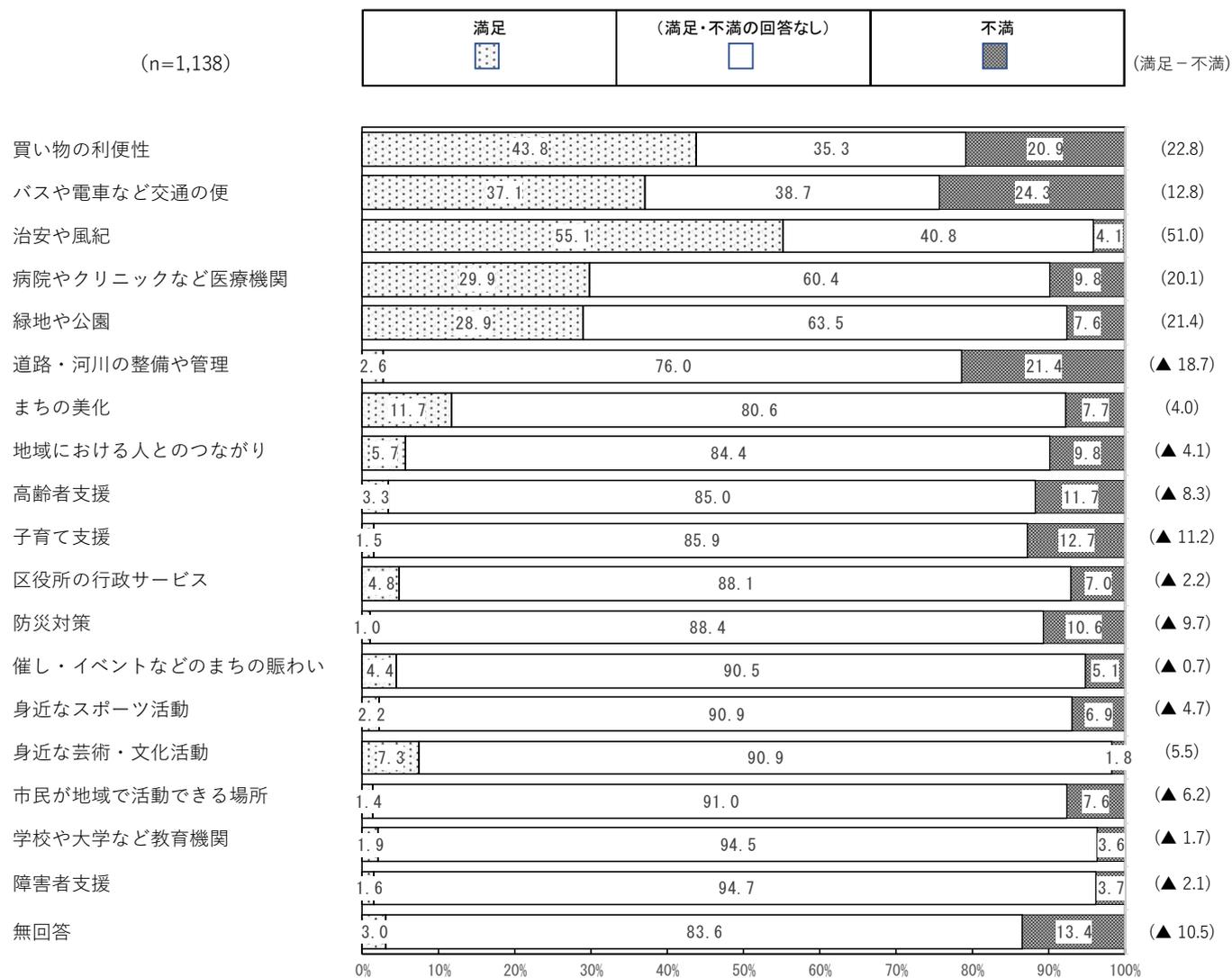
図表 1-5-1 麻生区の生活での満足点・不満点



麻生区の生活で満足点、不満点について、「満足」の比率と「不満」の比率との差をみると、「治安や風紀」(51.0ポイント)がプラスで最も大きく、満足が不満を大きく上回っている。次いで「買い物の利便性」(22.8ポイント)で、満足が不満を上回っているものの「不満」(20.9%)も少なくない。さらに、「緑地や公園」(21.4ポイント)、「病院やクリニックなど医療機関」(20.1ポイント)となっている。

一方、「道路・河川の整備や管理」(▲ 18.7ポイント)がマイナスで最も大きく、次いで「子育て支援」(▲ 11.2ポイント)、「防災対策」(▲ 9.7ポイント)、「高齢者支援」(▲ 8.3ポイント)で、不満が満足を上回っている。(図表 1-5-2)

図表 1-5-2 麻生区の生活での満足点・不満点および「満足」の比率と「不満」の比率との差



※「満足」と「不満」の回答数の和が大きい順に示した。
 ※(満足-不満)は、「満足」の比率と「不満」の比率との差を表す。

性・年代別にみると、『買い物の利便性』は、概ね「満足」が「不満」を上回っているが、比較的「不満」の比率が大きいのは、「男性・70～74歳」(31.7%)、「女性・75～79歳」(27.6%)である。

『バスや電車など交通の便』も、概ね「満足」が「不満」を上回っているが、「満足－不満」をみると、「女性・65～69歳」(▲ 7.9ポイント)、「女性・18～29歳」(▲ 3.2ポイント)、「男性・30～39歳」(▲ 3.1ポイント)でマイナスとなり、「不満」が上回っている。

『病院やクリニックなど医療機関』も、概ね「満足」が「不満」を上回っているが、「不満」の比率をみると、「男性・30～39歳」(21.9%)、「女性・30～39歳」(20.7%)、「女性・40～49歳」(19.3%)で比較的大きい。

『道路・河川の整備や管理』は、いずれの性・年代でも「不満」が「満足」を上回っているが、特に「男性・65～69歳」(42.0%)で「不満」の比率が大きい。

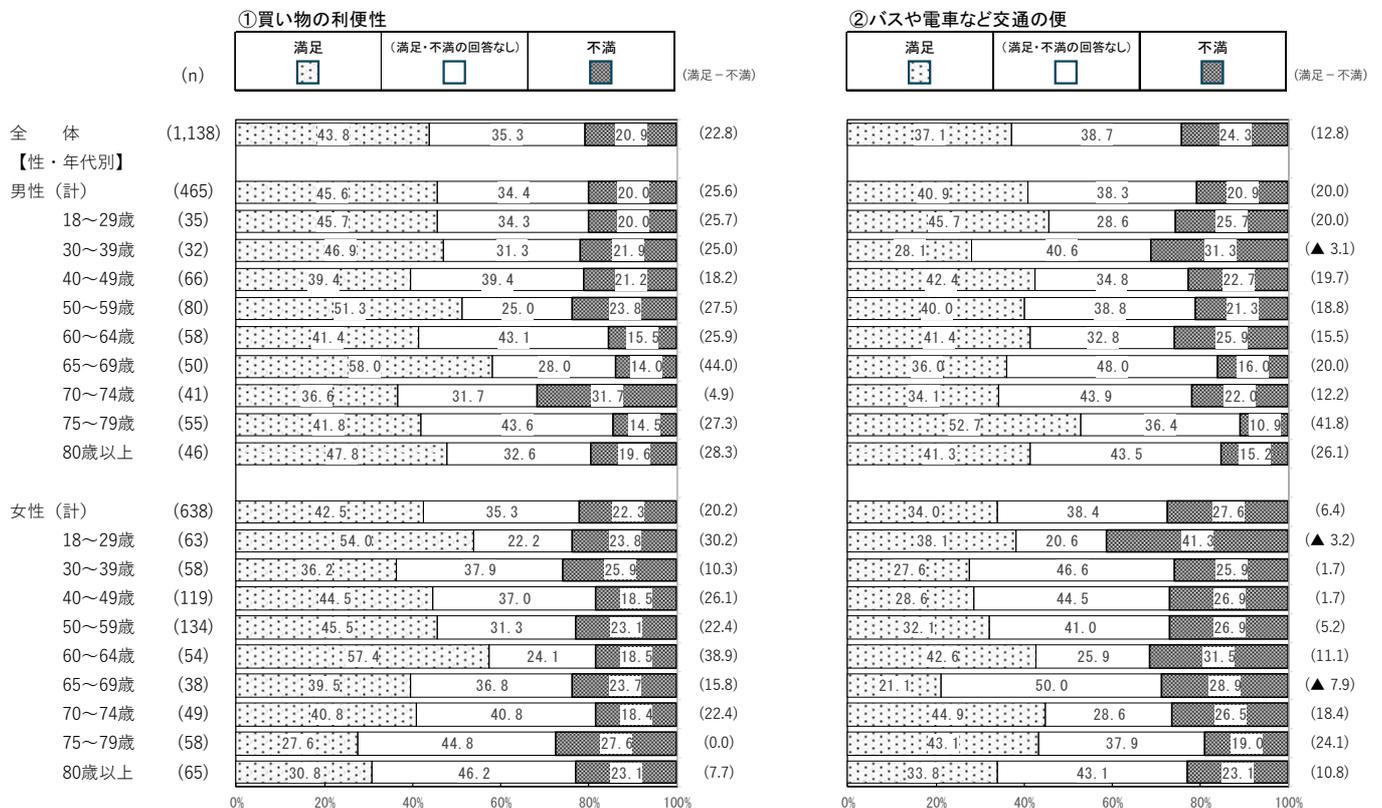
『まちの美化』は、「満足－不満」をみると、「男性・65～69歳」(▲ 10.0ポイント)、「男性・60～64歳」(▲ 8.6ポイント)などで、「不満」が「満足」を上回っている。

『地域における人とのつながり』は、「満足－不満」をみると、「女性・70～74歳」(▲ 16.3ポイント)、「男性・70～74歳」(▲ 14.6ポイント)、「男性・75～79歳」(▲ 14.5ポイント)で、10ポイント以上「不満」が「満足」を上回っている。

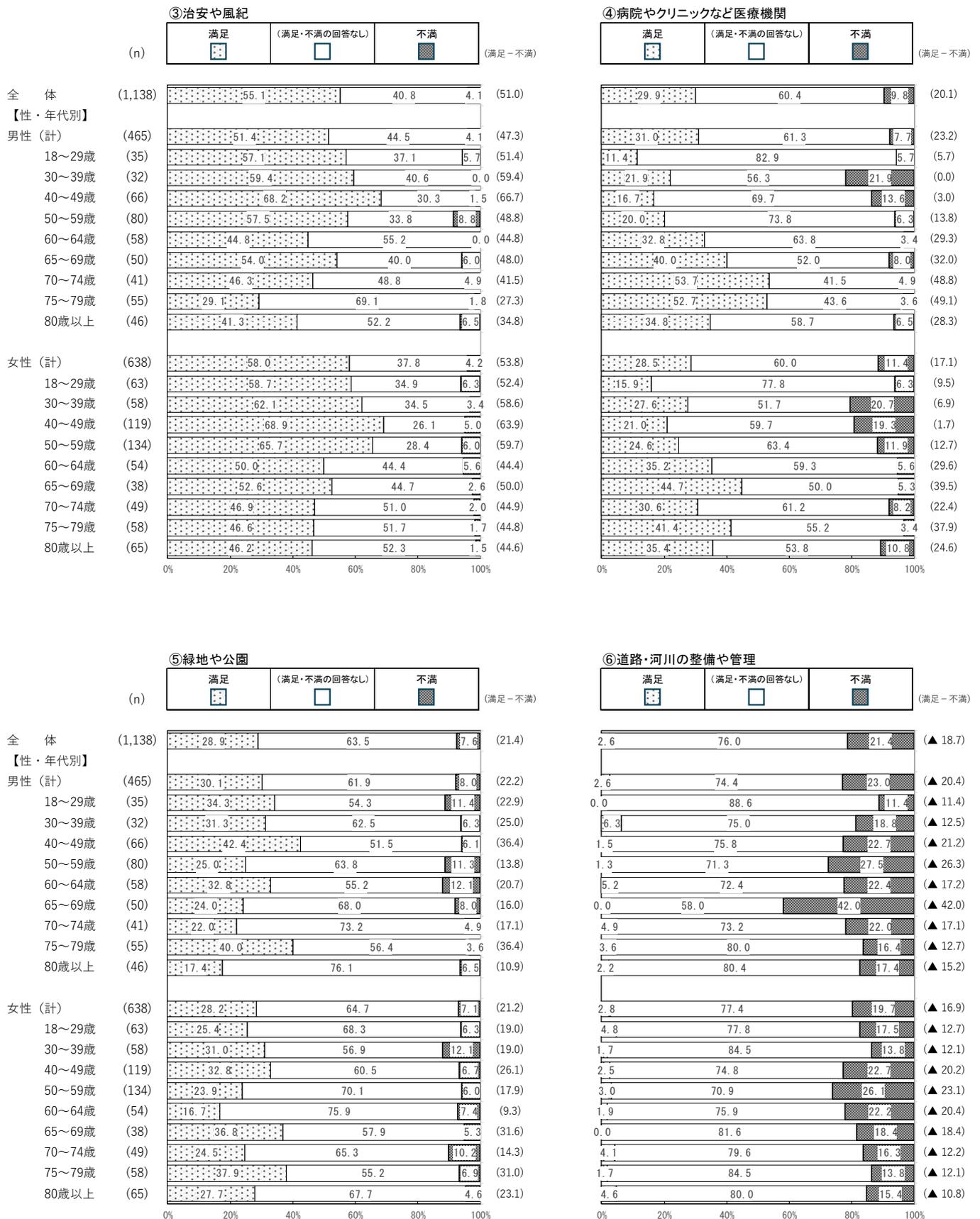
『高齢者支援』は、「不満」の比率をみると、「女性・70～74歳」(28.6%)、「女性・65～69歳」(26.3%)、「女性・80歳以上」(26.2%)、「男性・80歳以上」(23.9%)、「女性・75～79歳」(20.7%)で2割を超えている。一方、「満足」の比率は、「女性・80歳以上」(16.9%)、「男性・80歳以上」(13.0%)で1割を超えている。

『子育て支援』は、概ね「不満」が「満足」を上回っているが、「不満」の比率をみると、「女性・30～39歳」(48.3%)、「男性・30～39歳」(37.5%)、「男性・40～49歳」(28.8%)、「女性・40～49歳」(26.9%)で多い。(図表 1-5-3)

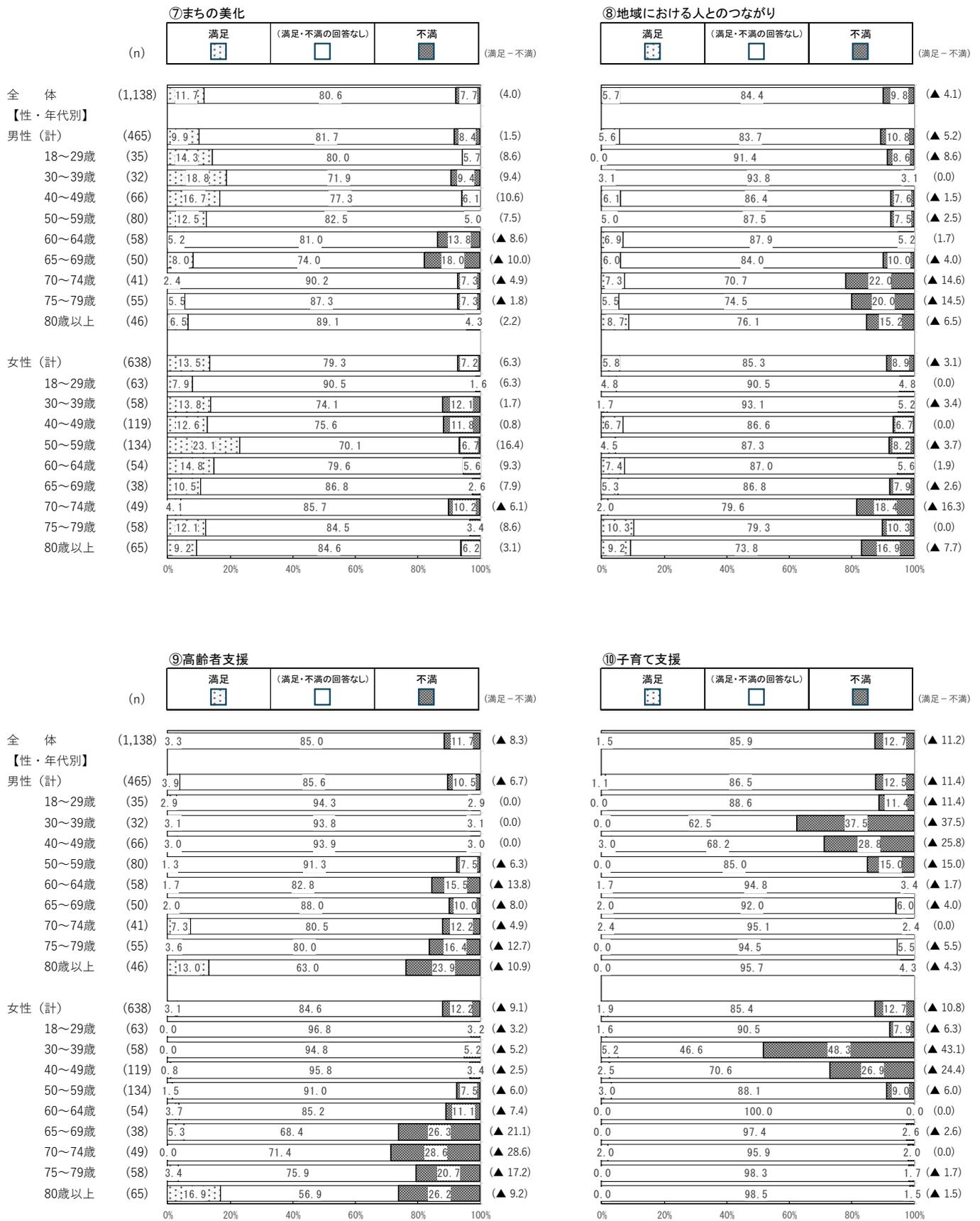
図表 1-5-3 麻生区の生活での満足点・不満点および「満足」の比率と「不満」の比率との差
一性・年代別（上位10項目）



図表 1-5-3 麻生区の生活での満足点・不満点および「満足」の比率と「不満」の比率との差
 一性・年代別（上位 10 項目）（つづき）



図表 1-5-3 麻生区の生活での満足点・不満点および「満足」の比率と「不満」の比率との差
 一性・年代別（上位 10 項目）（つづき）



居住地別にみると、『買い物の利便性』は、概ね「満足」が「不満」を上回っており、「満足－不満」をみると、「万福寺」(54.1ポイント)、「上麻生」(52.2ポイント)で、50ポイント以上「満足」が「不満」を上回っている。一方、「多摩美・細山」(▲10.0ポイント)は「不満」が「満足」を上回っているほか、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(0.0ポイント)、「高石」(1.1ポイント)は、「満足」と「不満」が拮抗している。

『バスや電車など交通の便』は、「満足－不満」をみると、「多摩美・細山」(▲18.3ポイント)、「東百合丘」(▲11.1ポイント)、「岡上」(▲8.8ポイント)、「下麻生」(▲2.0ポイント)でマイナスとなり、「不満」が上回っている。

『病院やクリニックなど医療機関』も、概ね「満足」が「不満」を上回っているが、「満足－不満」をみると、「はるひ野」(▲6.5ポイント)、「岡上」(▲2.9ポイント)でマイナスとなり、「不満」が上回っている。

『道路・河川の整備や管理』は、いずれの地域でも「不満」が「満足」を上回っているが、特に「白山」(31.1%)、「片平」(30.9%)で「不満」の比率が大きい。

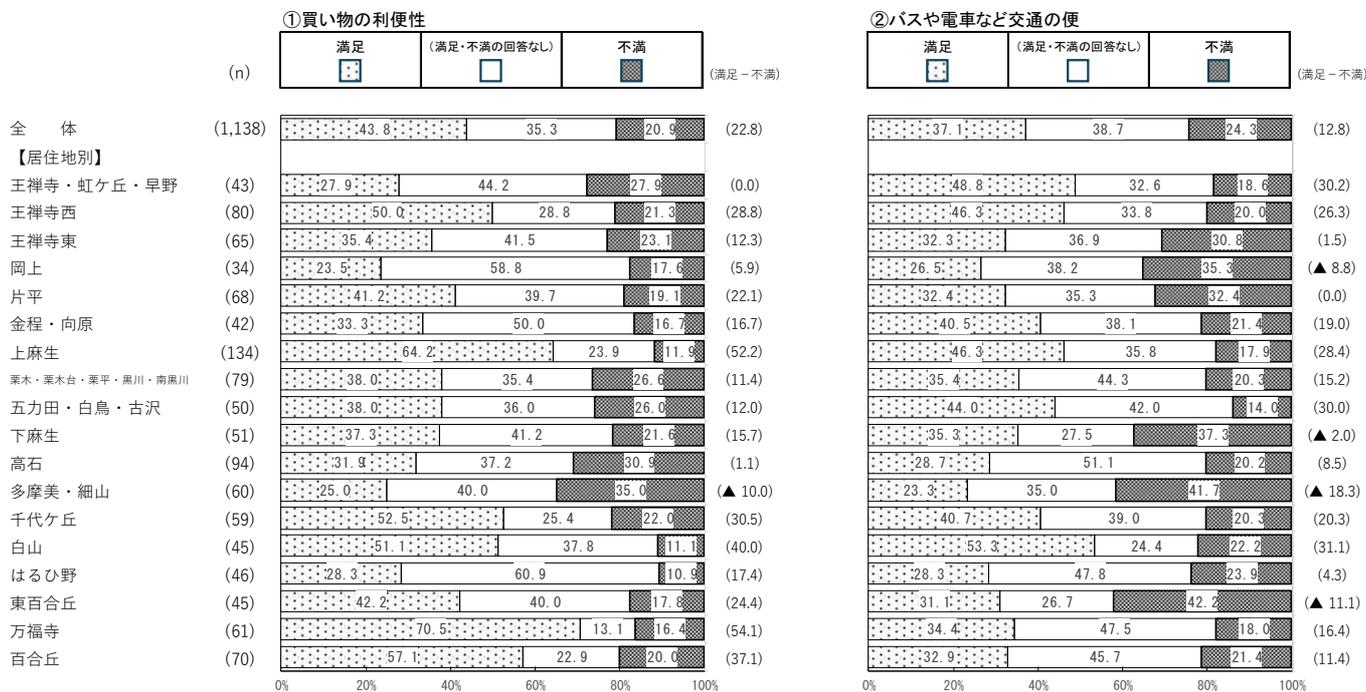
『まちの美化』は、「満足」の比率をみると、「はるひ野」(30.4%)が3割を超えている。一方、「不満」の比率では、「片平」(14.7%)、「白山」(13.3%)、「上麻生」(12.7%)で1割を超え、かつ「不満」が「満足」を上回っている。

『地域における人とのつながり』は、「不満」の比率をみると、「金程・向原」(26.2%)で2割を超えている。

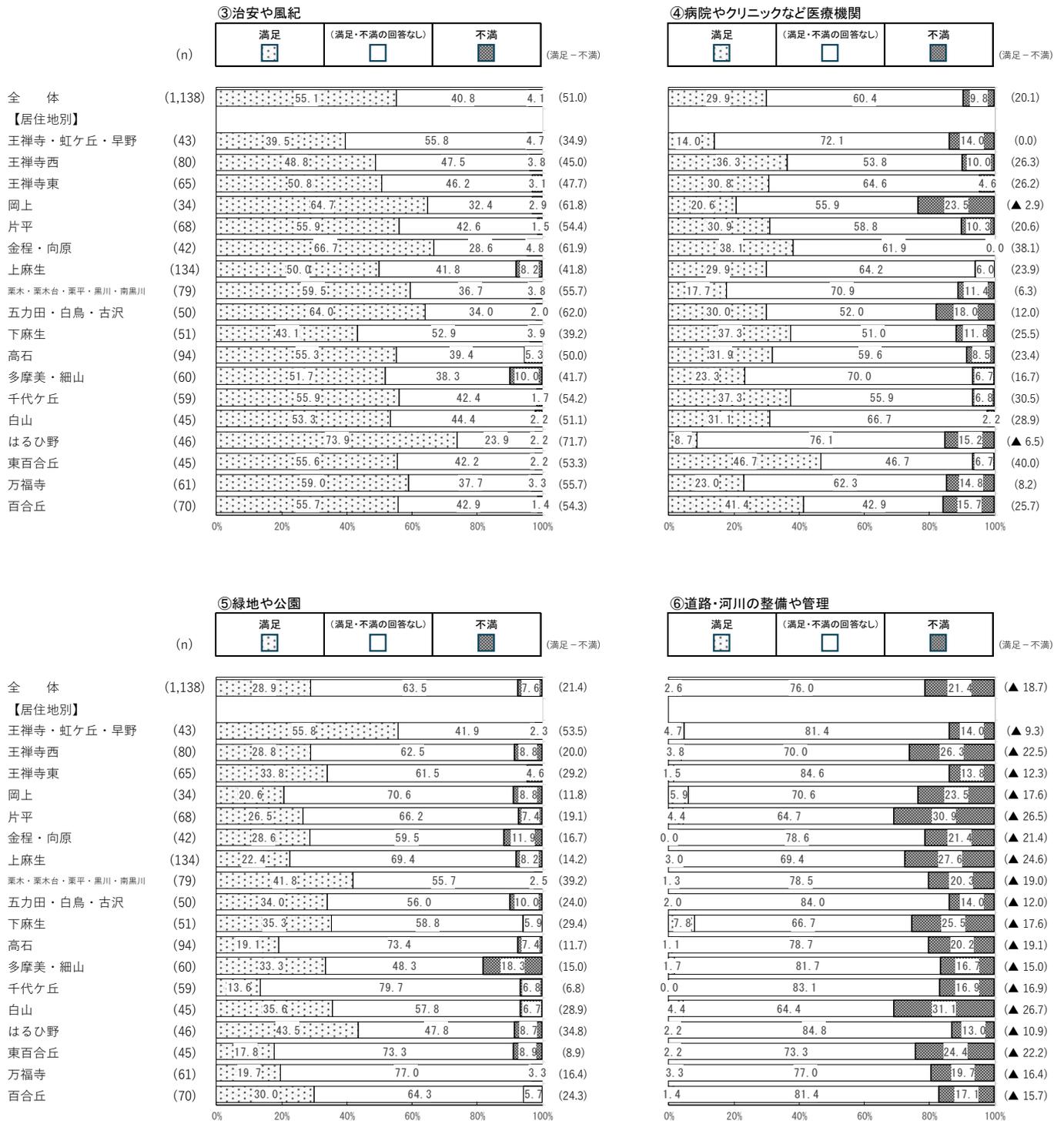
『高齢者支援』は、概ね「不満」が「満足」を上回っており、「不満」の比率をみると、「五力田・白鳥・古沢」(24.0%)が2割を超えているほか、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(18.6%)、「千代ヶ丘」(16.9%)、「白山」(15.6%)で比較的多い。

『子育て支援』は、いずれも「不満」が「満足」を上回っているが、「不満」の比率をみると、「はるひ野」(21.7%)、「百合丘」(20.0%)で2割以上となっている。(図表 1-5-4)

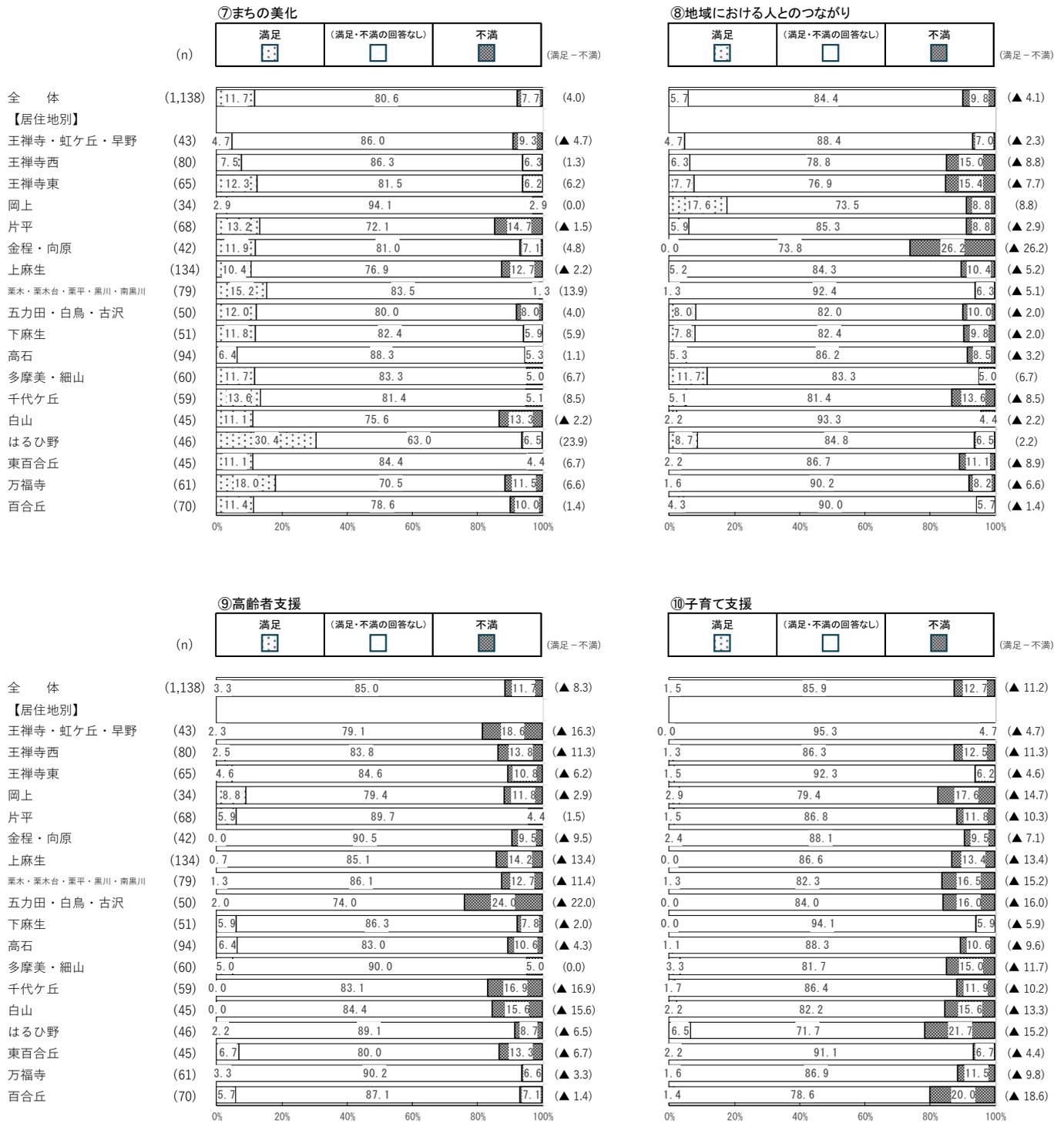
図表 1-5-4 麻生区の生活での満足点・不満点および「満足」の比率と「不満」の比率との差
－居住地別（上位10項目）



図表 1-5-4 麻生区での生活での満足点・不満点および「満足」の比率と「不満」の比率との差
 -居住地別（上位10項目）（つづき）



図表 1-5-4 麻生区の生活での満足点・不満点および「満足」の比率と「不満」の比率との差
 ー居住地別（上位 10 項目）（つづき）



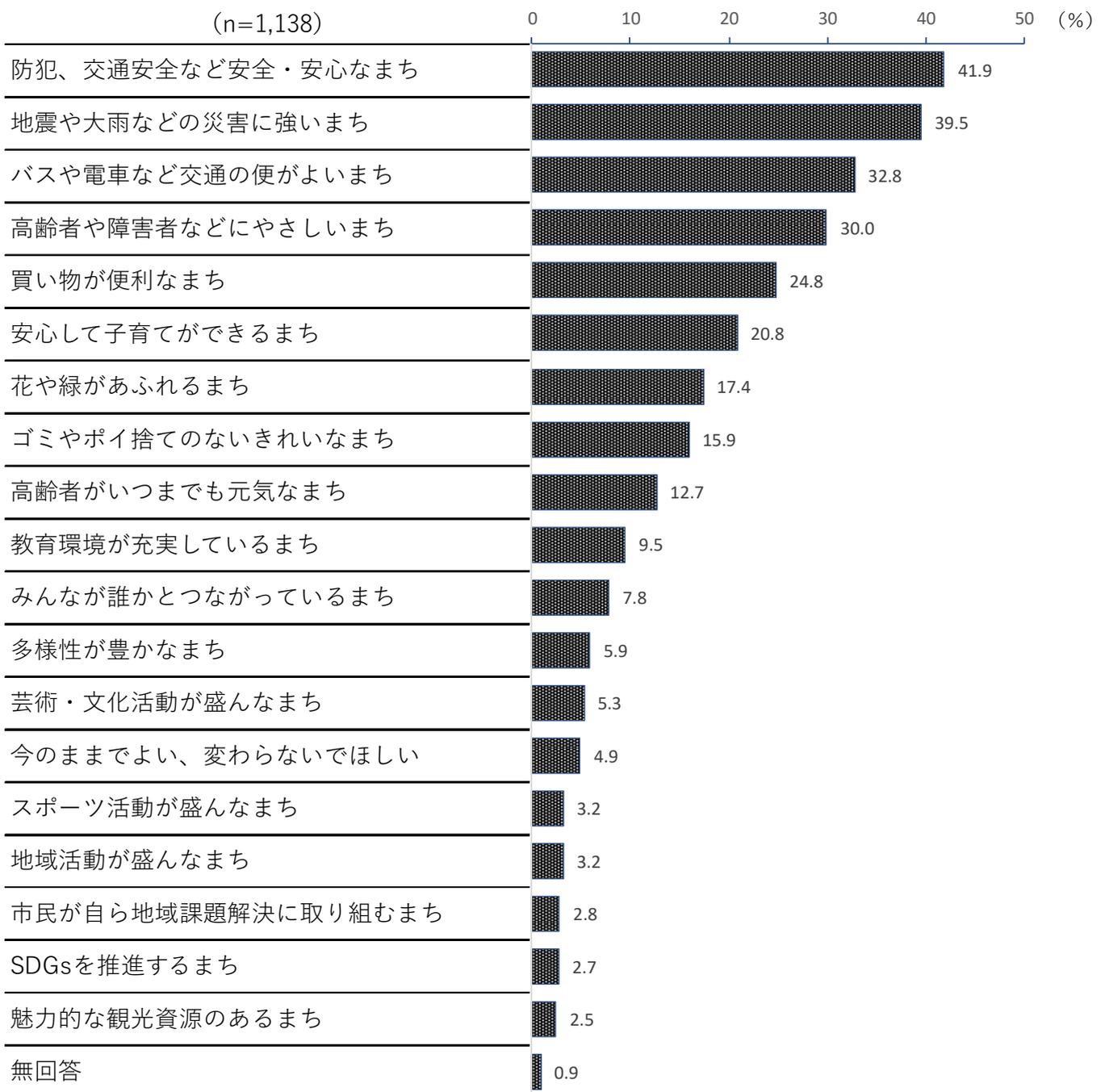
(6) 麻生区がどのようなまちになってほしいか

Q17 麻生区がこれから(おおよそ10年後)にどのようなまちになってほしいと思いますか。

(あてはまると思うもの3つまで○)

麻生区がこれから(おおよそ10年後)にどのようなまちになってほしいかを聞いたところ、「防犯、交通安全など安全・安心なまち」(41.9%)が最も多く、次いで「地震や大雨などの災害に強いまち」(39.5%)、「バスや電車など交通の便がよいまち」(32.8%)が3割を超え、さらに、「高齢者や障害者などにやさしいまち」(30.0%)、「買い物が便利なまち」(24.8%)、「安心して子育てができるまち」(20.8%)が2割を超えている。(図表 1-6-1)

図表 1-6-1 麻生区がどのようなまちになってほしいか



性・年代別にみると、『高齢者や障害者などにやさしいまち』は、「女性・80歳以上」(58.5%)が過半数を占めるほか、男女とも70歳以上で4割を超えている。

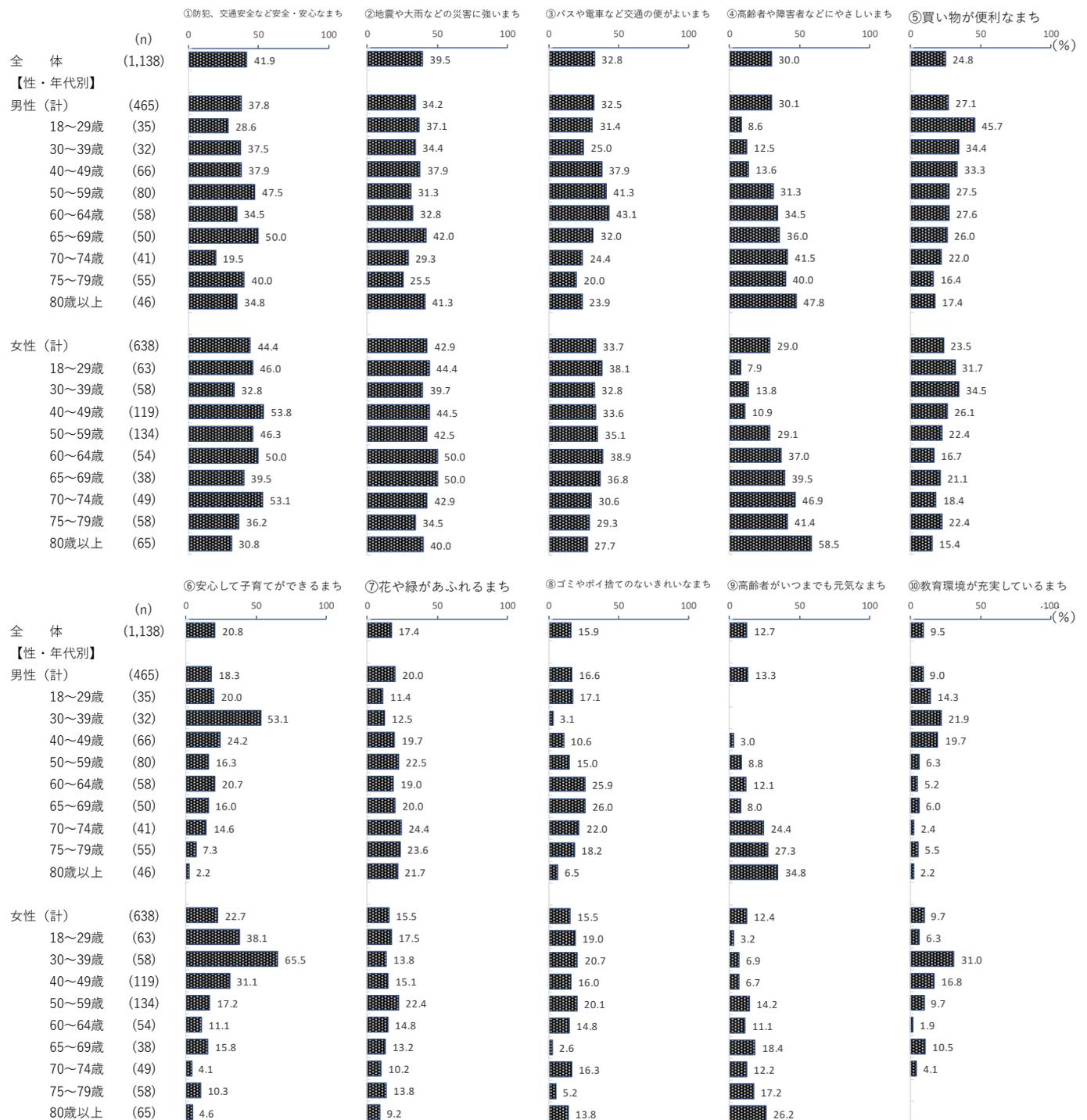
『買い物が便利なまち』は、「男性・18～29歳」(45.7%)で4割を超えるほか、男性は50歳未満、女性は40歳未満で3割を超えている。

『安心して子育てができるまち』は、「女性・30～39歳」(65.5%)、「男性・30～39歳」(53.1%)が過半数で多い。

『高齢者がいつまでも元気なまち』は、「男性」の70歳以上、「女性・80歳以上」で2割を超えている。

『教育環境が充実しているまち』は、「女性・30～39歳」(31.0%)、「男性・30～39歳」(21.9%)が多い。(図表1-6-2)

図表 1-6-2 麻生区がどのようなまちになってほしいかー性・年代別（上位10項目）



居住地別にみると、『防犯、交通安全など安全・安心なまち』は、「千代ヶ丘」(54.2%)、「高石」(50.0%)が半数以上となっている。

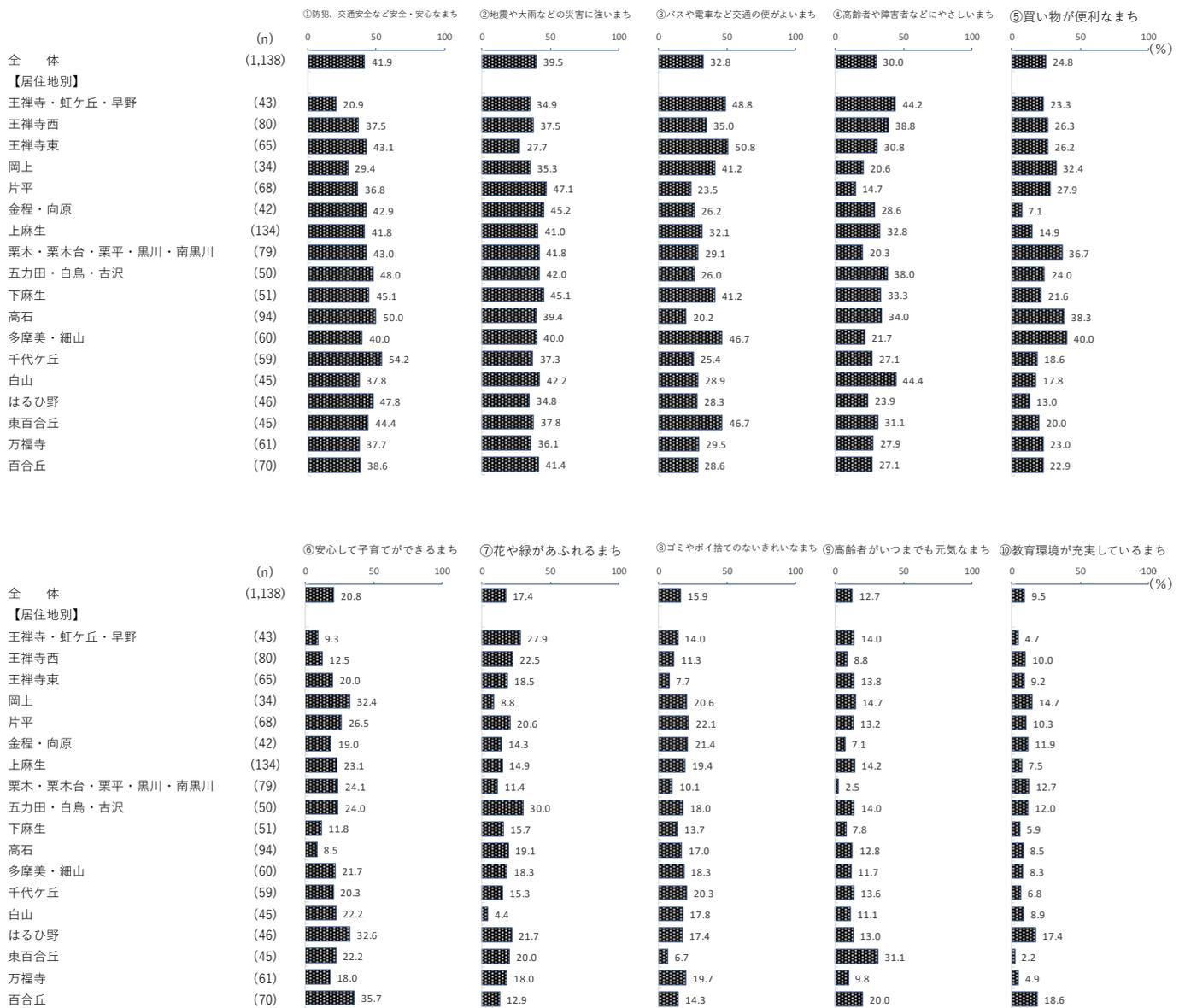
『バスや電車など交通の便がよいまち』は、「王禅寺東」(50.8%)で過半数となっているほか、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」、「多摩美・細山」、「東百合丘」、「岡上」、「下麻生」で4割を超えている。

『高齢者や障害者などにやさしいまち』は、「白山」(44.4%)、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(44.2%)が4割を超え、次いで「王禅寺西」(38.8%)、「五力田・白鳥・古沢」(38.0%)となっている。

『買い物が便利なまち』は、「多摩美・細山」(40.0%)が4割を占め、「高石」(38.3%)、「栗木・栗木台・栗平・黒川・南黒川」(36.7%)、「岡上」(32.4%)で3割を超えている。

『安心して子育てができるまち』は、「百合丘」(35.7%)、「はるひ野」(32.6%)、「岡上」(32.4%)で3割を超えている。(図表 1-6-3)

図表 1-6-3 麻生区がどのようなまちになってほしいか—居住地別（上位 10 項目）



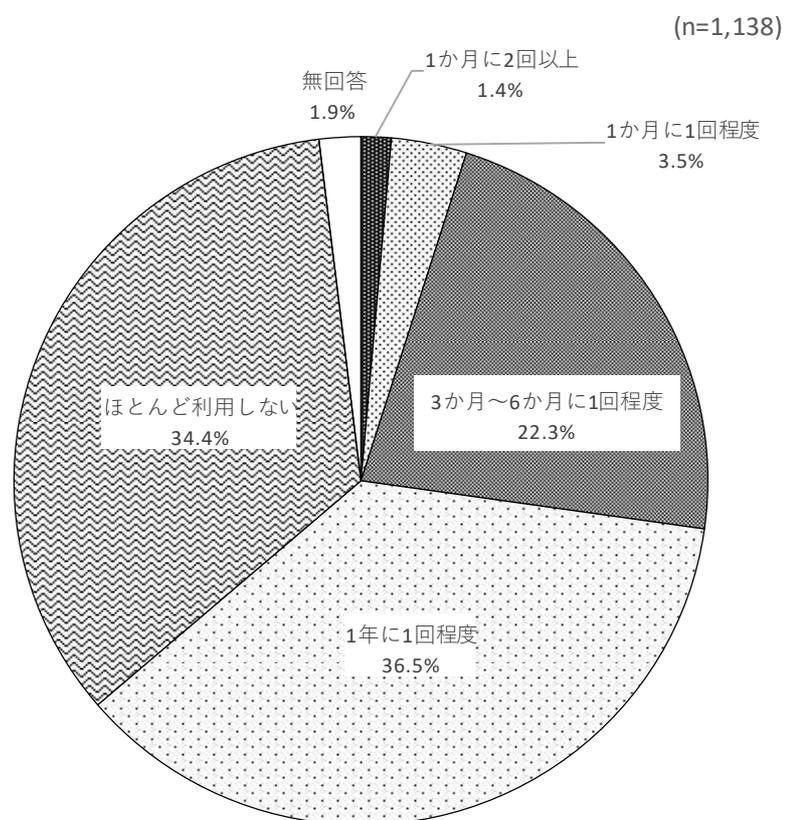
2 麻生区役所について

(1) 麻生区役所の利用頻度

Q18 麻生区役所を利用する頻度をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○)

麻生区役所の利用頻度をみると、「1年に1回程度」(36.5%)が最も多く、次いで、「ほとんど利用しない」(34.4%)、「3か月～6か月に1回程度」(22.3%)となっている。(図表 2-1-1)

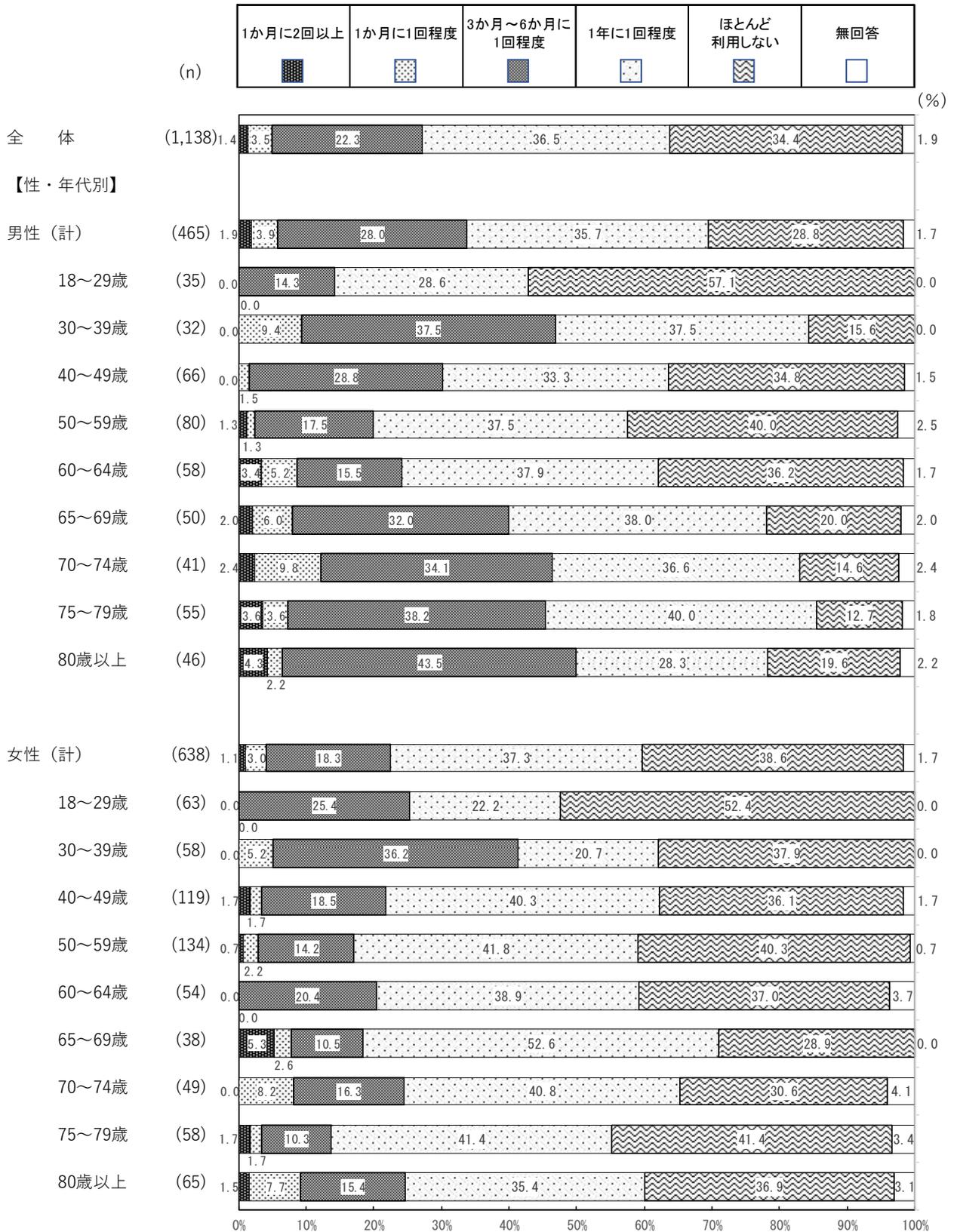
図表 2-1-1 麻生区役所の利用頻度



性・年代別にみると、利用頻度が『1年に1回程度』以上は、「男性・75～79歳」(85.5%)、「男性・30～39歳」(84.4%)、「男性・70～74歳」(82.9%)で8割を超えている。

一方、『ほとんど利用しない』は、「男性・18～29歳」(57.1%)、「女性・18～29歳」(52.4%)で過半数を占めている。
(図表 2-1-2)

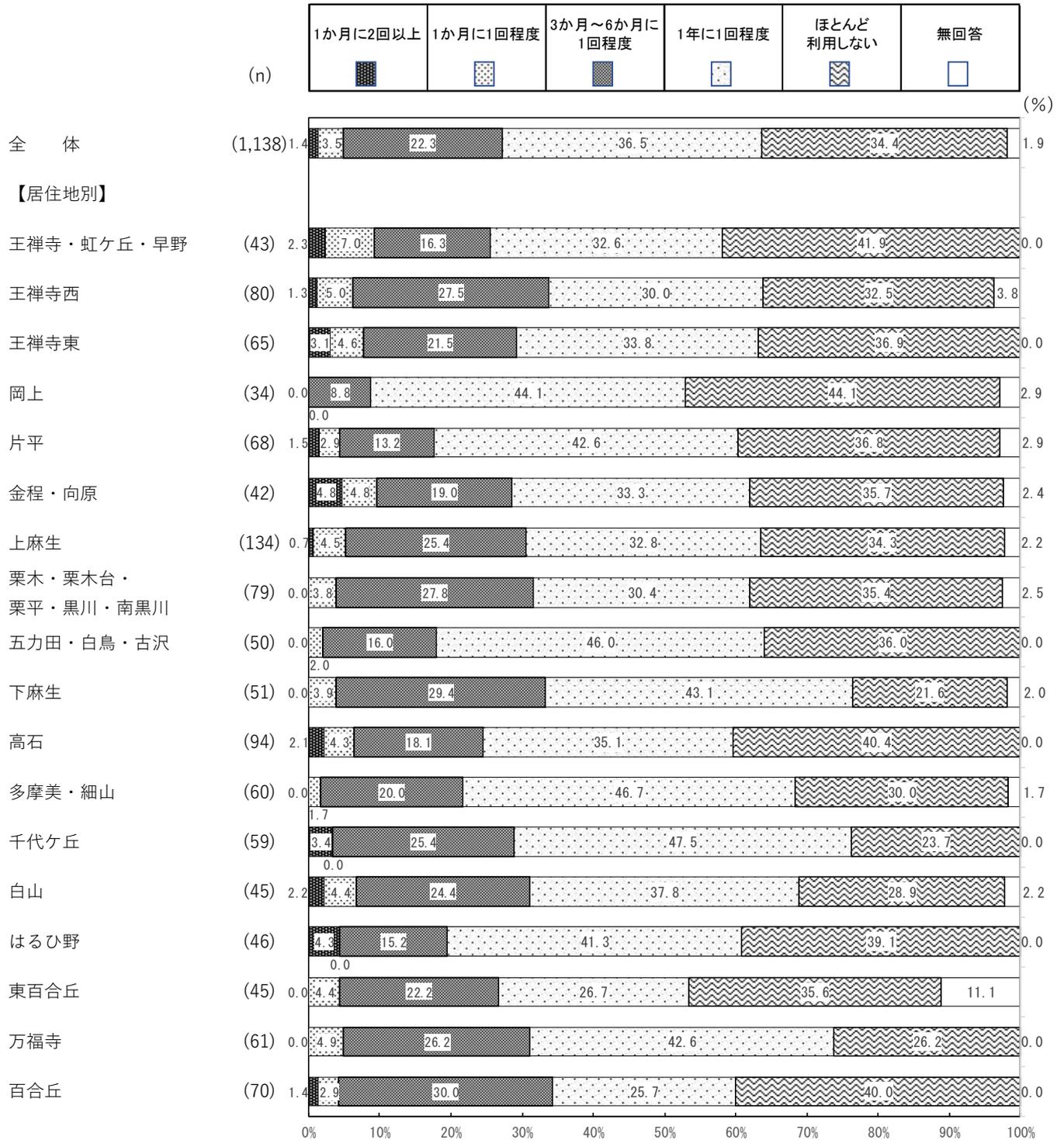
図表 2-1-2 麻生区役所の利用頻度一性・年代別



居住地別にみると、利用頻度が『1年に1回程度』以上は、「下麻生」(76.5%)、「千代ヶ丘」(76.3%)、「万福寺」(73.8%)で7割を超えている。

一方、『ほとんど利用しない』は、「岡上」(44.1%)、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(41.9%)、「高石」(40.4%)、「百合丘」(40.0%)で4割以上となっている。(図表 2-1-3)

図表 2-1-3 麻生区役所の利用頻度－居住地別

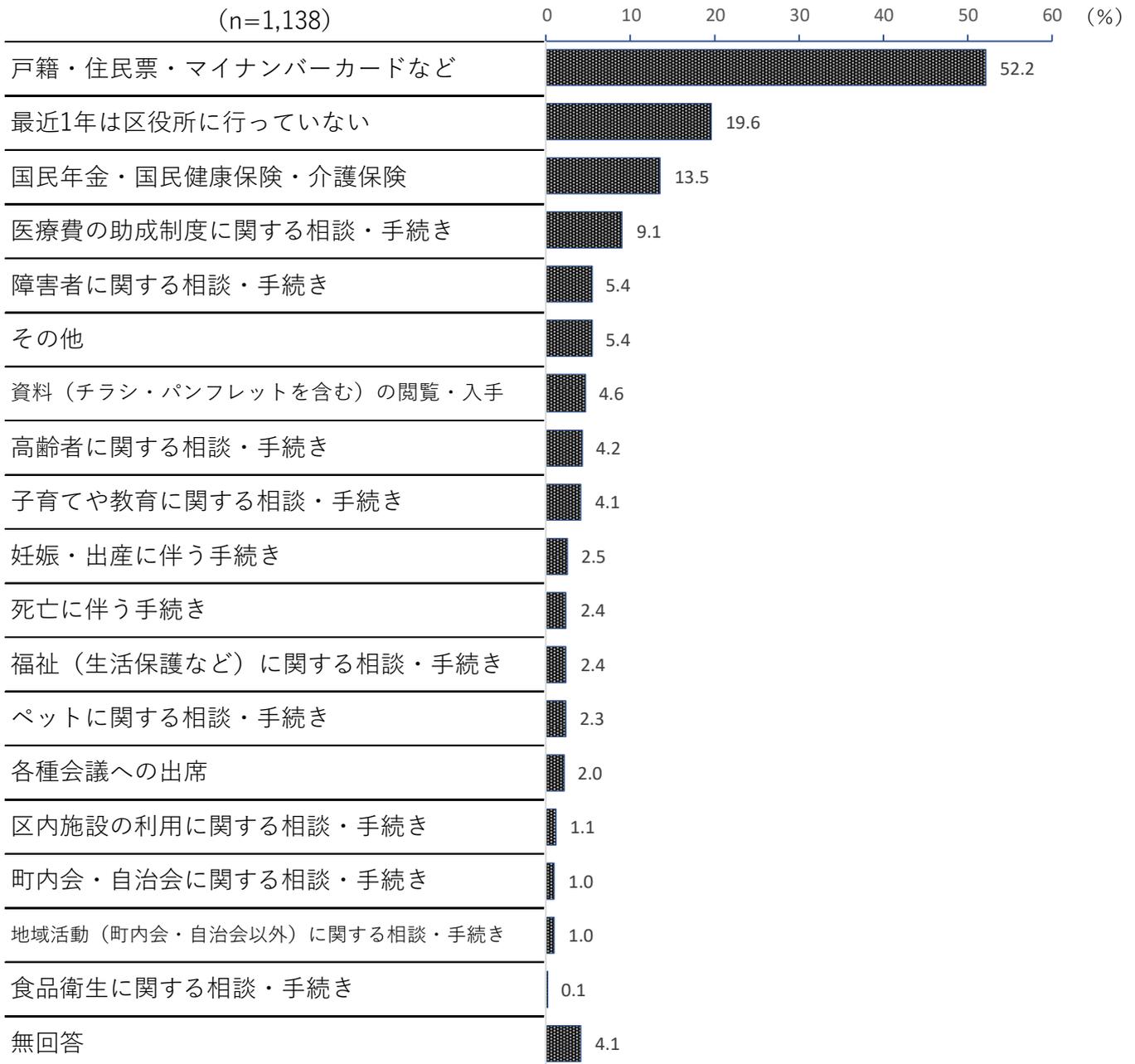


(2) 麻生区役所の利用目的

Q19 最近1年でどのような目的で麻生区役所を利用しましたか。(あてはまるものすべてに○)

麻生区役所の利用目的は、「戸籍・住民票・マイナンバーカードなど」(52.2%)が過半数を占め最も多く、次いで「最近1年は区役所に行っていない」(19.6%)となっている。さらに、「国民年金・国民健康保険・介護保険」(13.5%)、「医療費の助成制度に関する相談・手続き」(9.1%)となっている。(図表 2-2-1)

図表 2-2-1 最近1年の麻生区役所の利用目的

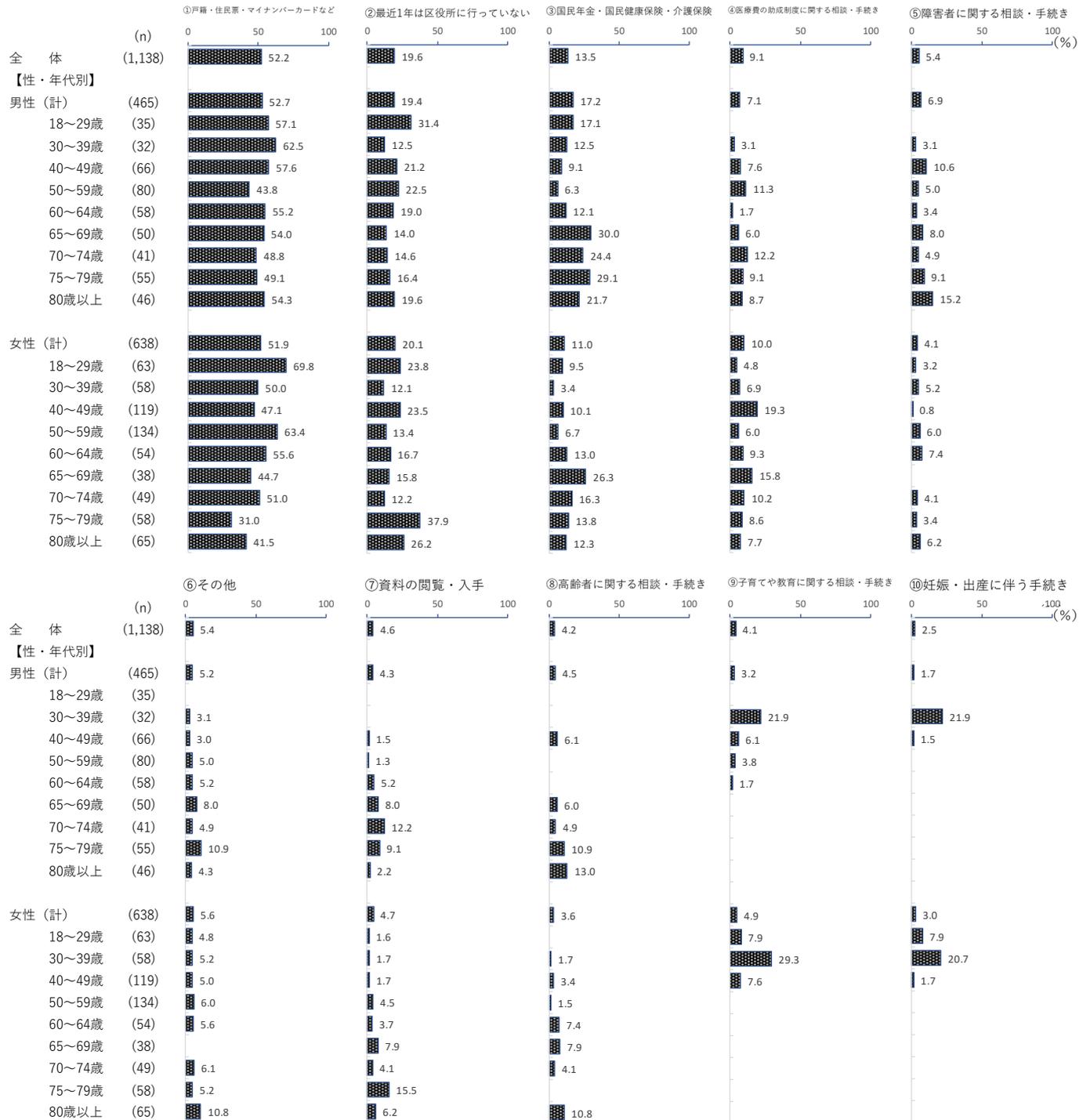


性・年代別にみると、『戸籍・住民票・マイナンバーカードなど』は、「女性・18～29歳」(69.8%)、「女性・50～59歳」(63.4%)、「男性・30～39歳」(62.5%)で6割を超えている。

『国民年金・国民健康保険・介護保険』は、「男性・65～69歳」(30.0%)が最も多く、次いで、「女性・65～69歳」(26.3%)となり、65歳以上が比較的多くなっている。

『子育てや教育に関する相談・手続き』および『妊娠・出産に伴う手続き』は、男女とも「30～39歳」が2割を超えている。(図表2-2-2)

図表 2-2-2 最近1年の麻生区役所の利用目的一性・年代別（上位10項目）

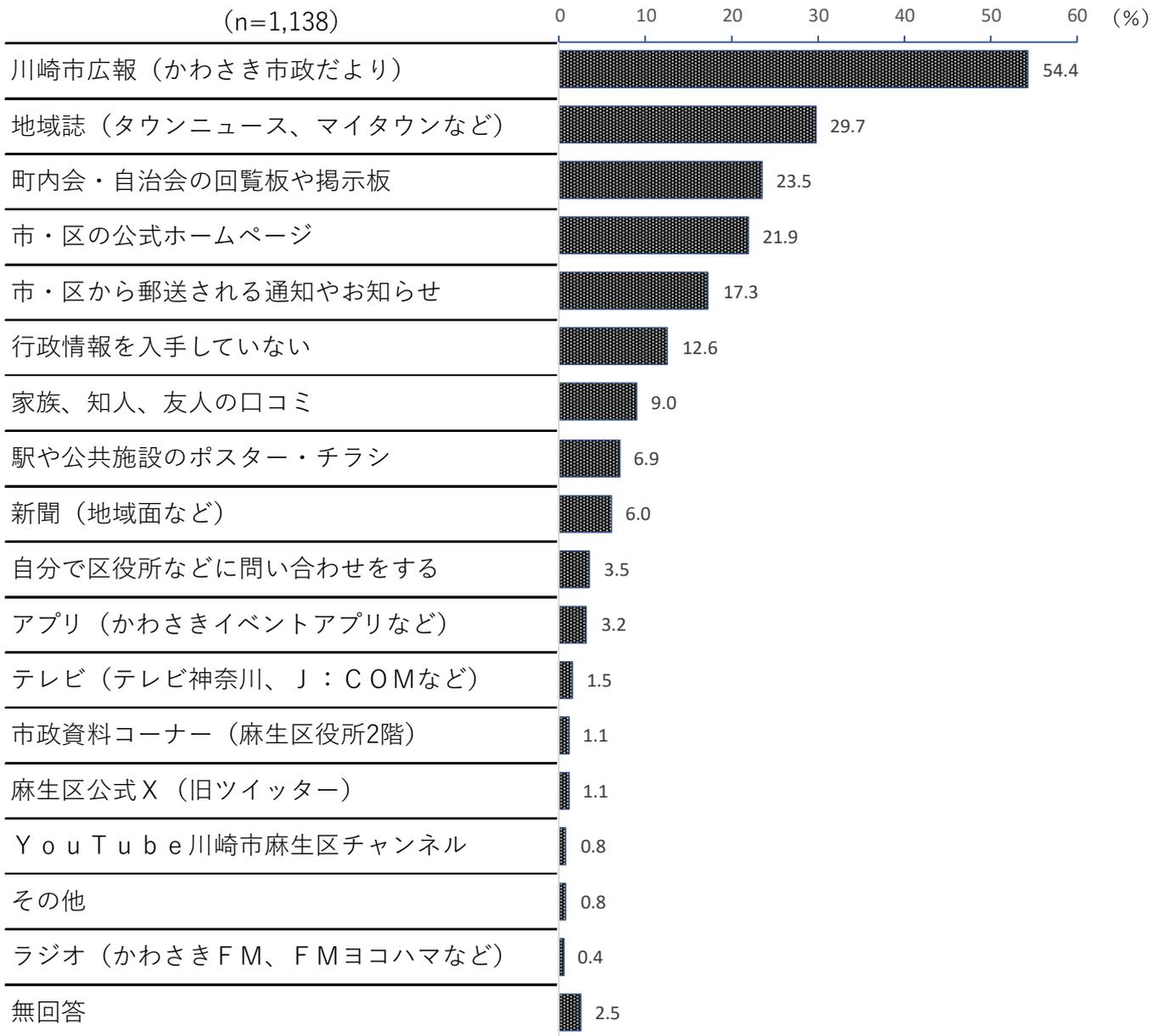


(3) 行政情報の入手手段

Q20 行政情報をどのように入手することが多いですか。(あてはまると思うもの3つまで○)

行政情報の入手手段は、「川崎市広報(かわさき市政だより)」(54.4%)が過半数を占め最も多く、次いで「地域誌(タウンニュース、マイタウンなど)」(29.7%)、「町内会・自治会の回覧板や掲示板」(23.5%)、「市・区の公式ホームページ」(21.9%)が2割を超えている。(図表 2-3-1)

図表 2-3-1 行政情報の入手手段



性・年代別にみると、『川崎市広報(かわさき市政だより)』は、「女性・65～69歳」(76.3%)、「女性・75～79歳」(74.1%)で7割を超えるほか、男女とも60歳以上で概ね6割を超える水準となっている。

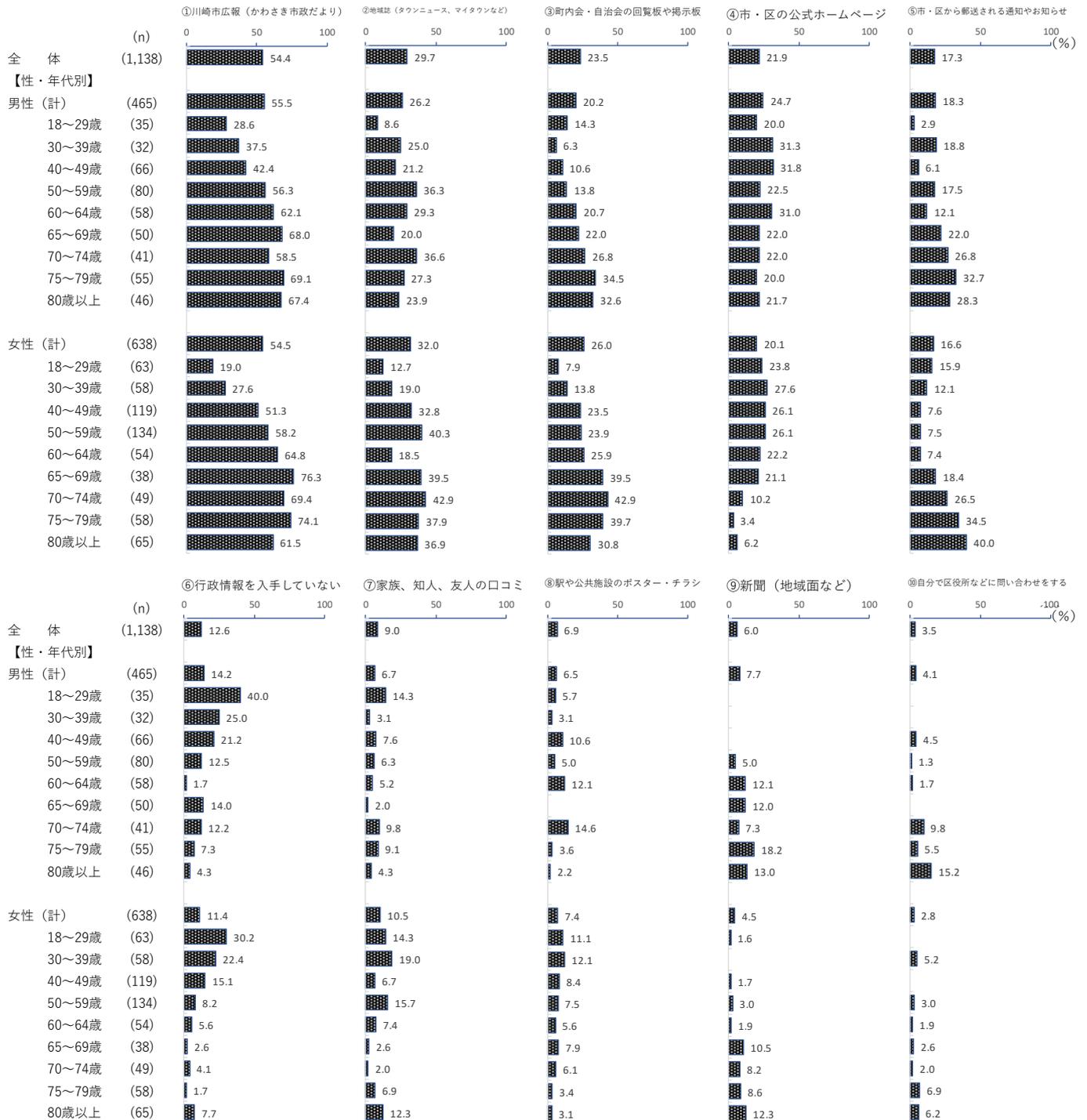
『町内会・自治会の回覧板や掲示板』は、「女性・70～74歳」(42.9%)が4割を超えるほか、女性は65歳以上、男性は75歳以上で3割を超えている。

『市・区の公式ホームページ』は、「男性・40～49歳」(31.8%)が最も多く、概ね現役世代で多くなっている。

『市・区から郵送される通知やお知らせ』は、男女とも65歳以上で多い傾向にある。

『行政情報を入手していない』は、男女とも「18～29歳」が多く、若い世代ほど多い傾向にある。(図表 2-3-2)

図表 2-3-2 行政情報の入手手段一性・年代別(上位10項目)

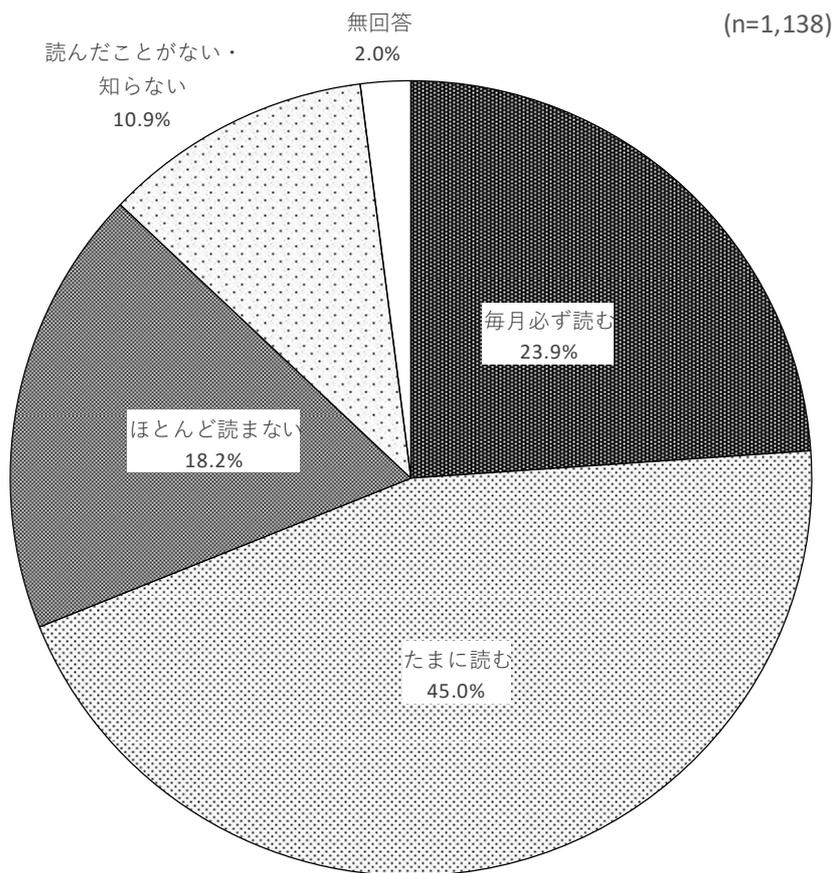


(4) かわさき市政だよりの購読状況

Q21 かわさき市政だよりについてお聞かせください。(あてはまるもの1つに○)

かわさき市政だよりの購読状況をみると、「たまに読む」(45.0%)が最も多く、次いで、「毎月必ず読む」(23.9%)、「ほとんど読まない」(18.2%)となっている。(図表 2-4-1)

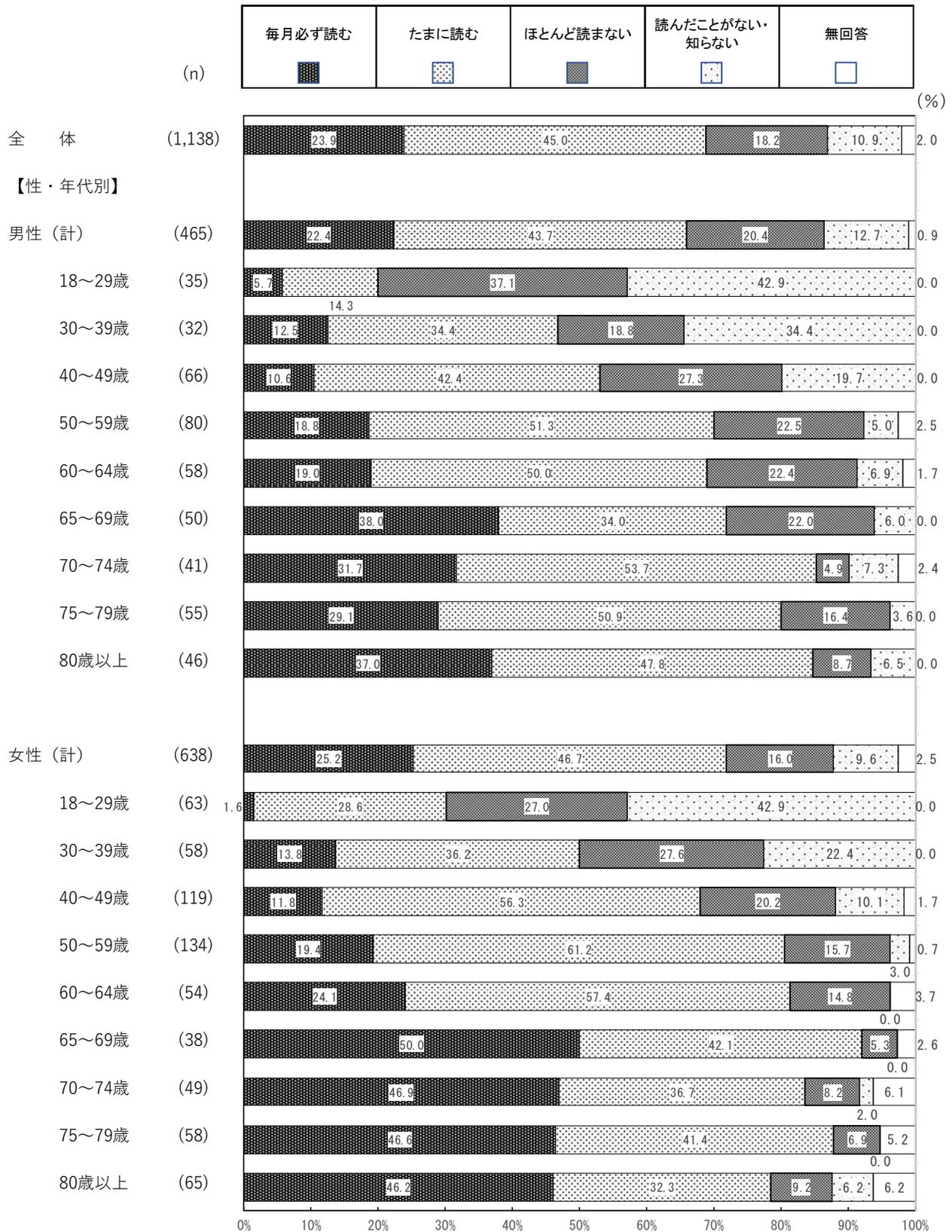
図表 2-4-1 かわさき市政だよりの購読状況



性・年代別にみると、『毎月必ず読む』と『たまに読む』を合わせると、「女性・65～69歳」(92.1%)が最も多く、年代が上がるほど読まれる傾向にあり、50歳以上で女性は概ね8割、男性は7割を超える水準となっている。

一方、『読んだことがない・知らない』は、男女とも「18～29歳」で42.9%となっている。(図表2-4-2)

図表 2-4-2 かわさき市政だよりの購読状況－性・年代別

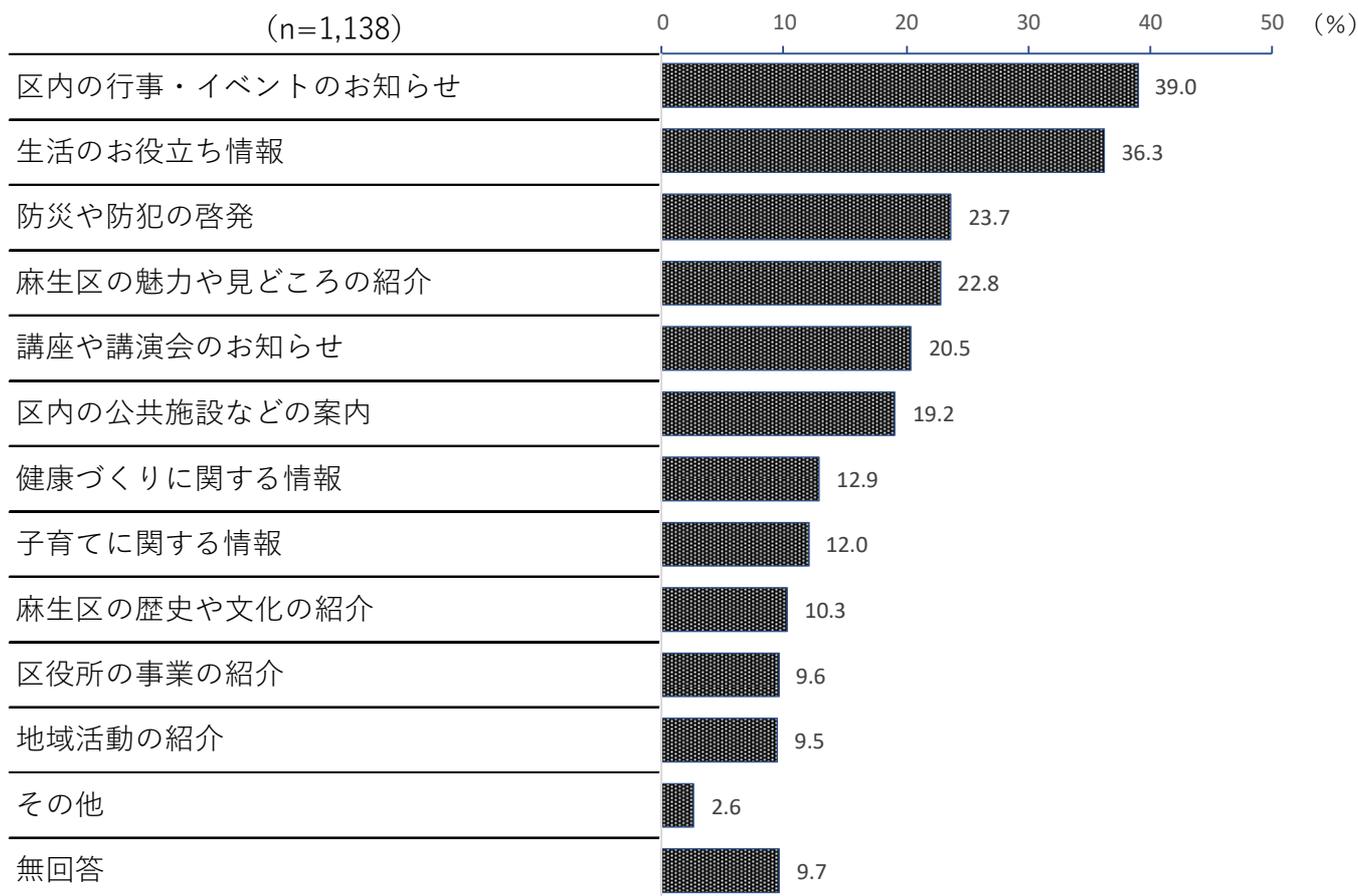


(5) かわさき市政だよりで取り上げてほしいテーマ

Q22 かわさき市政だよりで取り上げてほしいテーマはありますか。(あてはまると思うもの3つまで○)

かわさき市政だよりで取り上げてほしいテーマは、「区内の行事・イベントのお知らせ」(39.0%)、「生活のお役立ち情報」(36.3%)が3割を超えるほか、「防災や防犯の啓発」(23.7%)、「麻生区の魅力や見どころの紹介」(22.8%)、「講座や講演会のお知らせ」(20.5%)が2割を超えている。(図表 2-5-1)

図表 2-5-1 かわさき市政だよりで取り上げてほしいテーマ

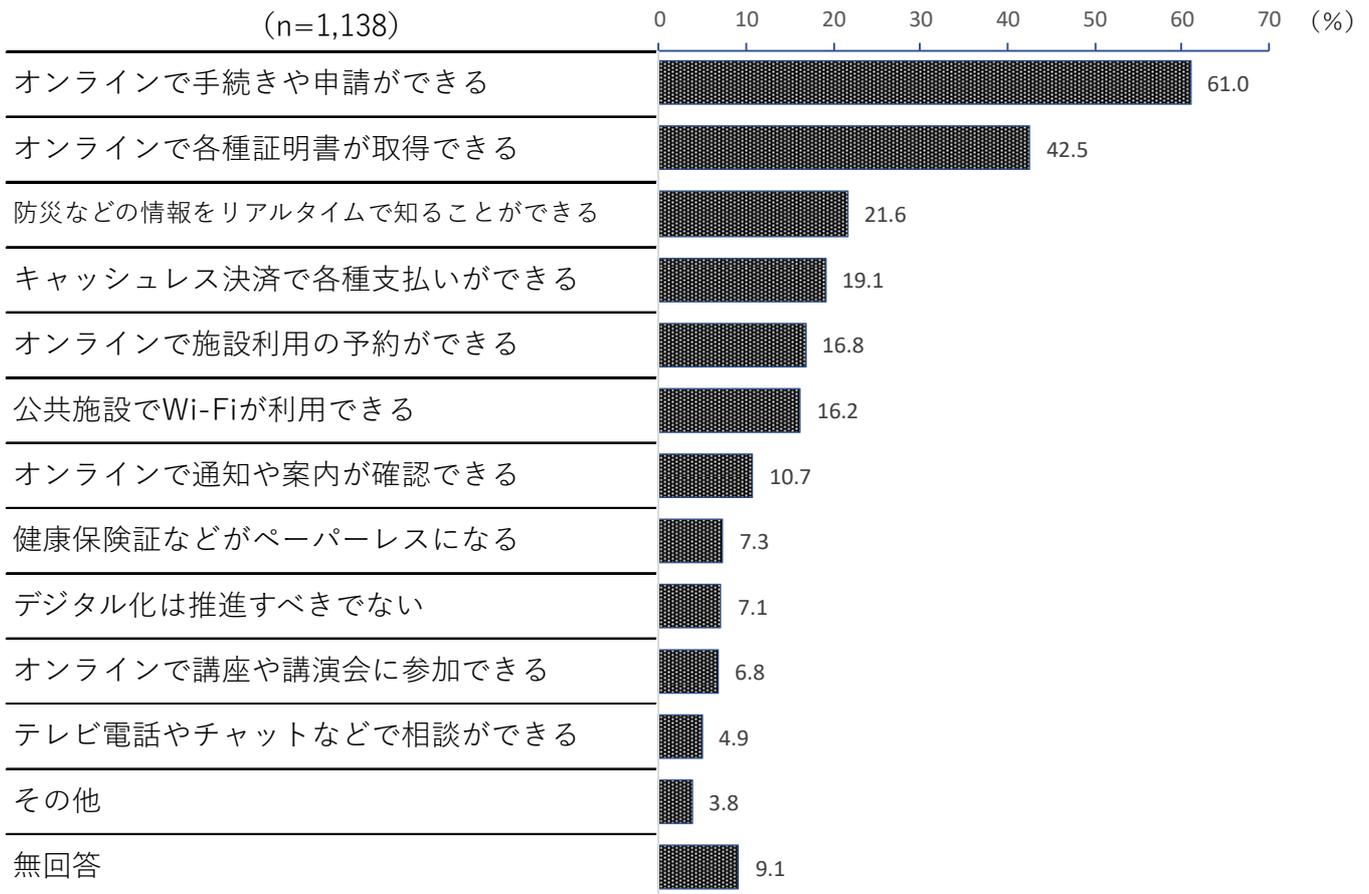


(6) 行政サービスのデジタル化への期待

Q23 行政サービスのデジタル化に期待することは何ですか。(あてはまると思うもの3つまで○)

行政サービスのデジタル化に期待することは、「オンラインで手続きや申請ができる」(61.0%)が6割を超え最も多く、次いで、「オンラインで各種証明書が取得できる」(42.5%)、「防災などの情報をリアルタイムで知ることができる」(21.6%)、「キャッシュレス決済で各種支払いができる」(19.1%)となっている。(図表 2-6-1)

図表 2-6-1 行政サービスのデジタル化への期待



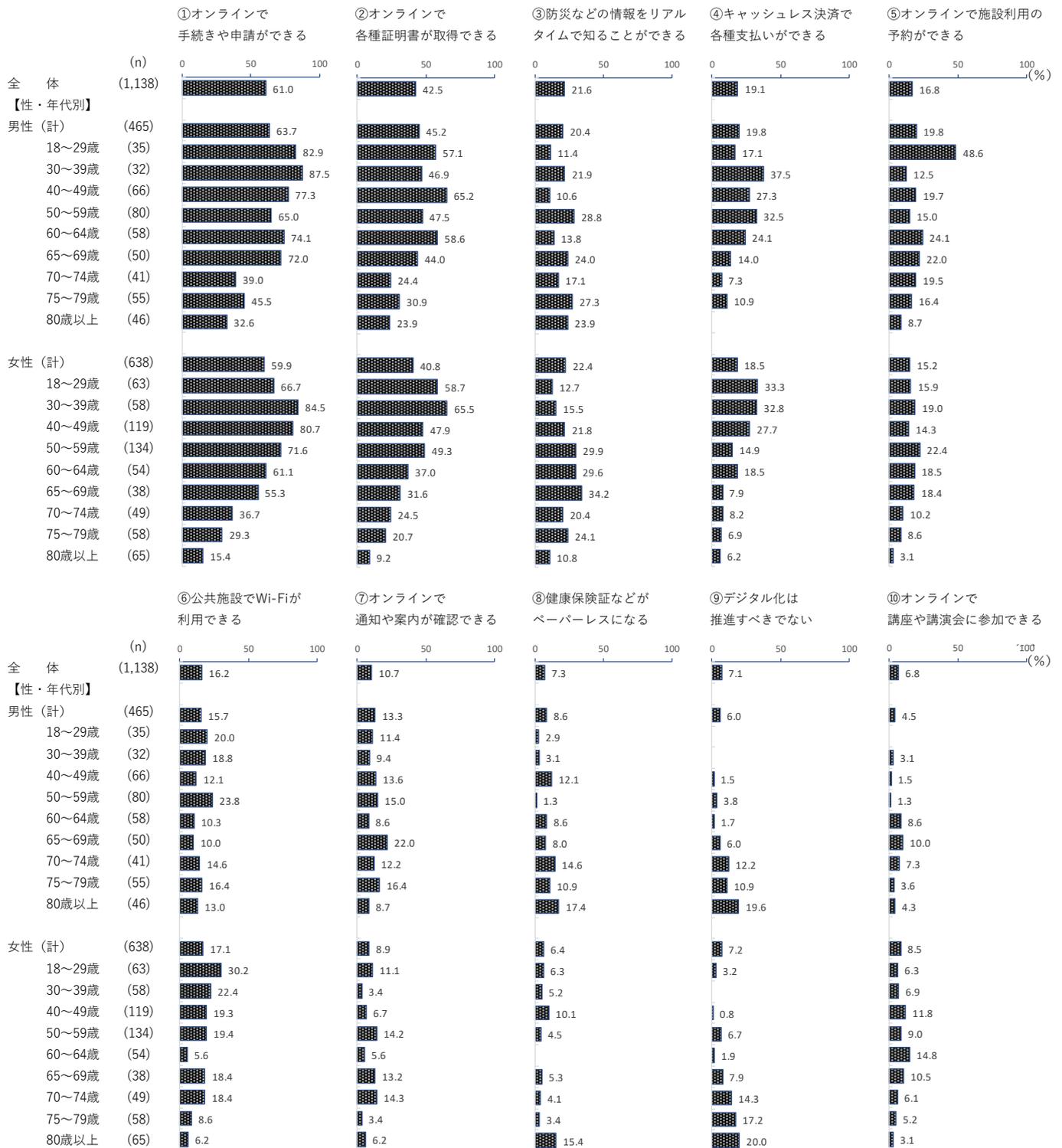
性・年代別にみると、『オンラインで手続きや申請ができる』、『オンラインで各種証明書が取得できる』、『キャッシュレス決済で各種支払いができる』は、男女とも、概ね 50 歳未満が多く、70 歳以上は少ない。

『防災などの情報をリアルタイムで知ることができる』は、「女性・65～69 歳」(34.2%) が最も多く、高齢世代でも必ずしも少なくない。

『オンラインで施設利用の予約ができる』は、「男性・18～29 歳」(48.6%) で、ほぼ半数を占める。

『デジタル化は推進すべきでない』は、男女とも、70 歳以上が比較的多く、1 割を超えている。(図表 2-6-2)

図表 2-6-2 行政サービスのデジタル化への期待—性・年代別（上位 10 項目）



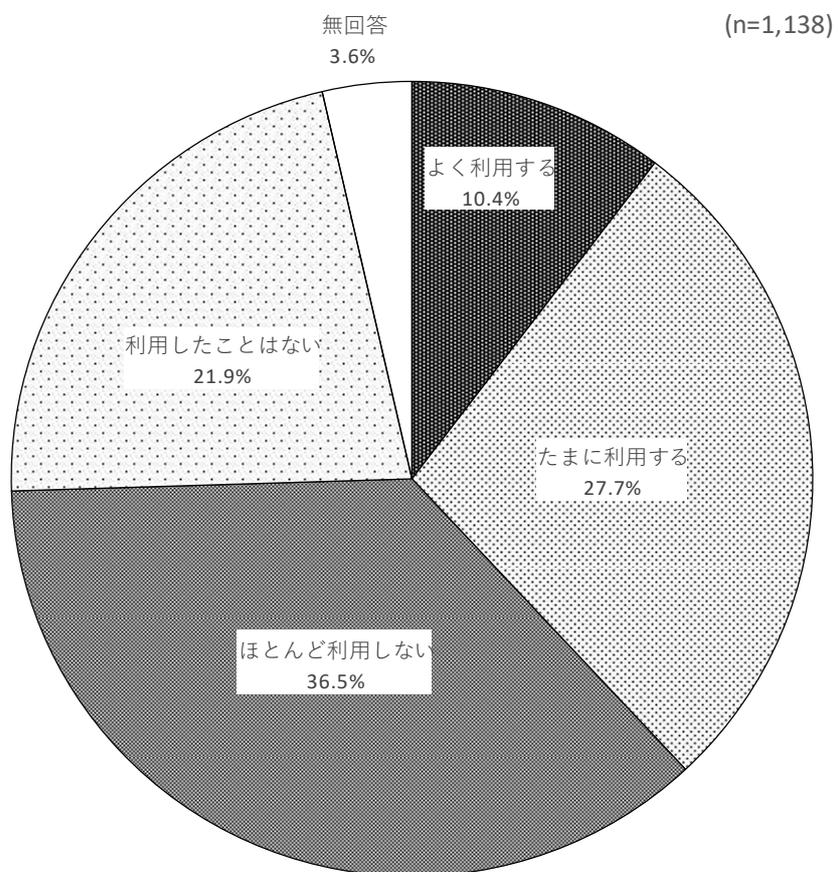
3 麻生区内の市民利用施設について

(1) 麻生区内の市民利用施設の利用状況

Q24 麻生区内の市民利用施設の利用状況についてお聞かせください。(あてはまるもの1つに○)

麻生区内の市民利用施設の利用状況は、「ほとんど利用しない」(36.5%)が最も多く、「利用したことはない」(21.9%)と合わせると6割弱を占める。一方、「たまに利用する」(27.7%)、「よく利用する」(10.4%)を合わせると4割弱に過ぎない。(図表 3-1-1)

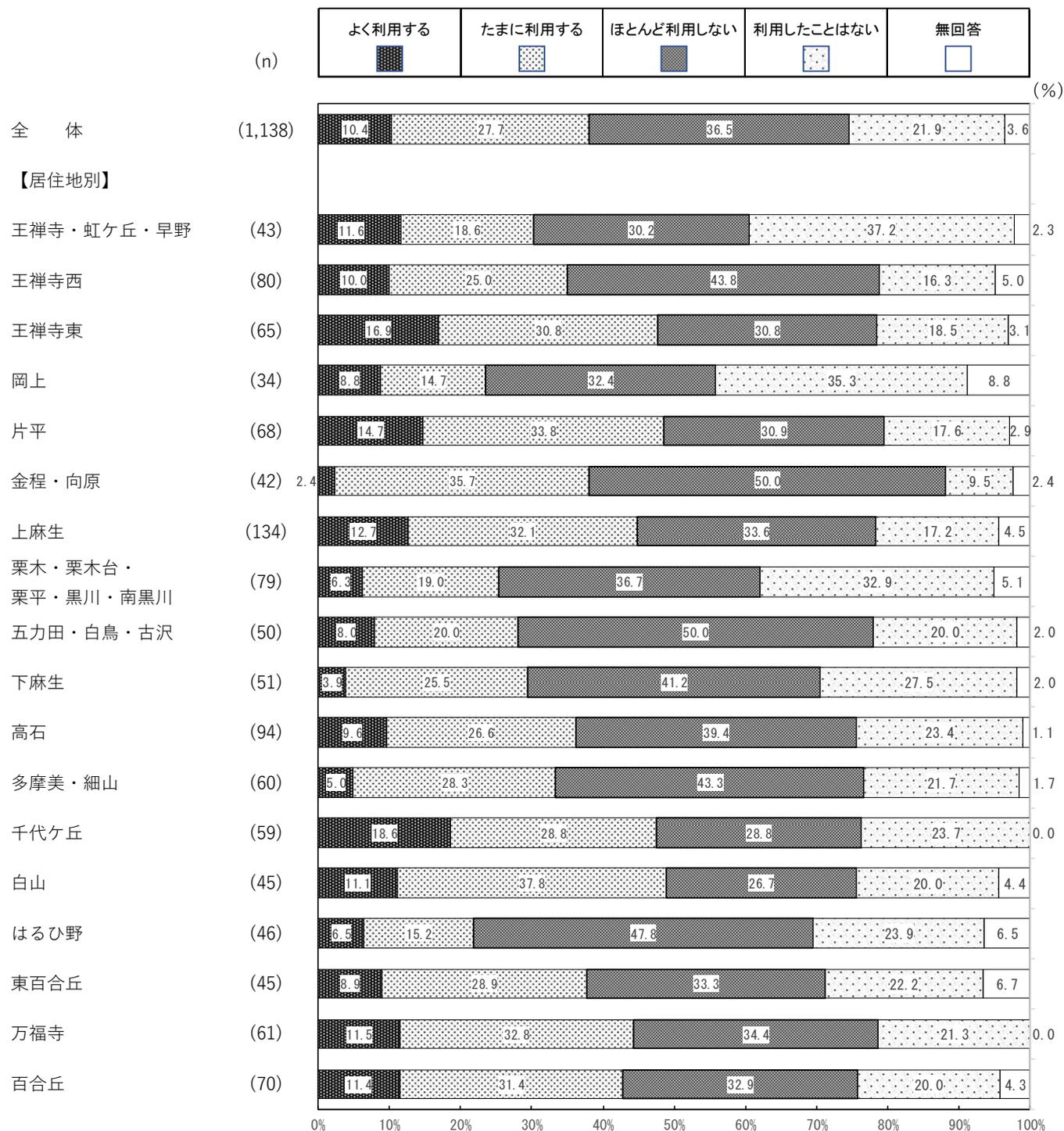
図表 3-1-1 麻生区内の市民利用施設の利用状況



居住地別にみると、『よく利用する』と『たまに利用する』を合わせると、「白山」(48.9%)、「片平」(48.5%)、「王禅寺東」(47.7%)、「千代ヶ丘」(47.5%)、「上麻生」(44.8%)、「万福寺」(44.3%)、「百合丘」(42.9%)で、4割を超えている。

一方、『利用したことはない』は、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(37.2%)、「岡上」(35.3%)、「栗木・栗木台・栗平・黒川・南黒川」(32.9%)で、3割を超えている。(図表 3-1-2)

図表 3-1-2 麻生区内の市民利用施設の利用状況－居住地別



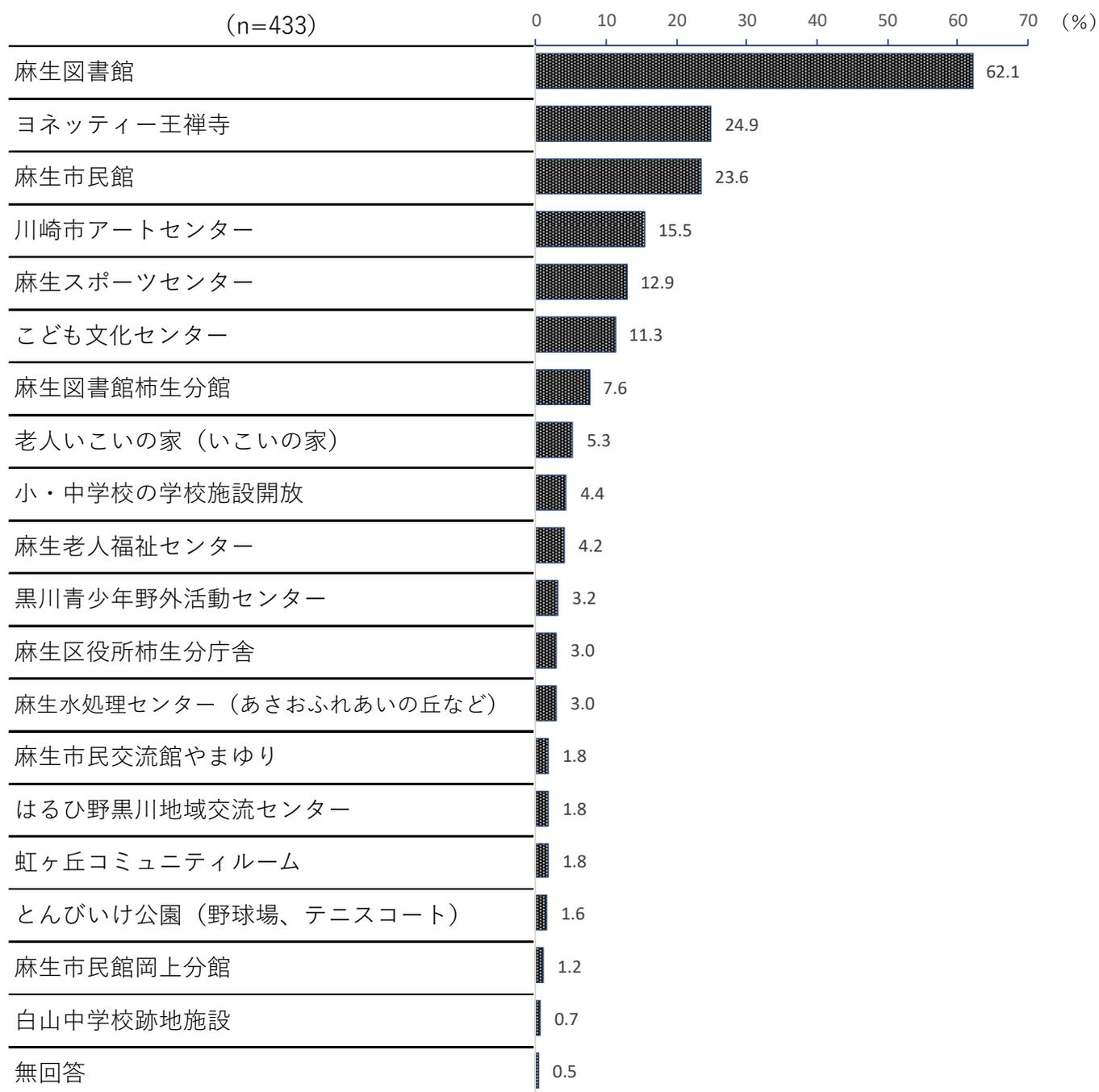
(2) 利用する施設

Q24-1 (Q24で「1. よく利用する」「2. たまに利用する」を選んだ方に伺います。)

利用している施設は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

麻生区内の市民利用施設で利用する施設は、「麻生図書館」(62.1%)が最も多く、次いで、「ヨネッティー王禅寺」(24.9%)、「麻生市民館」(23.6%)が2割を超えている。(図表 3-2-1)

図表 3-2-1 麻生区内の市民利用施設で利用する施設



性・年代別にみると、『麻生図書館』は、「女性・18～29歳」、「女性・65～69歳」（共に87.5%）で8割を超え、「男性・65～69歳」（78.9%）で7割を超えるが、男女とも、いずれの年代でも利用されている。

『ヨネツティー王禅寺』は、50歳未満の男性が比較的多い。

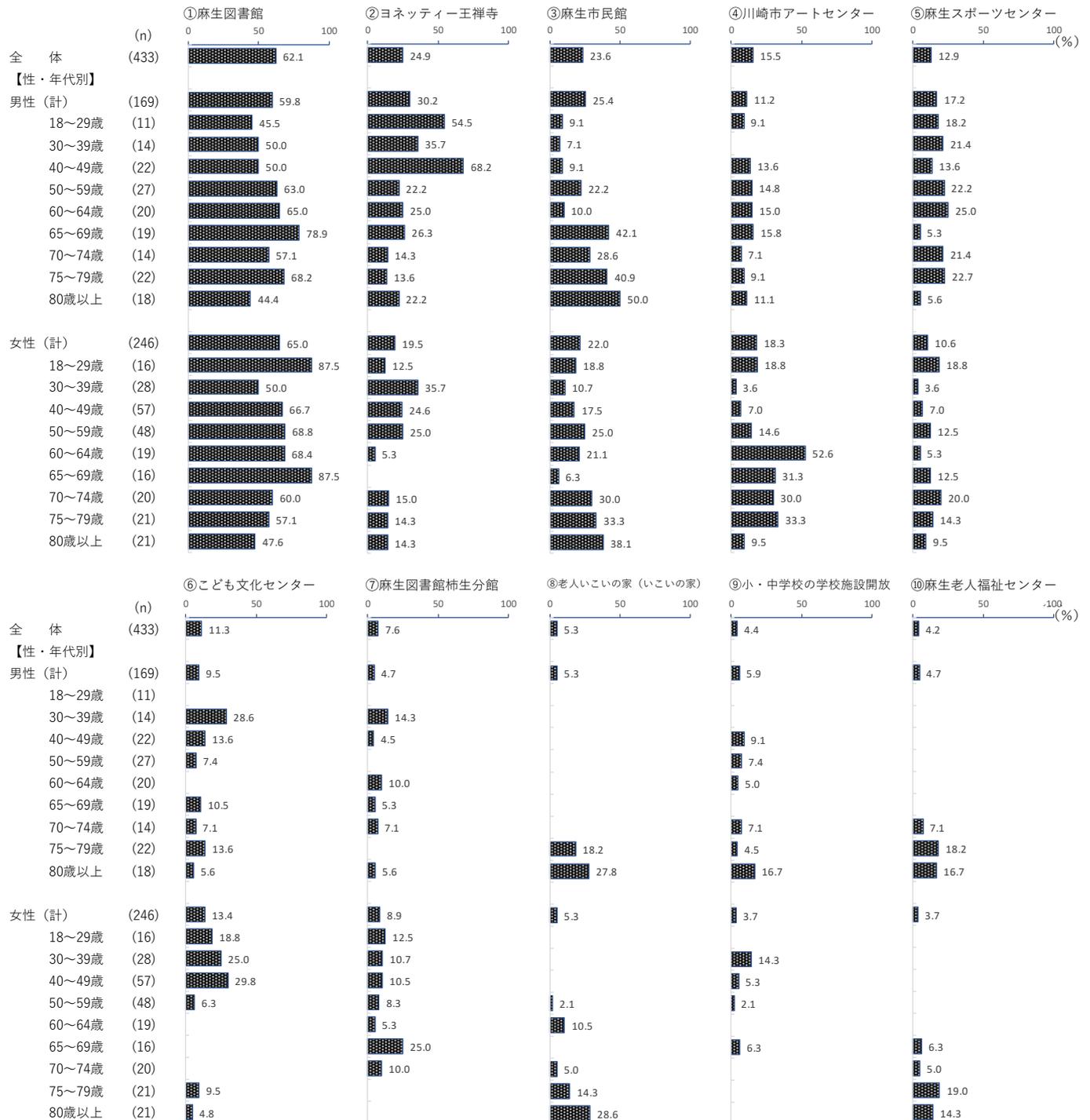
『麻生市民館』は、65歳以上の男性、70歳以上の女性が比較的多い。

『川崎市アートセンター』は、60代・70代の女性が比較的多い。

『こども文化センター』は、男女とも、概ね30代・40代が多い。

『老人いこいの家（いこいの家）』、『麻生老人福祉センター』は、男女とも、75歳以上が比較的多い。（図表 3-2-2）

図表 3-2-2 麻生区内の市民利用施設で利用する施設一性・年代別（上位10項目）



居住地にみると、『麻生図書館』は、概ねいずれの居住地の方も利用しているが、「岡上」(25.0%)、「はるひ野」(30.0%)、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(38.5%)は、比較的少ない。

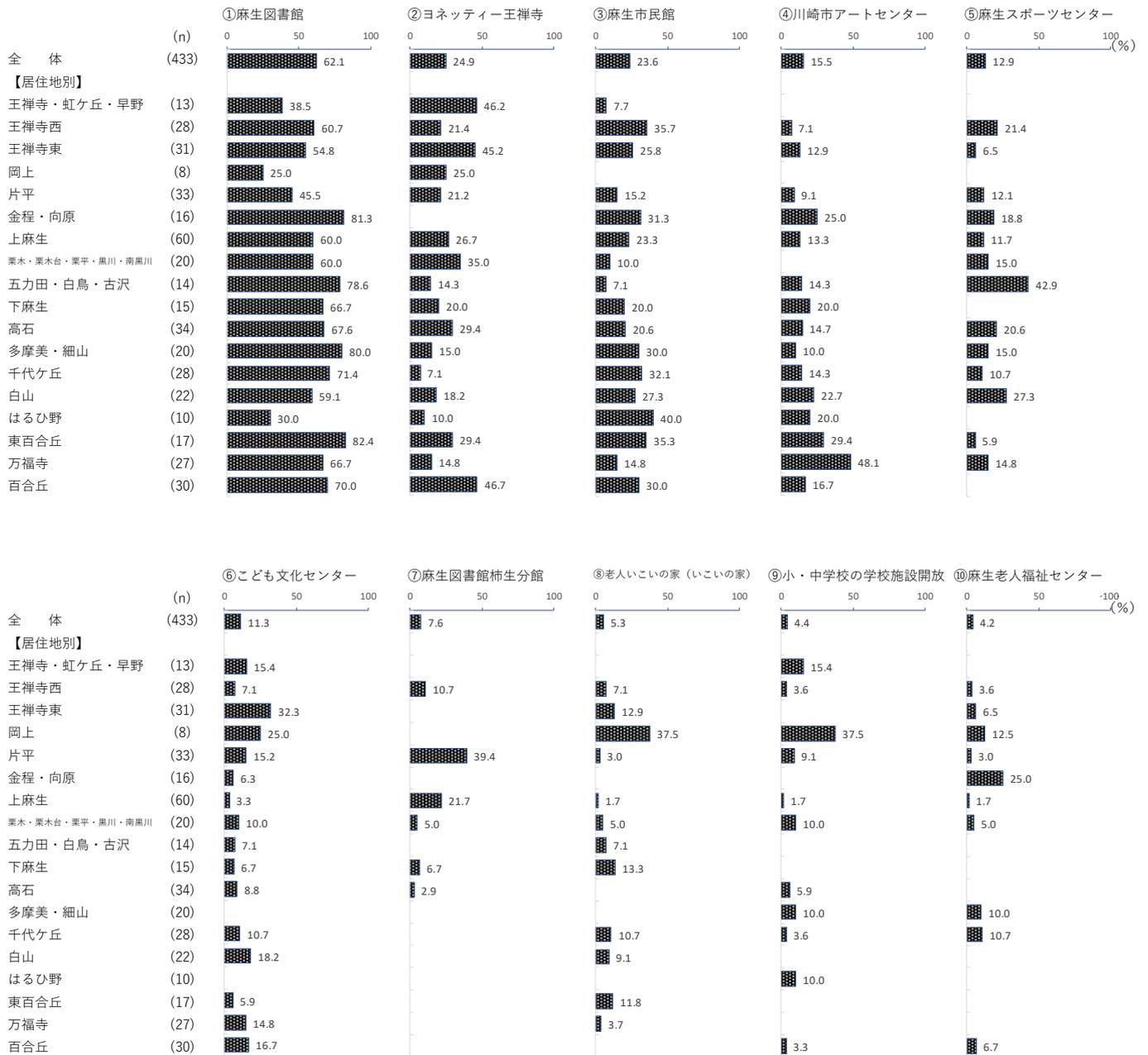
『ヨネッティエー王禅寺』は、「百合丘」(46.7%)、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(46.2%)、「王禅寺東」(45.2%)で、4割を超えている。

『川崎市アートセンター』は、「万福寺」(48.1%)で、4割を超えている。

『麻生スポーツセンター』は、「五力田・白鳥・古沢」(42.9%)で、4割を超えている。

『麻生図書館柿生分館』は、「片平」(39.4%)で、4割近くを占めている。(図表 3-2-3)

図表 3-2-3 麻生区内の市民利用施設で利用する施設一居住地別（上位 10 項目）

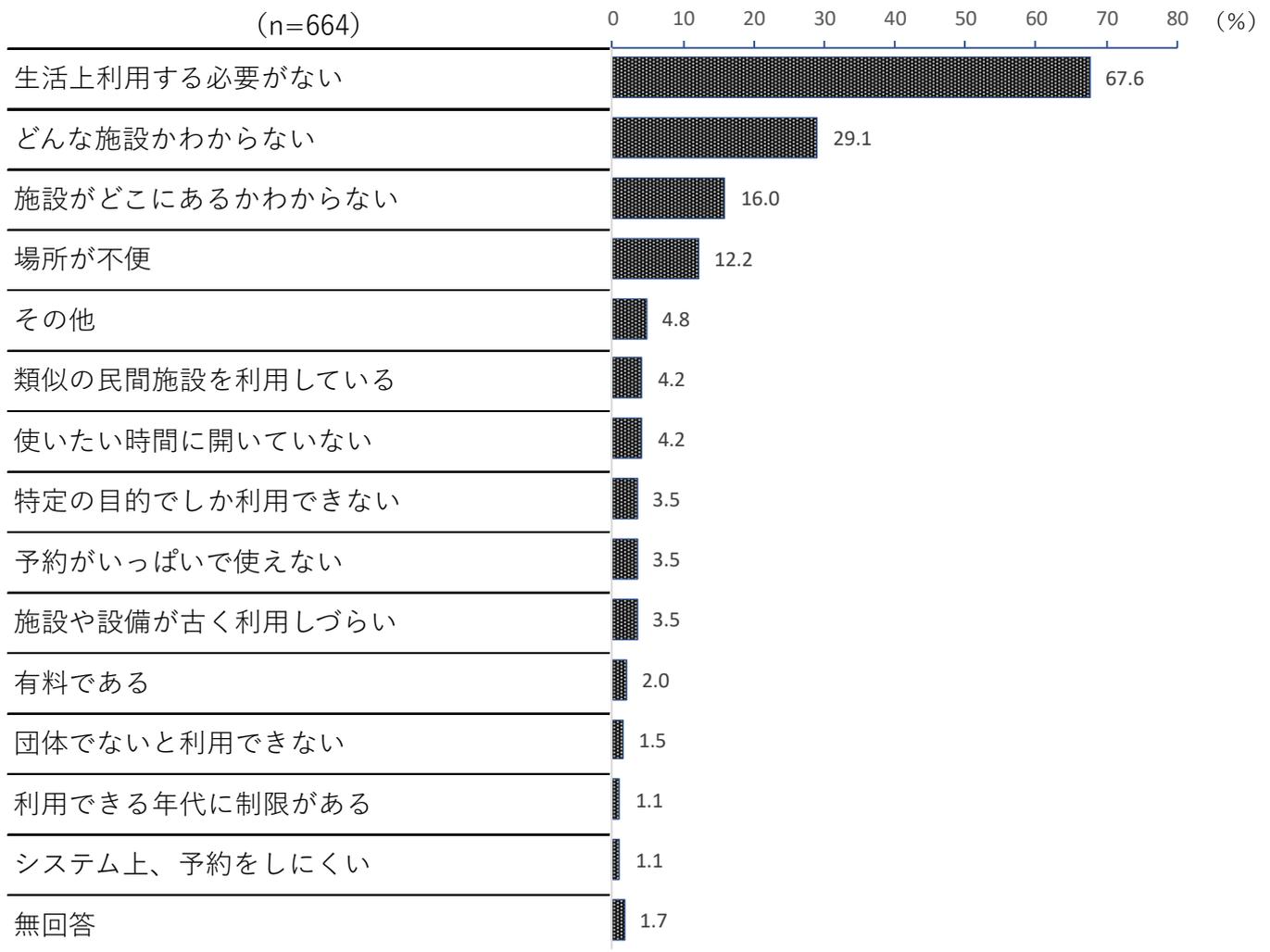


(3) 利用しない理由

Q24-2 (Q24で「3. ほとんど利用しない」「4. 利用したことはない」を選んだ方に伺います。)
 ほとんど利用しない、あるいは利用したことはない理由についてお聞かせください。
 (あてはまるもの3つまで○)

麻生区内の市民利用施設を利用しない理由は、「生活上利用する必要がない」(67.6%)が最も多く、次いで、「どんな施設かわからない」(29.1%)、「施設がどこにあるかわからない」(16.0%)、「場所が不便」(12.2%)となっている。
 (図表 3-3-1)

図表 3-3-1 麻生区内の市民利用施設を利用しない理由



4 地域活動について

(1) 地域活動の参加頻度

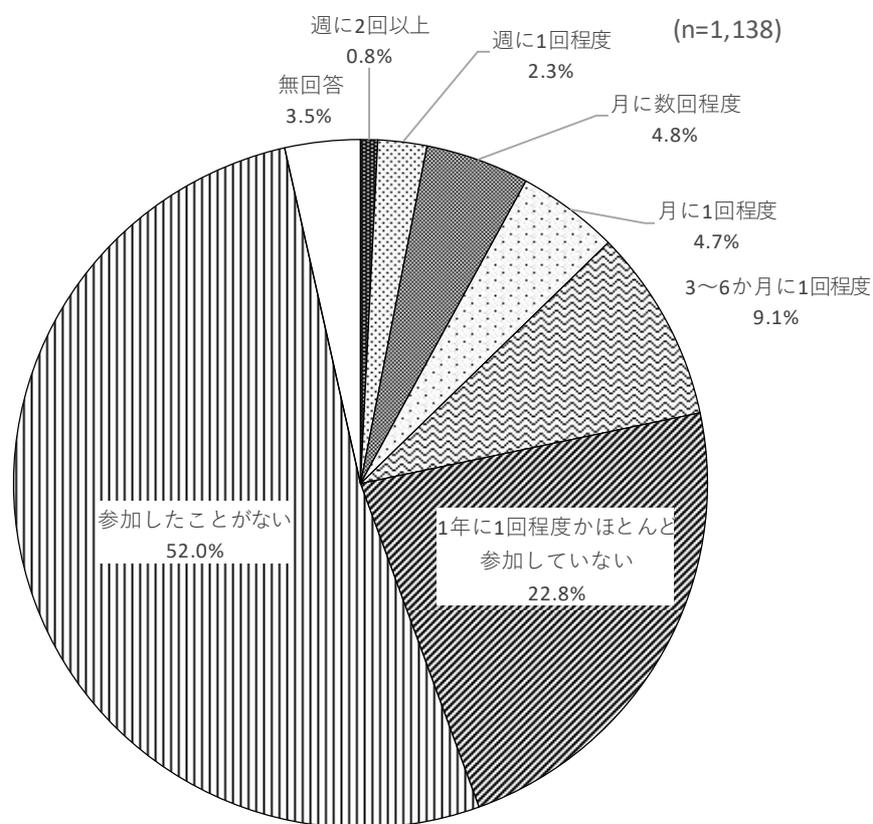
Q25 地域活動に参加する頻度についてお聞かせください。(あてはまるもの1つに○)

地域活動の参加頻度を見ると、概ね参加頻度が高くなるほど少なくなる傾向にある。

「3～6か月に1回程度」以上の頻度での参加を合わせても2割程度に過ぎないが、「参加したことがない」(52.0%)は過半数を占め、「1年に1回程度かほとんど参加していない」(22.8%)と合わせると全体の4分の3程度を占める。

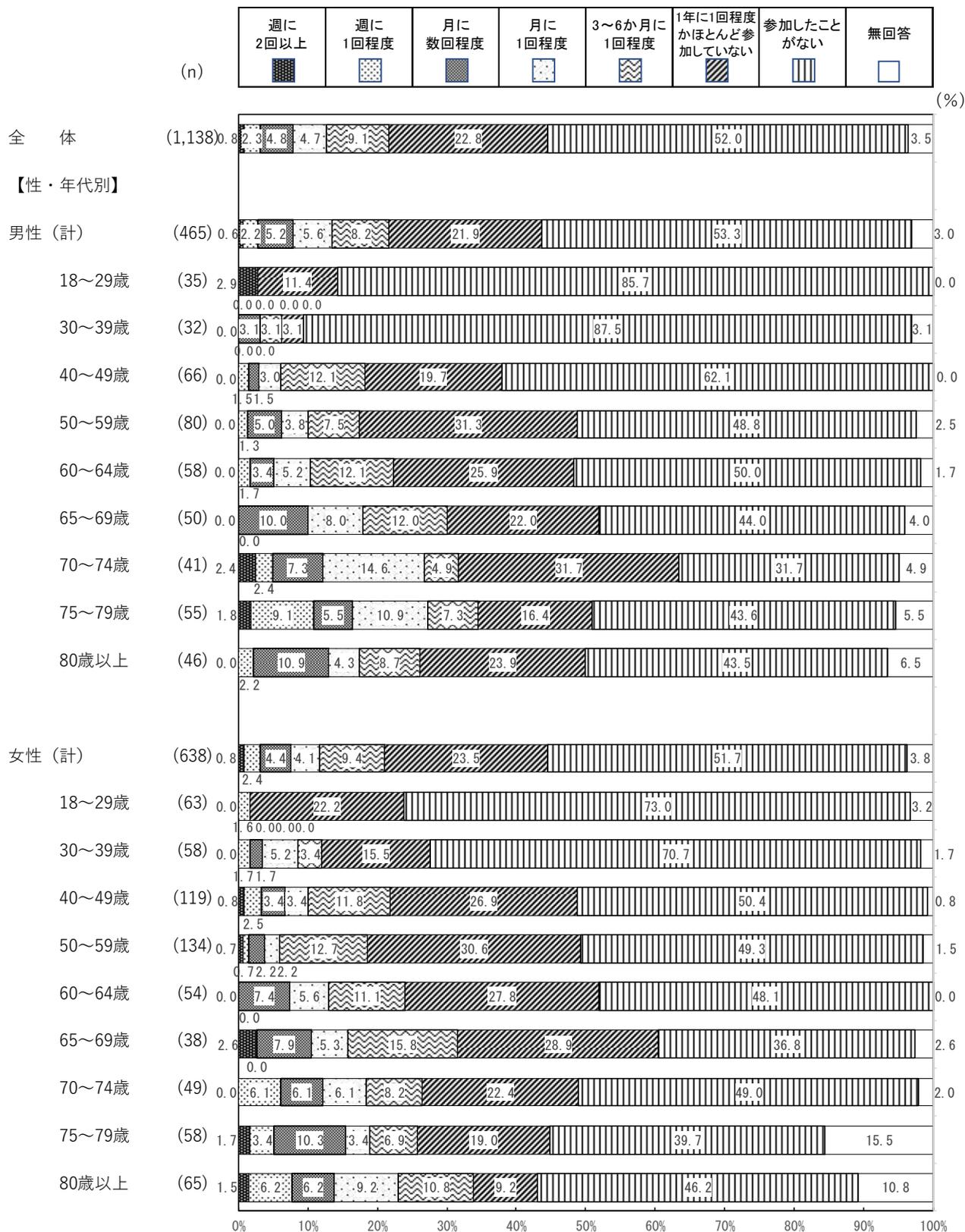
(図表 4-1-1)

図表 4-1-1 地域活動の参加頻度



性・年代別にみると、『参加したことがない』は、「男性・30～39歳」(87.5%)、「男性・18～29歳」(85.7%)で8割を超え、「女性・18～29歳」(73.0%)、「女性・30～39歳」(70.7%)で7割を超えており、40歳未満の参加は少ない。(図表 4-1-2)

図表 4-1-2 地域活動の参加頻度一性・年代別

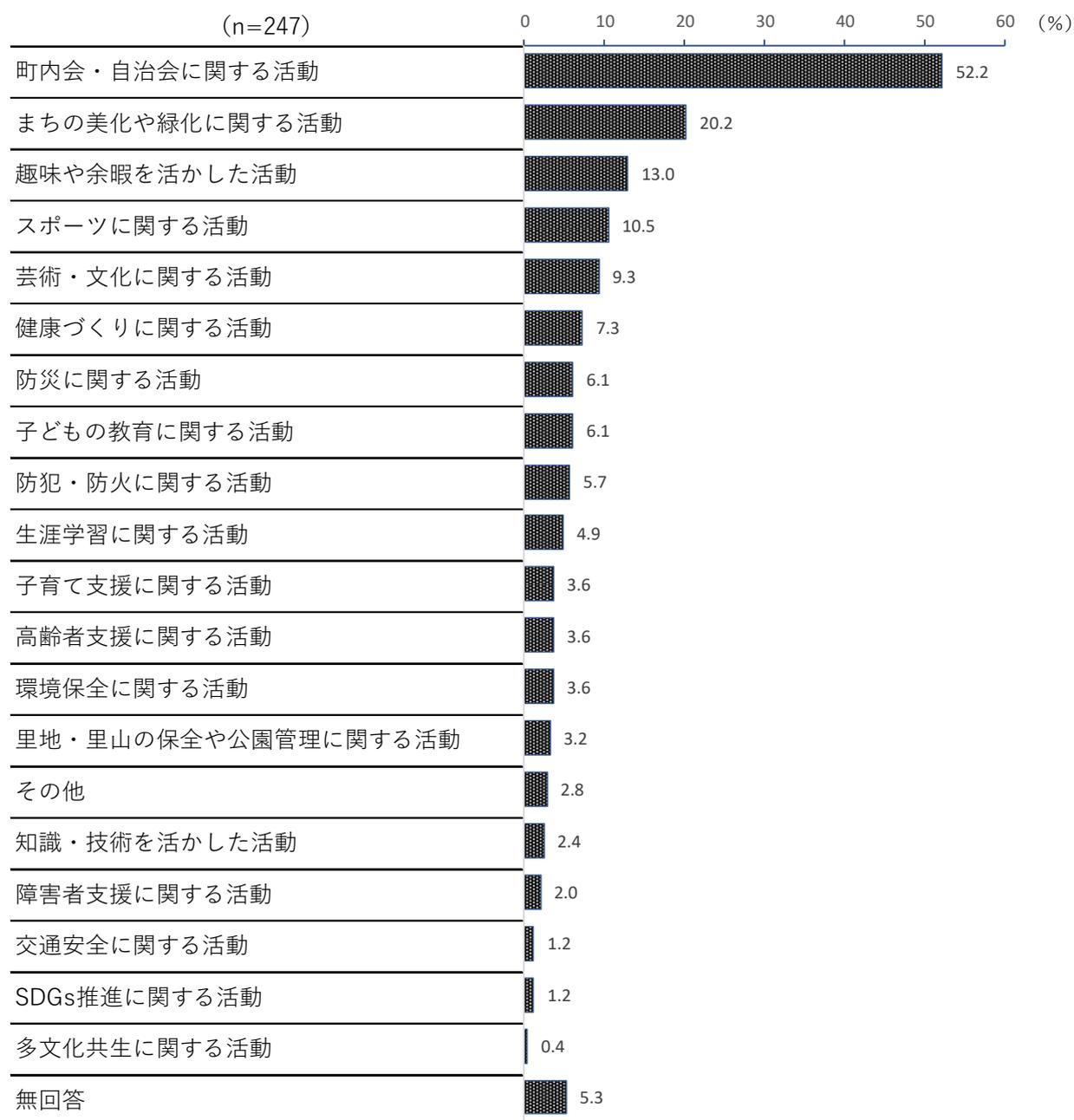


(2) 地域活動の分野

Q25-1 (Q25で「1. 週に2回以上」「2. 週に1回程度」「3. 月に数回程度」「4. 月に1回程度」「5. 3~6か月に1回程度」を選んだ方に伺います。)
活動分野をお聞かせください。 (あてはまるものすべてに○)

参加している地域活動の分野は、「町内会・自治会に関する活動」(52.2%)が過半数を占めて最も多く、次いで、「まちの美化や緑化に関する活動」(20.2%)、「趣味や余暇を活かした活動」(13.0%)、「スポーツに関する活動」(10.5%)となっている。(図表 4-2-1)

図表 4-2-1 参加している地域活動の分野

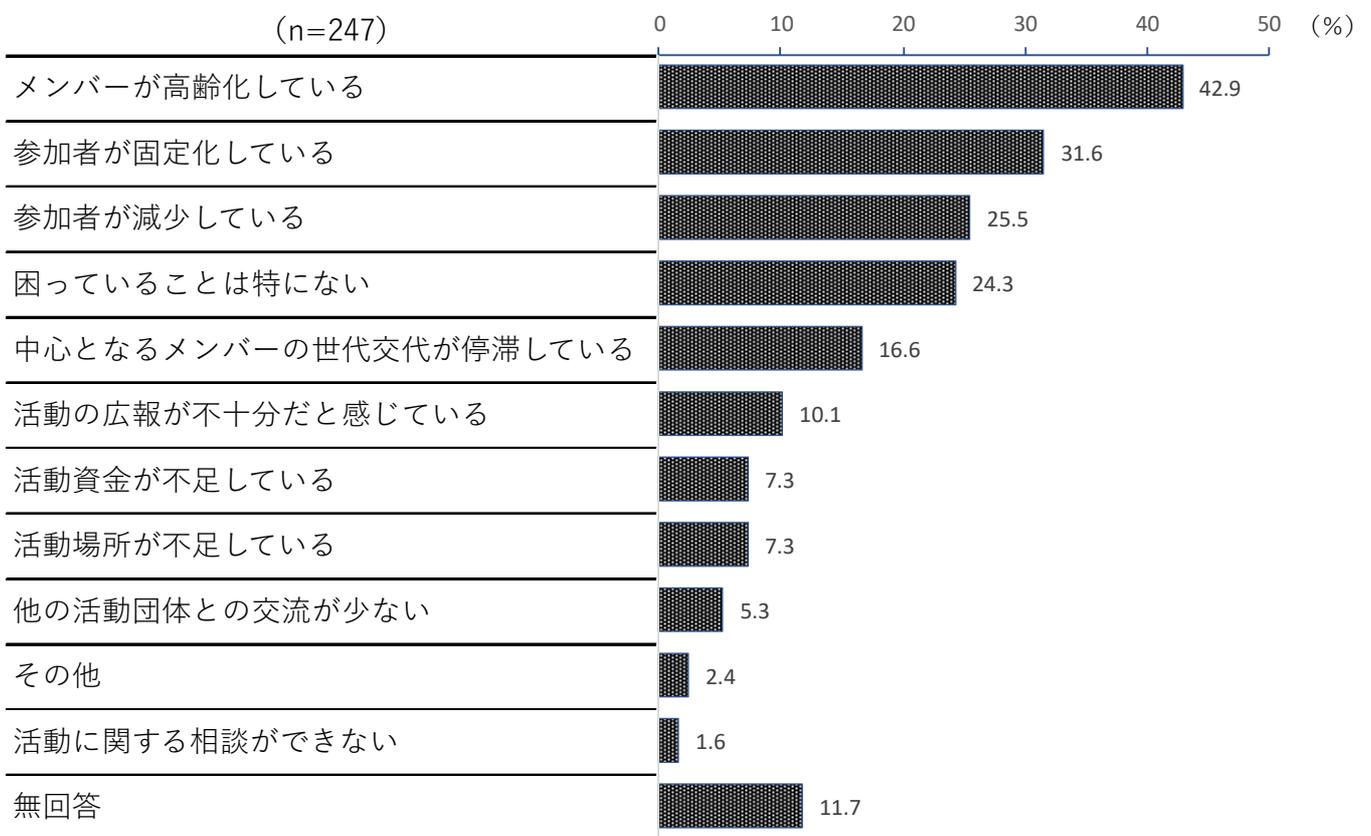


(3) 地域活動で困っている事

Q25-2 (Q25で「1. 週に2回以上」「2. 週に1回程度」「3. 月に数回程度」「4. 月に1回程度」「5. 3~6か月に1回程度」を選んだ方に伺います。)
 地域活動で困っている事がありますか。(あてはまるものすべてに○)

地域活動で困っている事は、「メンバーが高齢化している」(42.9%)が最も多く、次いで、「参加者が固定化している」(31.6%)、「参加者が減少している」(25.5%)となっている。一方、「困っていることは特にない」(24.3%)が2割を超えている。(図表 4-3-1)

図表 4-3-1 地域活動で困っている事



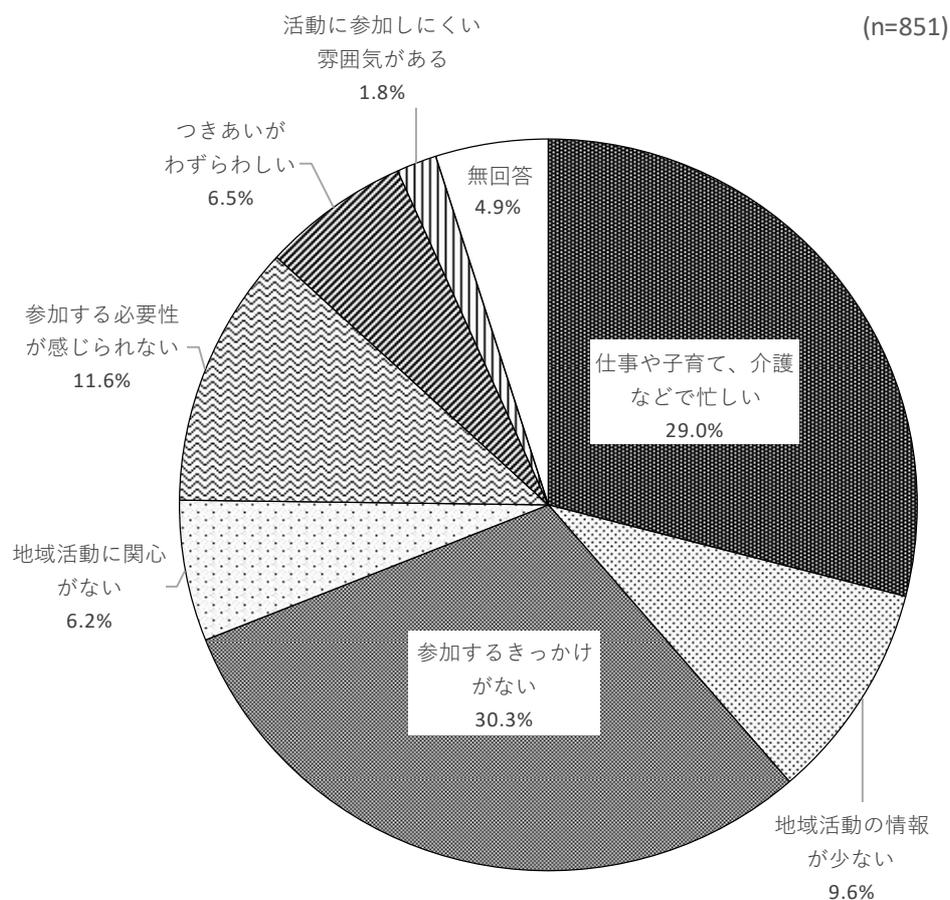
(4) 地域活動に参加しない理由

Q25-3 (Q25で「6. 1年に1回程度かほとんど参加していない」「7. 参加したことがない」を選んだ方に伺います。)

ほとんど参加していない、または参加したことがない理由についてお聞かせください。

地域活動に参加しない理由は、「参加するきっかけがない」(30.3%)が3割を超え最も多く、次いで、「仕事や子育て、介護などで忙しい」(29.0%)となっている。(図表 4-4-1)

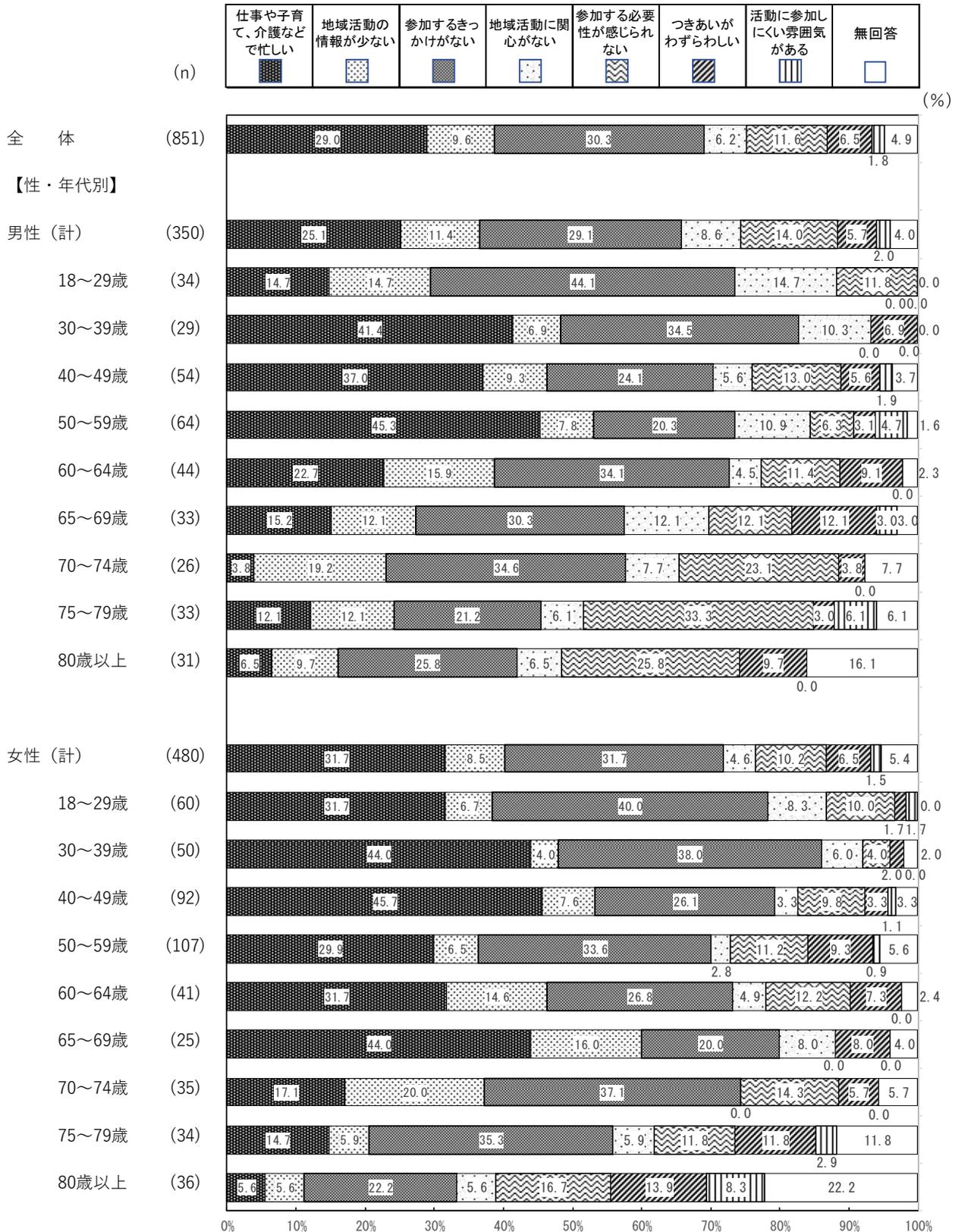
図表 4-4-1 地域活動に参加しない理由



性・年代別にみると、『仕事や子育て、介護などで忙しい』は、男性は、「50～59歳」(45.3%)、「30～39歳」(41.4%)、「40～49歳」(37.0%)が3割を超えており、30代～50代で多くなっている。

一方、女性は、「40～49歳」(45.7%)、「30～39歳」(44.0%)、「65～69歳」(44.0%)で4割を超えており、30代・40代および65～69歳で多くなっている。(図表4-4-2)

図表4-4-2 地域活動に参加しない理由－性・年代別

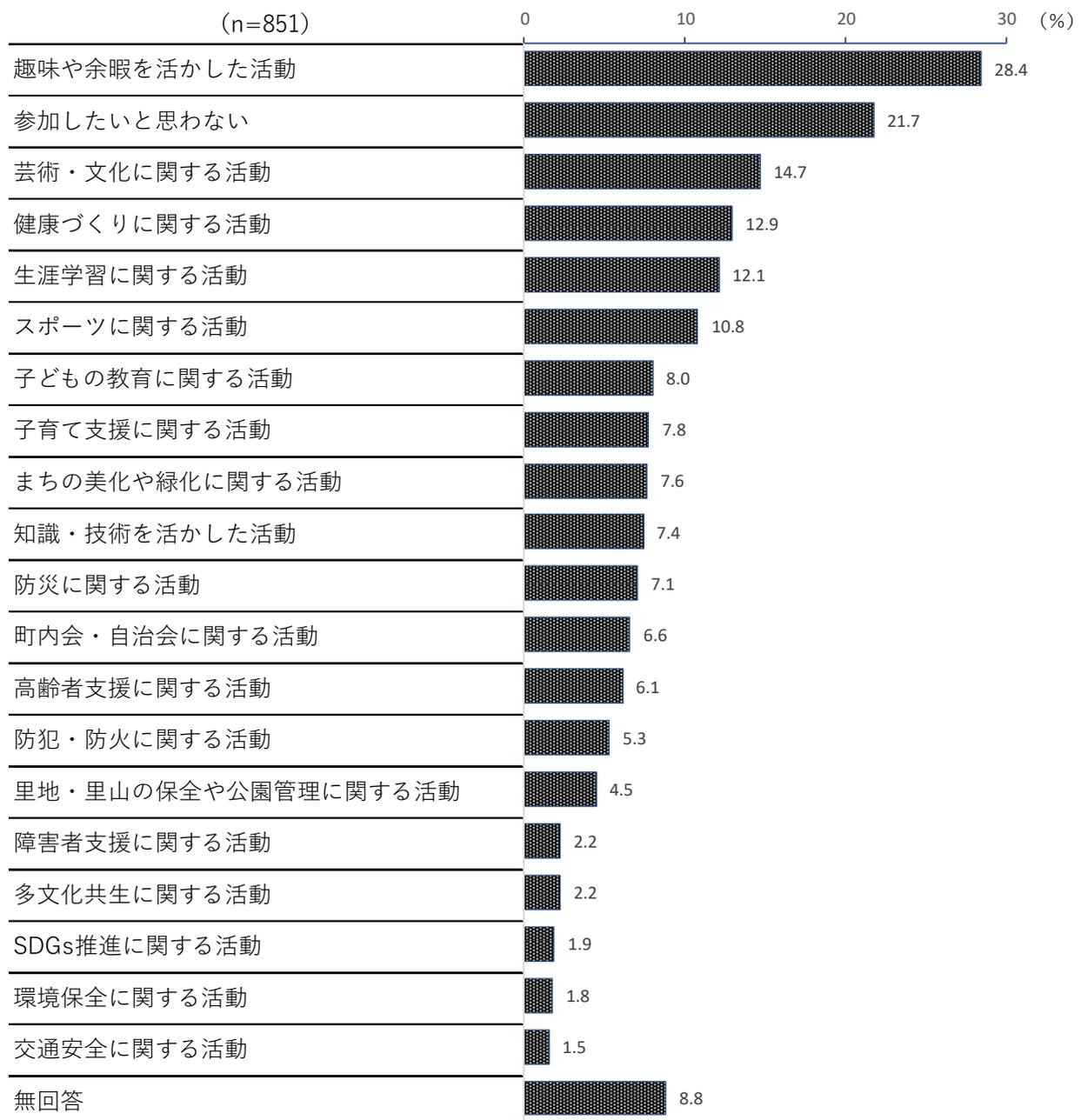


(5) 参加したい地域活動

Q25-4 (Q25で「6. 1年に1回程度かほとんど参加していない」「7. 参加したことがない」を選んだ方に伺います。) どのような活動だったら参加してみたいですか。(あてはまると思うもの3つまで○)

参加したい地域活動は、「趣味や余暇を活かした活動」(28.4%)が最も多いが、「参加したいと思わない」(21.7%)も2割を超えている。このほか、「芸術・文化に関する活動」(14.7%)、「健康づくりに関する活動」(12.9%)、「生涯学習に関する活動」(12.1%)、「スポーツに関する活動」(10.8%)となっている。(図表 4-5-1)

図表 4-5-1 参加したい地域活動



5 町内会・自治会について

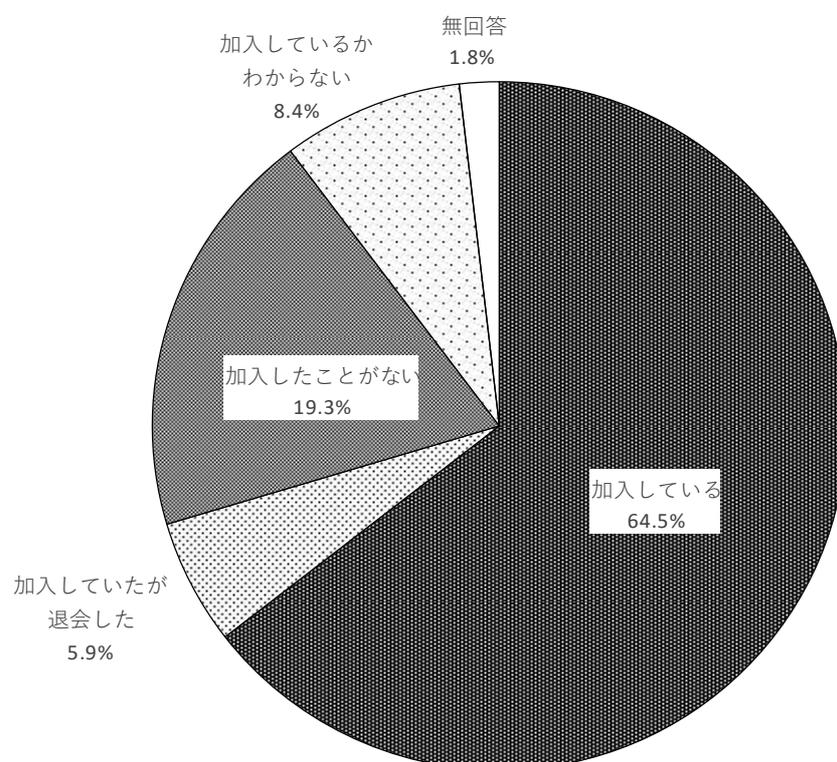
(1) 町内会・自治会の加入状況

Q26 現在お住まいの地域で町内会・自治会に加入していますか。(あてはまるもの1つに○)

町内会・自治会の加入状況は、「加入している」(64.5%)が過半数を占め最も多く、次いで、「加入したことがない」(19.3%)となっている。(図表 5-1-1)

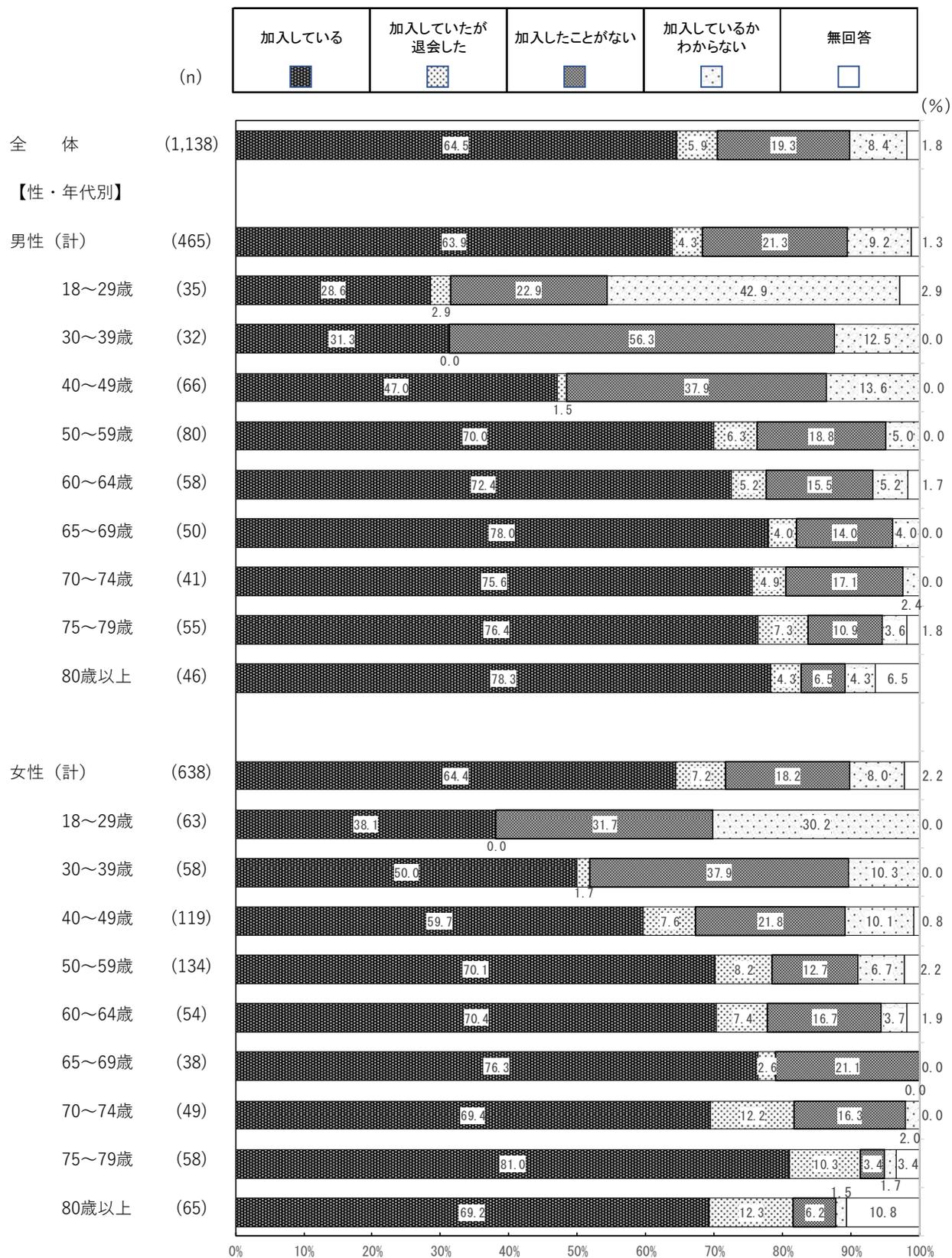
図表 5-1-1 町内会・自治会の加入状況

(n=1,138)



性・年代別にみると、『加入している』は、男性は50歳以上で7割を超え、女性も50歳以上で概ね7割を超えており、町内会・自治会の加入は高齢の年代が多くなっている。(図表 5-1-2)

図表 5-1-2 町内会・自治会の加入状況－性・年代別



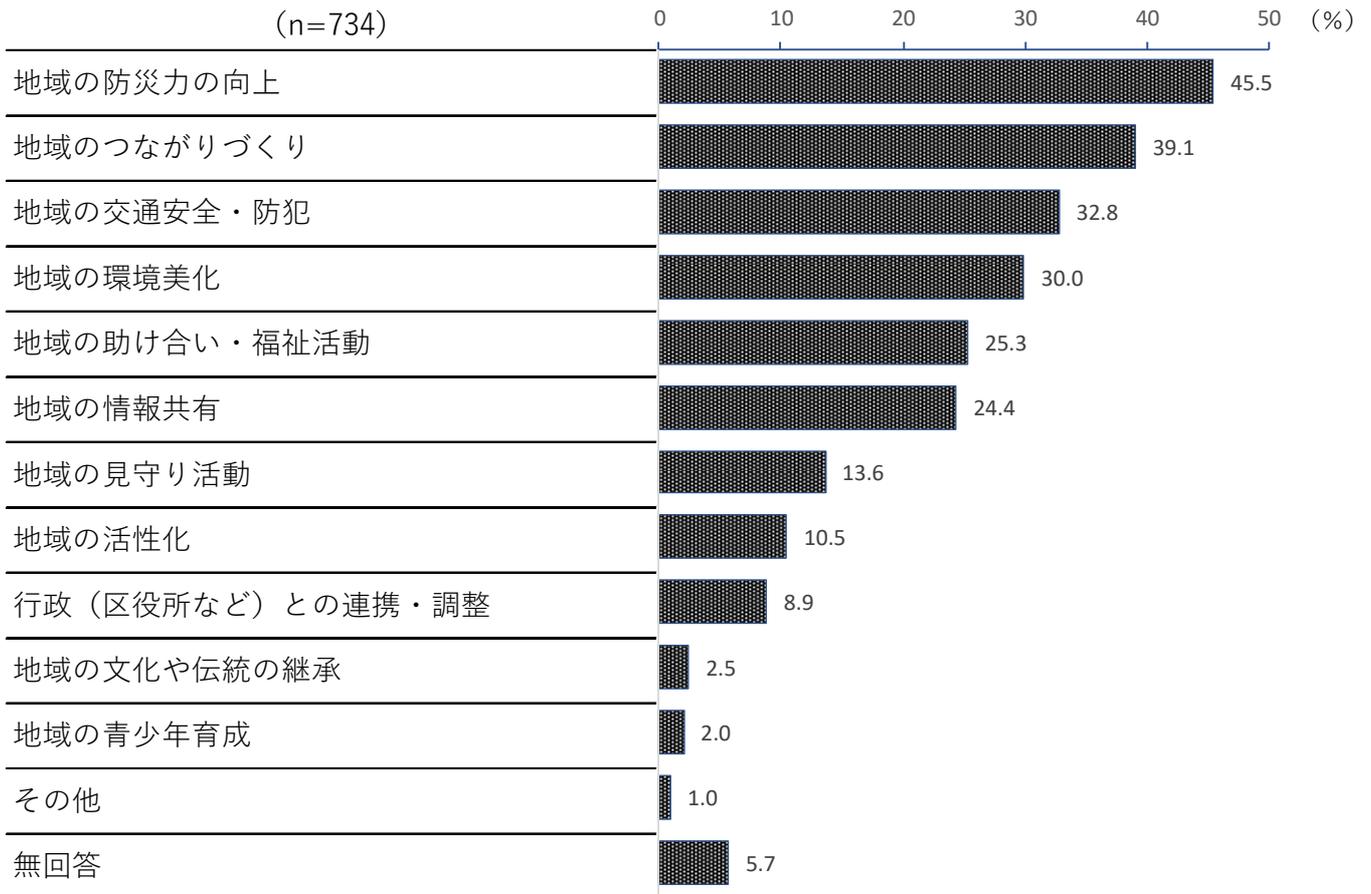
(2) 町内会・自治会として重要な機能

Q26-1 (Q26で「1. 加入している」を選んだ方に伺います。)

町内会・自治会の機能として重要だと思うことをお聞かせください。(あてはまると思うもの3つまで○)

町内会・自治会の機能として重要な機能は、「地域の防災力の向上」(45.5%)が4割を超え最も多く、次いで、「地域のつながりづくり」(39.1%)、「地域の交通安全・防犯」(32.8%)が3割を超えている。(図表 5-2-1)

図表 5-2-1 町内会・自治会として重要な機能



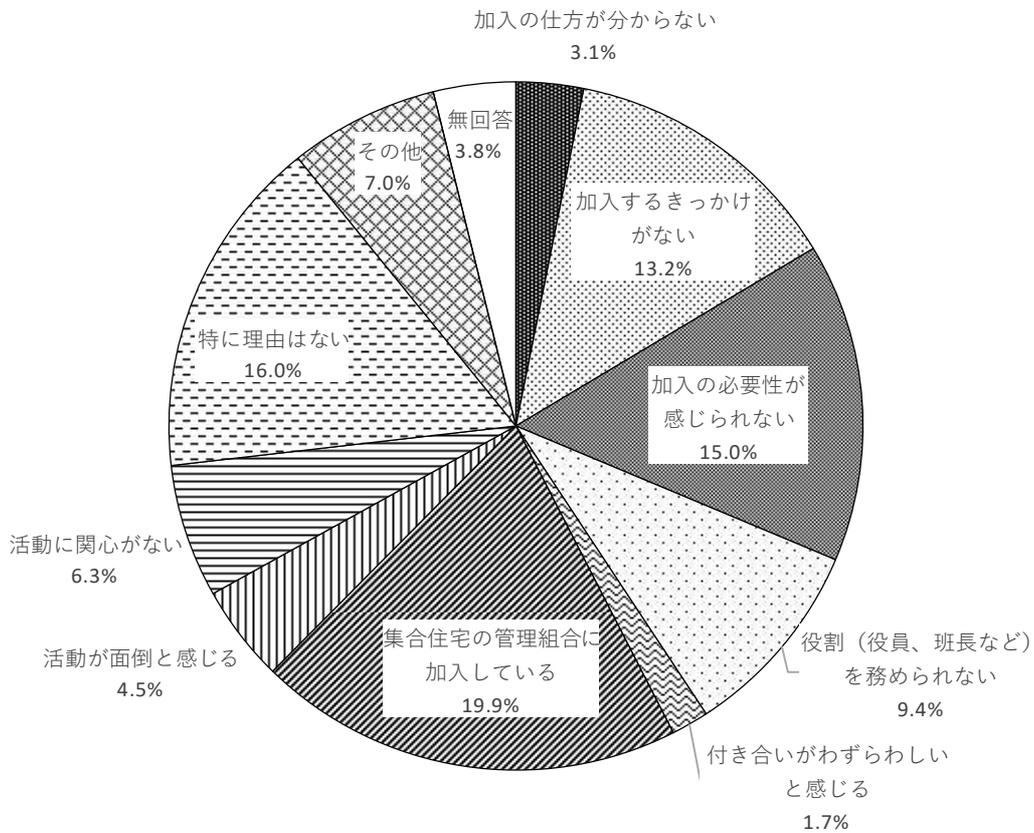
(3) 町内会・自治会に加入していない理由

Q26-2 (Q26で「2. 加入していたが退会した」「3. 加入したことがない」を選んだ方に伺います。)
町内会・自治会に加入していない理由をお聞かせください。(最もあてはまると思うもの1つに○)

町内会・自治会に加入していない理由は、「集合住宅の管理組合に加入している」(19.9%)が最も多く、次いで、「特に理由はない」(16.0%)、「加入の必要性が感じられない」(15.0%)、「加入するきっかけがない」(13.2%)となっている。(図表 5-3-1)

図表 5-3-1 町内会・自治会に加入していない理由

(n=287)



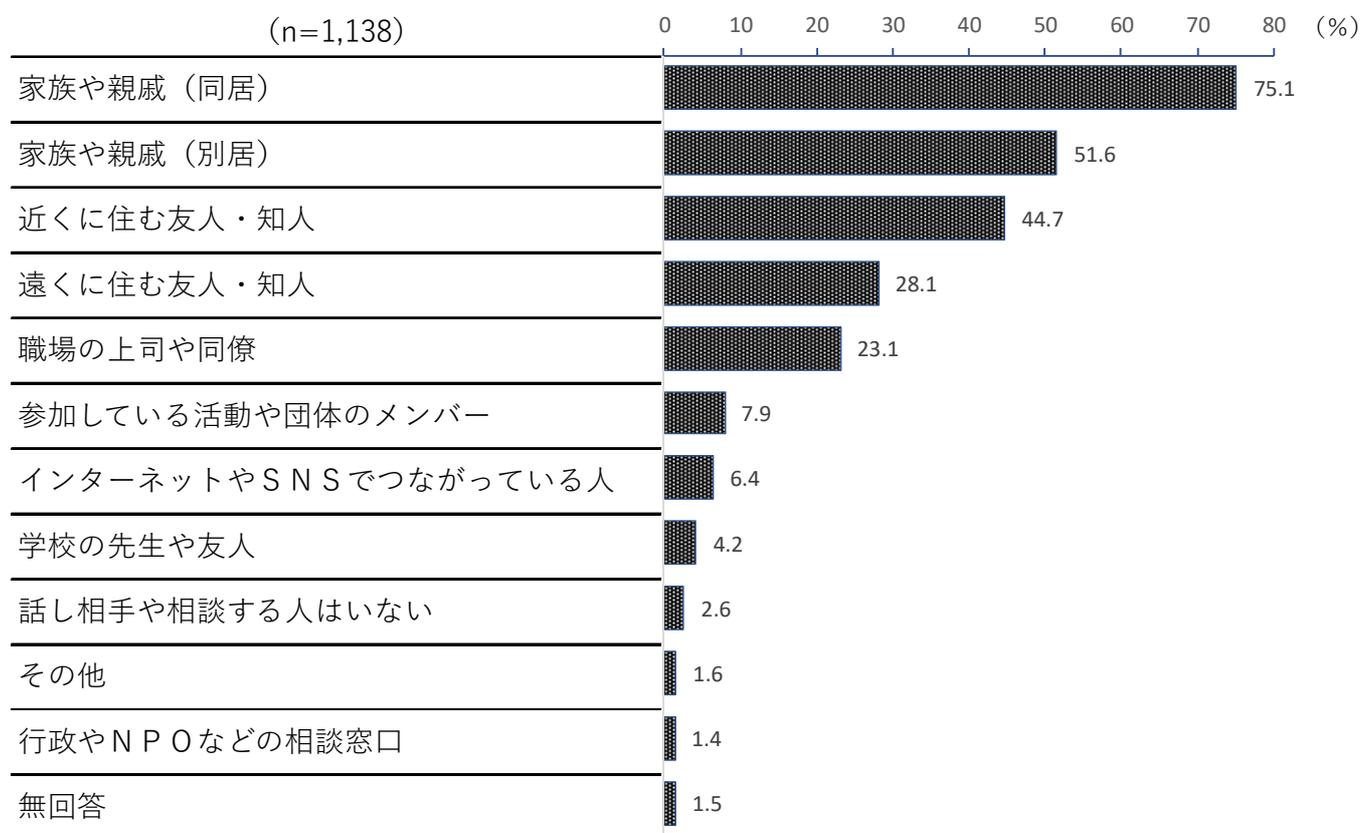
6 暮らし、生活について

(1) 話し相手や相談できる人の有無

Q27 日常的な話し相手や困りごとを相談できる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

日常的な話し相手や困りごとを相談できる人としては、「家族や親戚(同居)」(75.1%)が最も多く、「家族や親戚(別居)」(51.6%)も過半数を占めるほか、「近くに住む友人・知人」(44.7%)、「遠くに住む友人・知人」(28.1%)、「職場の上司や同僚」(23.1%)となっている。(図表 6-1-1)

図表 6-1-1 話し相手や相談できる人



主たる職業別にみると、『家族や親戚(別居)』は、「家事専業(主婦・主夫)」(67.7%)で6割を超えて最も多い。一方、「学生」(17.6%)では少ない。

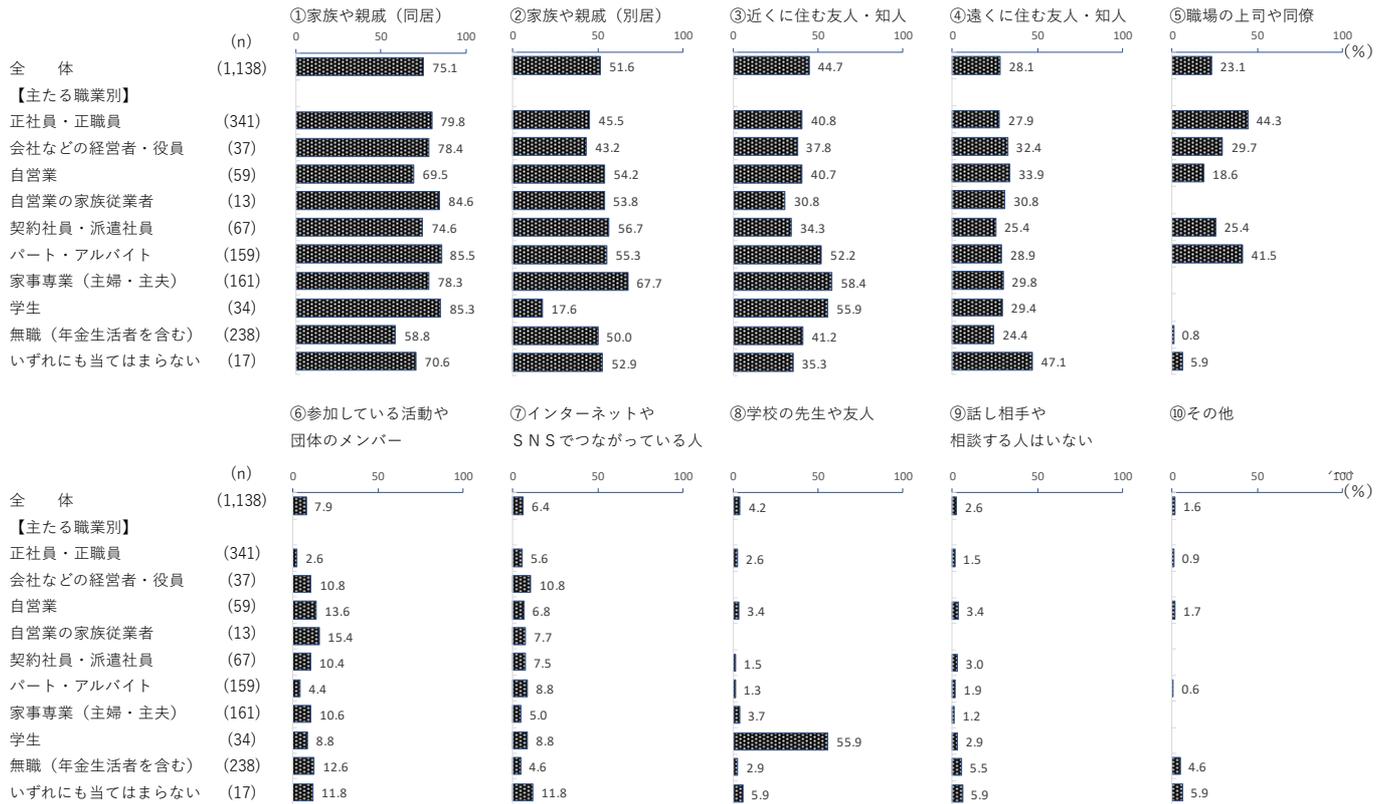
『近くに住む友人・知人』は、「家事専業(主婦・主夫)」(58.4%)、「学生」(55.9%)、「パート・アルバイト」(52.2%)で5割を超えている。

『職場の上司や同僚』は、「正社員・正職員」(44.3%)、「パート・アルバイト」(41.5%)で4割を超えている。

『学校の先生や友人』は、「学生」(55.9%)で過半数を占める。

(図表 6-1-2)

図表 6-1-2 話し相手や相談できる人—主たる職業別 (上位 10 項目)

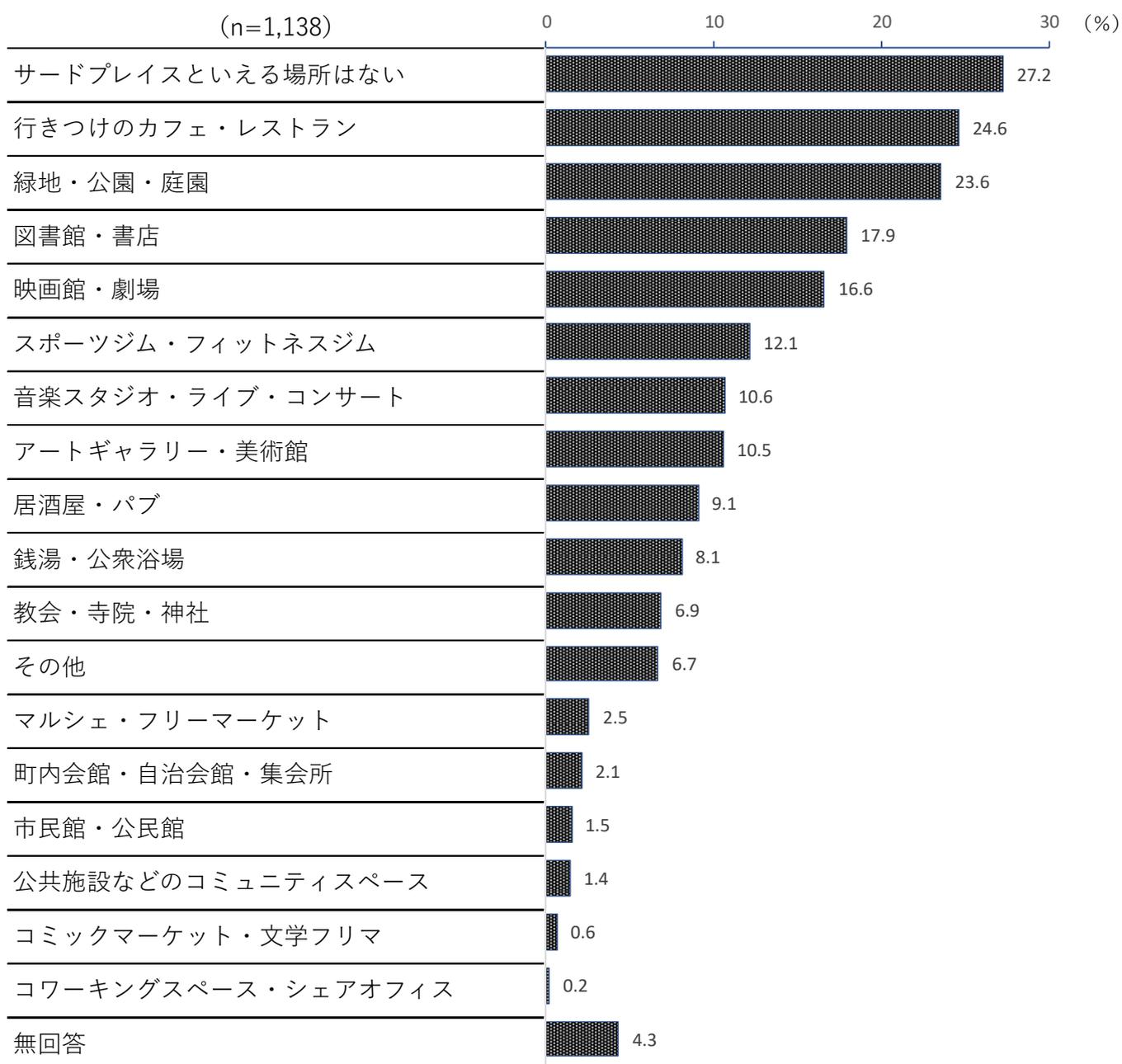


(2) サードプレイスについて

Q28 あなたにとってのサードプレイスはどちらですか。(あてはまるものすべてに○)

サードプレイスとしては、「サードプレイスといえる場所はない」(27.2%)が最も多く、次いで、「行きつけのカフェ・レストラン」(24.6%)、「緑地・公園・庭園」(23.6%)が2割を超えている。(図表 6-2-1)

図表 6-2-1 サードプレイスはどこか



主たる職業別にみると、『サードプレイスといえる場所はない』は、「会社などの経営者・役員」(13.5%)、「学生」(14.7%)で2割を下回り、比較的少ない。

『行きつけのカフェ・レストラン』は、「学生」(47.1%)で4割を超えて最も多い。

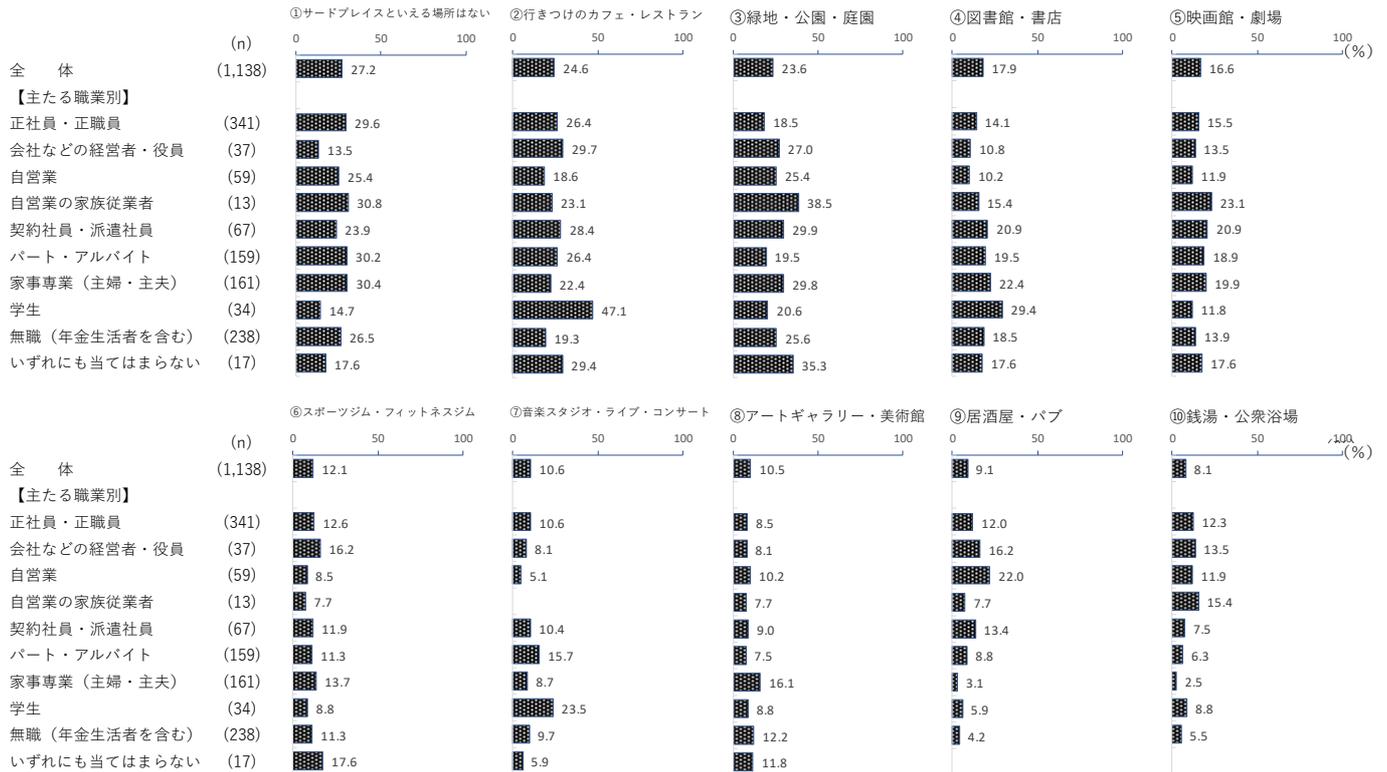
『緑地・公園・庭園』は、「自営業の家族従業者」(38.5%)で最も多い。

『図書館・書店』は、「学生」(29.4%)で最も多い。

『音楽スタジオ・ライブ・コンサート』は、「学生」(23.5%)で2割を超えて最も多い。

『居酒屋・パブ』は、「自営業」(22.0%)で2割を超えて最も多い。(図表 6-2-2)

図表 6-2-2 サードプレイスはどこかー主たる職業別 (上位 10 項目)



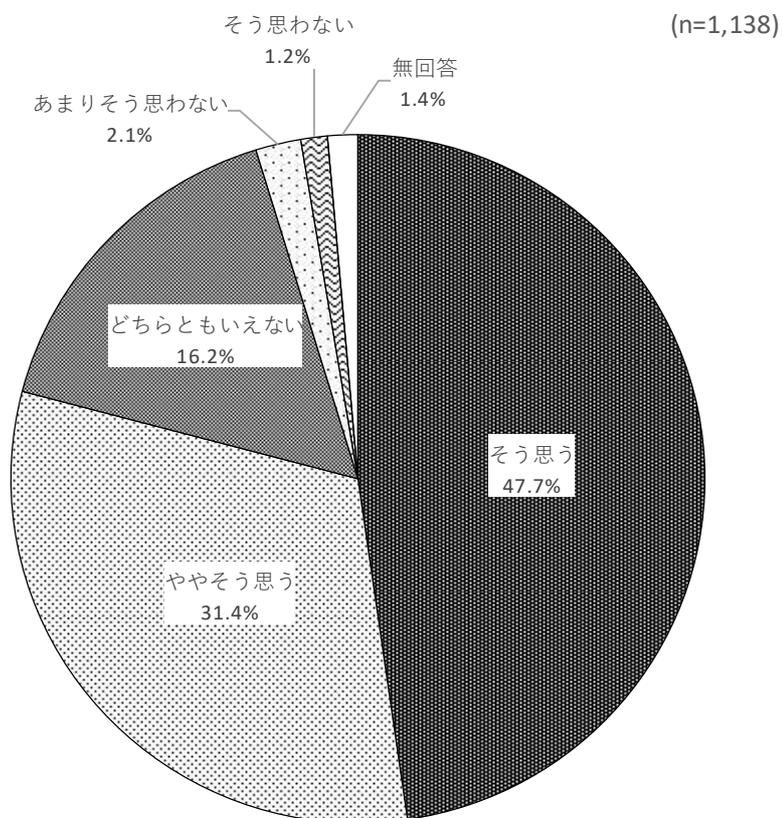
(3) 社会とのつながりの影響について

Q29 社会とのつながりが人生の幸福感、生活の充実感や心身の健康に良い影響があると思いますか。
(最もあてはまると思うもの1つに○)

社会とのつながりが人生の幸福感、生活の充実感や心身の健康に良い影響があると思うか聞いたところ、「そう思う」(47.7%)、「ややそう思う」(31.4%)となり、両者を合わせた肯定的な回答がほぼ8割を占める。

一方、「あまりそう思わない」(2.1%)、「そう思わない」(1.2%)を合わせた否定的な回答は3.3%に過ぎない。
(図表 6-3-1)

図表 6-3-1 社会とのつながりに良い影響があるか



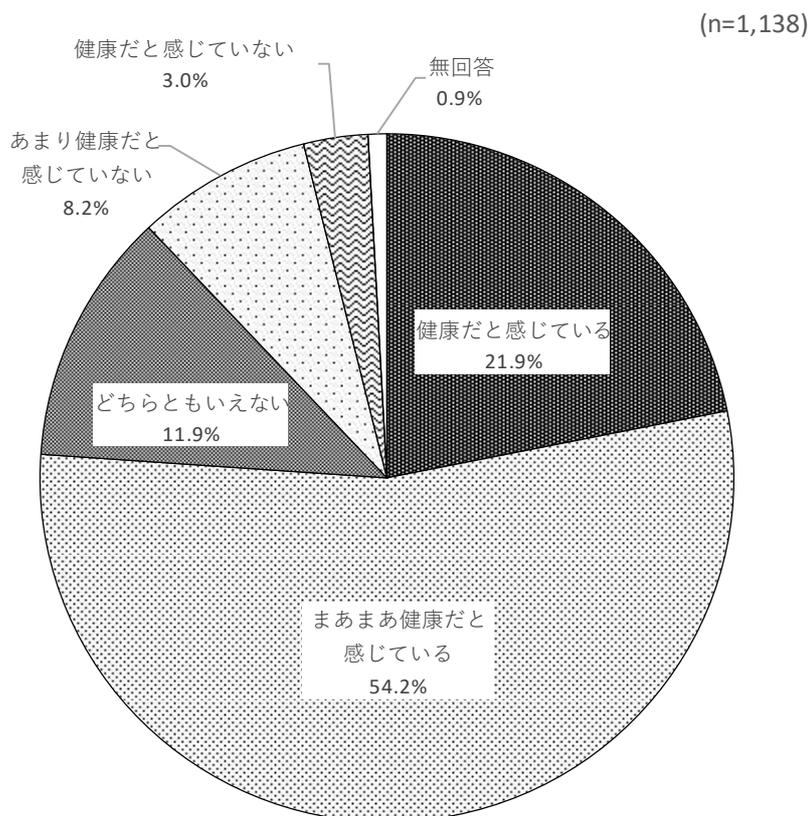
(4) 健康状態について

Q30 今の自分の健康状態をどのように感じますか。(最もあてはまると思うもの1つに○)

自分の健康状態は、「まあまあ健康だと感じている」(54.2%)が過半数を占め最も多く、次いで、「健康だと感じている」(21.9%)となり、両者を合わせると全体の4分の3を占める。

一方、「あまり健康だと感じていない」(8.2%)、「健康だと感じていない」(3.0%)であり、両者を合わせると1割を超えている。(図表 6-4-1)

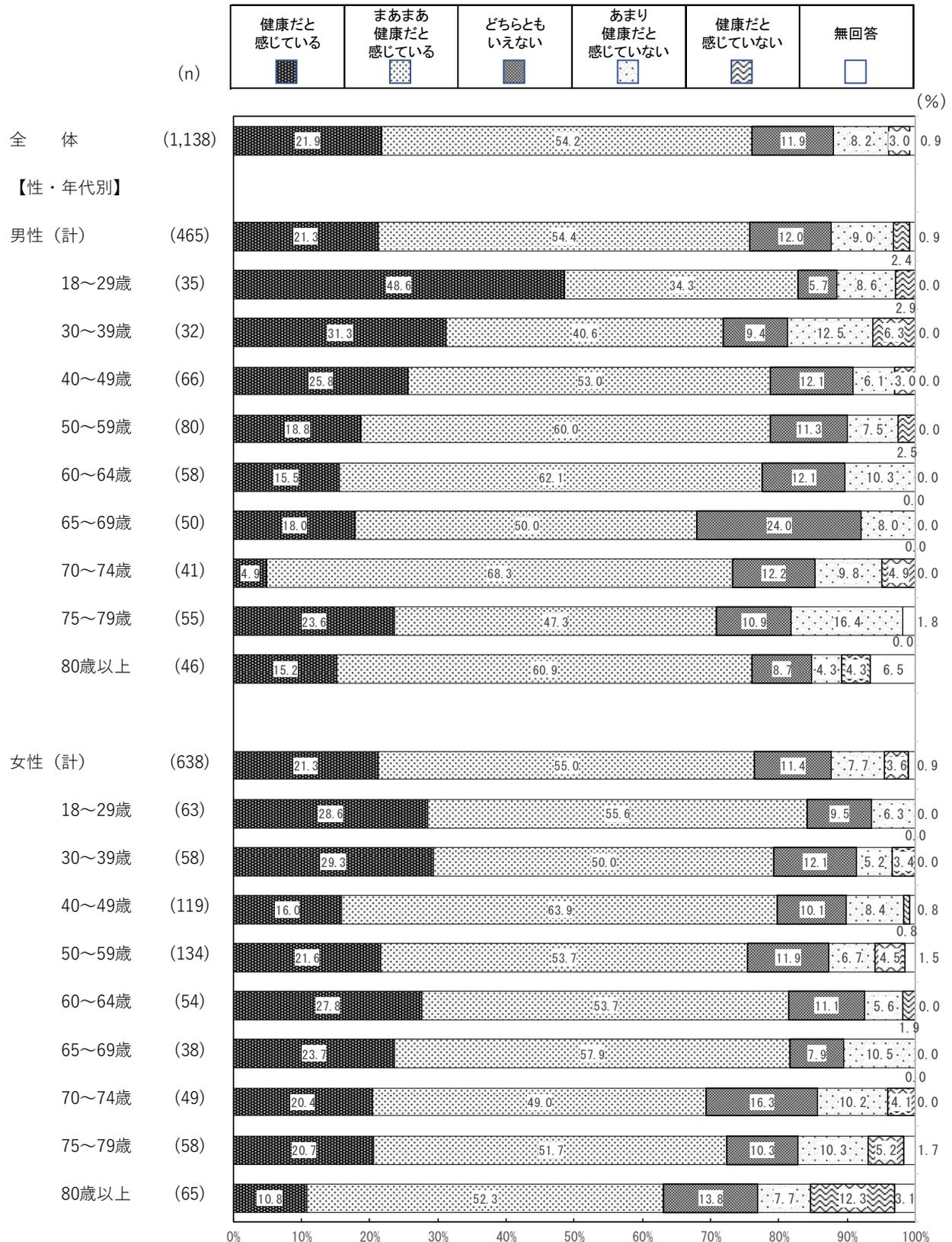
図表 6-4-1 健康状態について



性・年代別にみると、『健康だと感じている』と『まあまあ健康だと感じている』を合わせると、男性は、「18～29歳」(82.9%)が8割を超えて最も多い。

女性は、「18～29歳」(84.1%)、「65～69歳」(81.6%)、「60～64歳」(81.5%)で8割を超えている。(図表 6-4-2)

図表 6-4-2 健康状態について一性・年代別

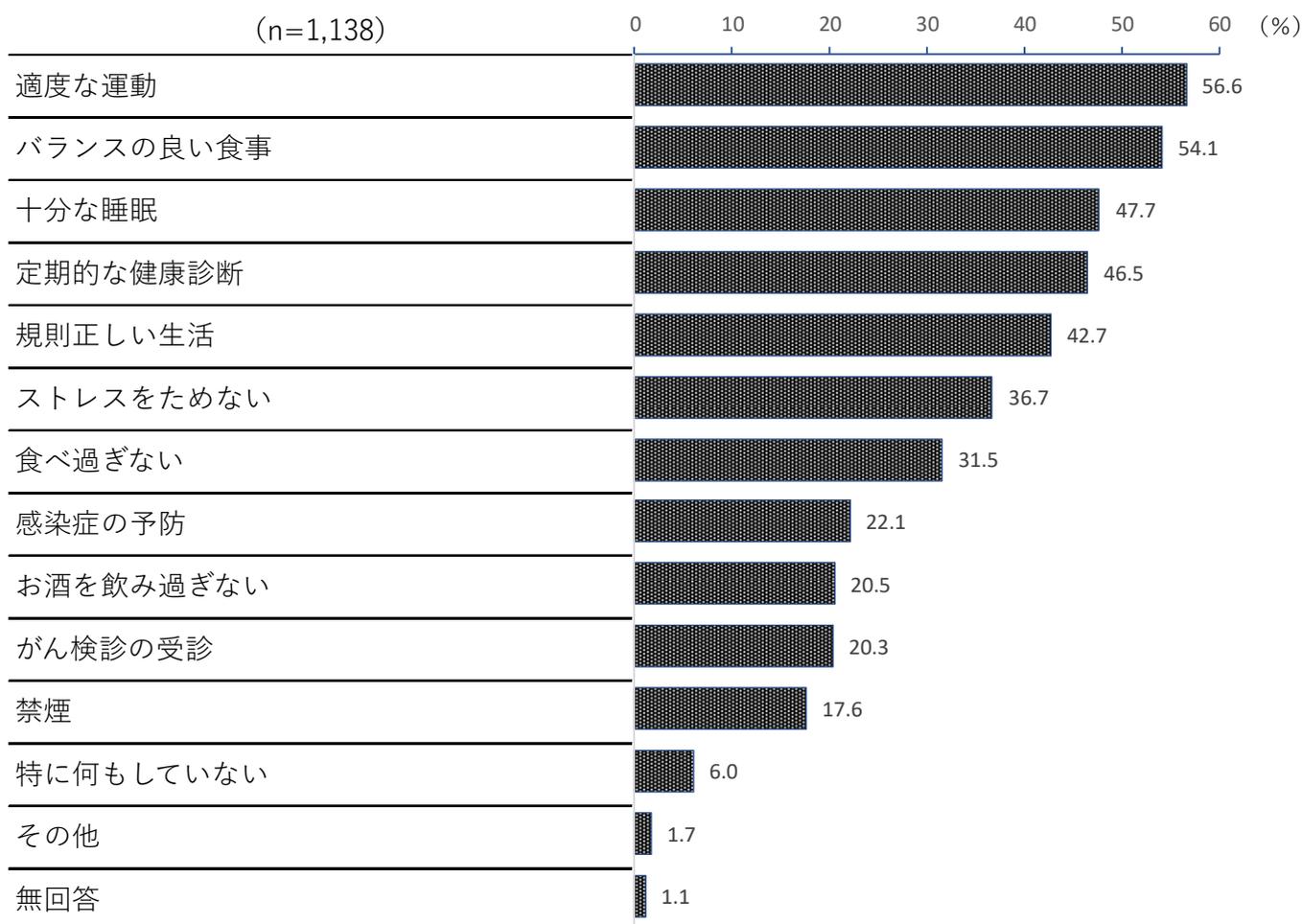


(5) 健康のために意識して行っていること

Q31 健康のために意識して行っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

健康のために意識して行っていることは、「適度な運動」(56.6%)、「バランスの良い食事」(54.1%)が過半数を占め、さらに、「十分な睡眠」(47.7%)、「定期的な健康診断」(46.5%)、「規則正しい生活」(42.7%)が4割を超えている。(図表 6-5-1)

図表 6-5-1 健康のためにしていること

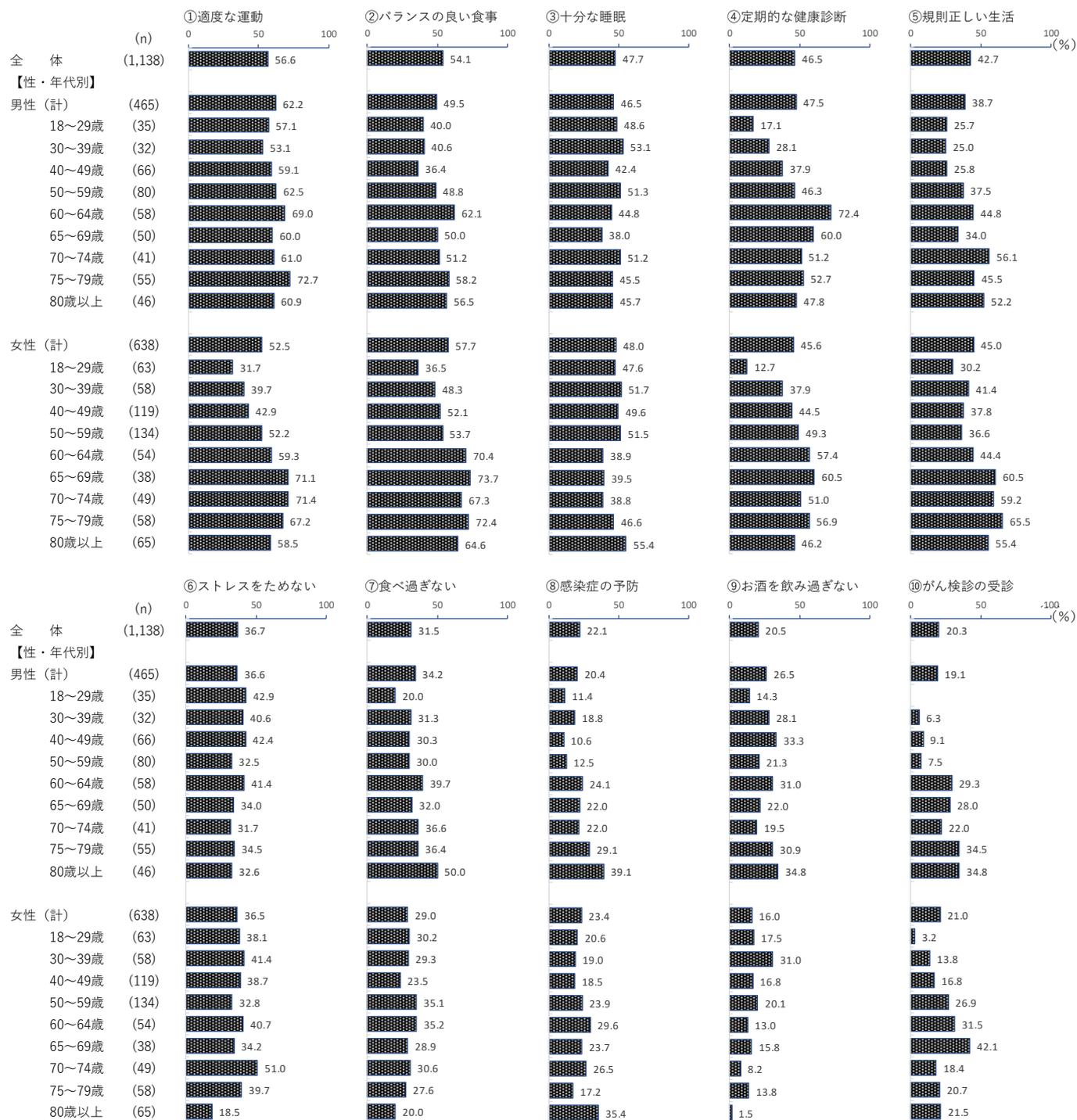


性・年代別にみると、『適度な運動』は、男性では、「75～79歳」(72.7%)が7割を超えて最も多いが、いずれの年代も5割を超えている。一方、女性は、「70～74歳」(71.4%)、「65～69歳」(71.1%)が7割を超えているが、50歳未満は5割を下回っており、若い年代で少ない傾向にある。

『バランスの良い食事』、『定期的な健康診断』、『規則正しい生活』は、男女とも、概ね若い年代で少ない傾向にある。

『がん検診の受診』は、男性は60歳以上で2割を超え、女性は50歳以上で概ね2割を超えている。(図表6-5-2)

図表 6-5-2 健康のためにやっていること一性・年代別（上位10項目）

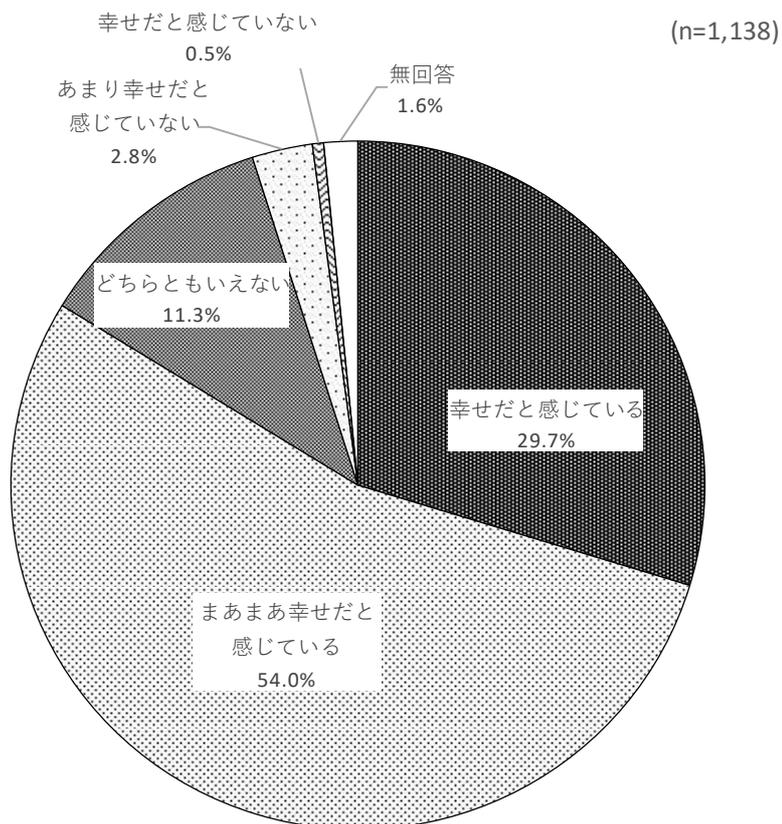


(6) 現在の生活での幸福感

Q32 現在の生活であなたはどの程度幸せだと感じていますか。(最もあてはまると思うもの1つに○)

現在の生活での幸福感は、「まあまあ幸せだと感じている」(54.0%)が過半数を占め最も多く、次いで、「幸せだと感じている」(29.7%)となり、両者を合わせると8割を超えている。(図表 6-6-1)

図表 6-6-1 現在の生活での幸福感

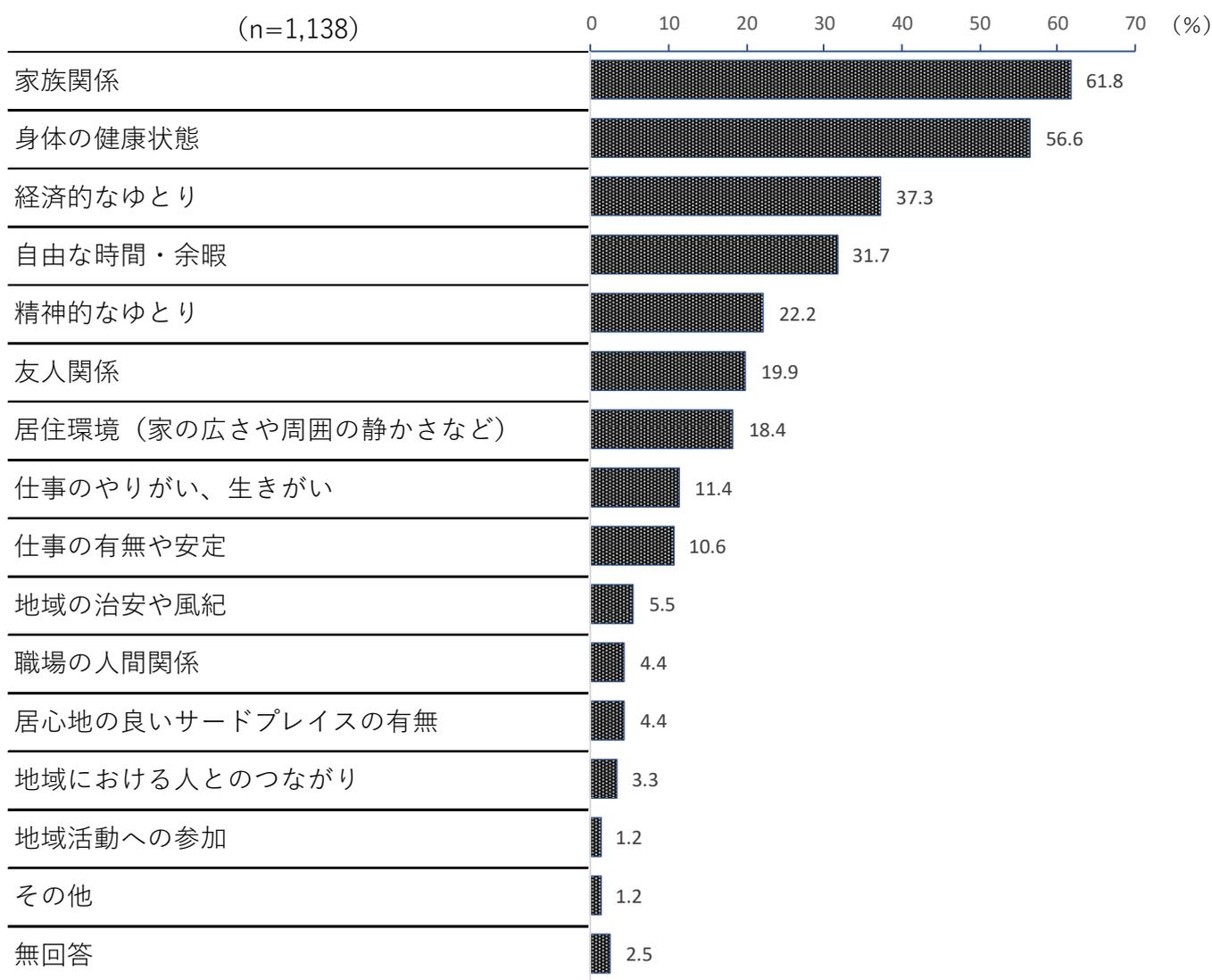


(7) 幸せだと感じる要因

Q33 Q32の質問に関連して、あなたが幸せだと感じる要因として影響が大きいものは何ですか。
(あてはまると思うもの3つまで○)

幸せだと感じる要因として影響が大きいものは、「家族関係」(61.8%)が6割を超えて最も多く、次いで、「身体の状態」(56.6%)が過半数を占めるほか、「経済的なゆとり」(37.3%)、「自由な時間・余暇」(31.7%)が3割を超えている。(図表 6-7-1)

図表 6-7-1 幸せだと感じる要因



性・年代別にみると、『家族関係』は、「女性・40～49歳」(76.5%)、「男性・30～39歳」(75.0%)、「女性・30～39歳」(74.1%)で7割を超えている。

『身体の健康状態』は、男性は40歳以上、女性は30歳以上で、5割を超えているが、若い年代は少ない。

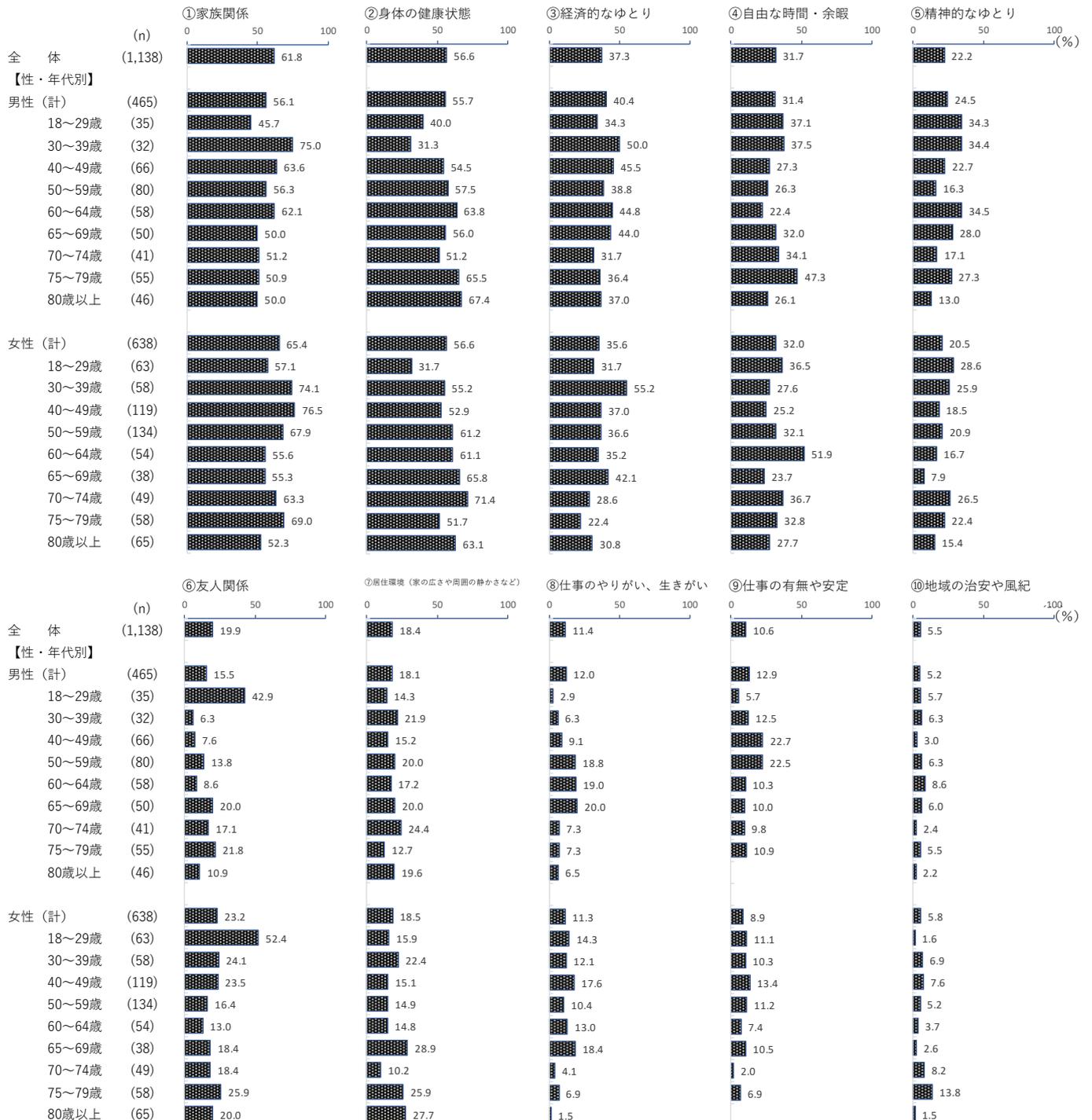
『経済的なゆとり』は、「女性・30～39歳」(55.2%)、「男性・30～39歳」(50.0%)で、5割以上となっている。

『自由な時間・余暇』は、「女性・60～64歳」(51.9%)で最も多く、次いで、「男性・75～79歳」(47.3%)となっている。

『友人関係』は、「女性・18～29歳」(52.4%)で最も多く、次いで、「男性・18～29歳」(42.9%)となっている。

(図表 6-7-2)

図表 6-7-2 幸せだと感じる要因一性・年代別（上位10項目）



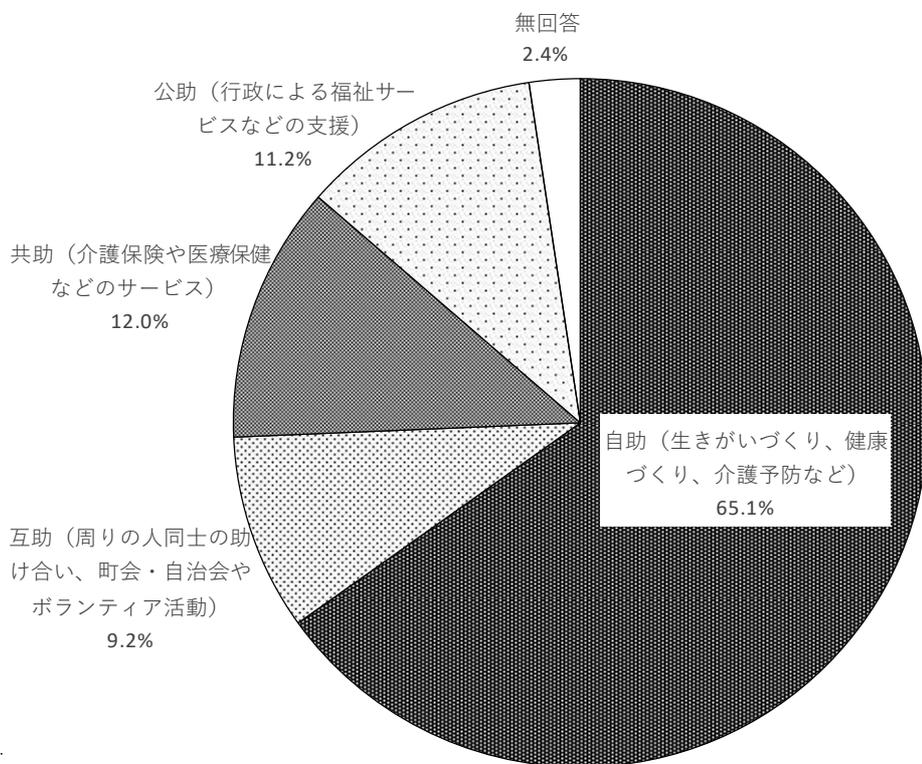
(8) 自分らしく生き生きと暮らしていくために大事なこと

Q34 住み慣れた地域の中で、自分らしく生き生きと暮らしていくために、次の4つのうち何が一番大事だと思いますか。(最もあてはまると思うもの1つに○)

住み慣れた地域の中で、自分らしく生き生きと暮らしていくために大事なことは、「自助(生きがいがづくり、健康づくり、介護予防など)」(65.1%)が6割を超えて最も多く、次いで、「共助(介護保険や医療保健などのサービス)」(12.0%)、「公助(行政による福祉サービスなどの支援)」(11.2%)、「互助(周りの人同士の助け合い、町会・自治会やボランティア活動)」(9.2%)となっている。(図表 6-8-1)

図表 6-8-1 自分らしく生き生きと暮らしていくために大事なこと

(n=1,138)



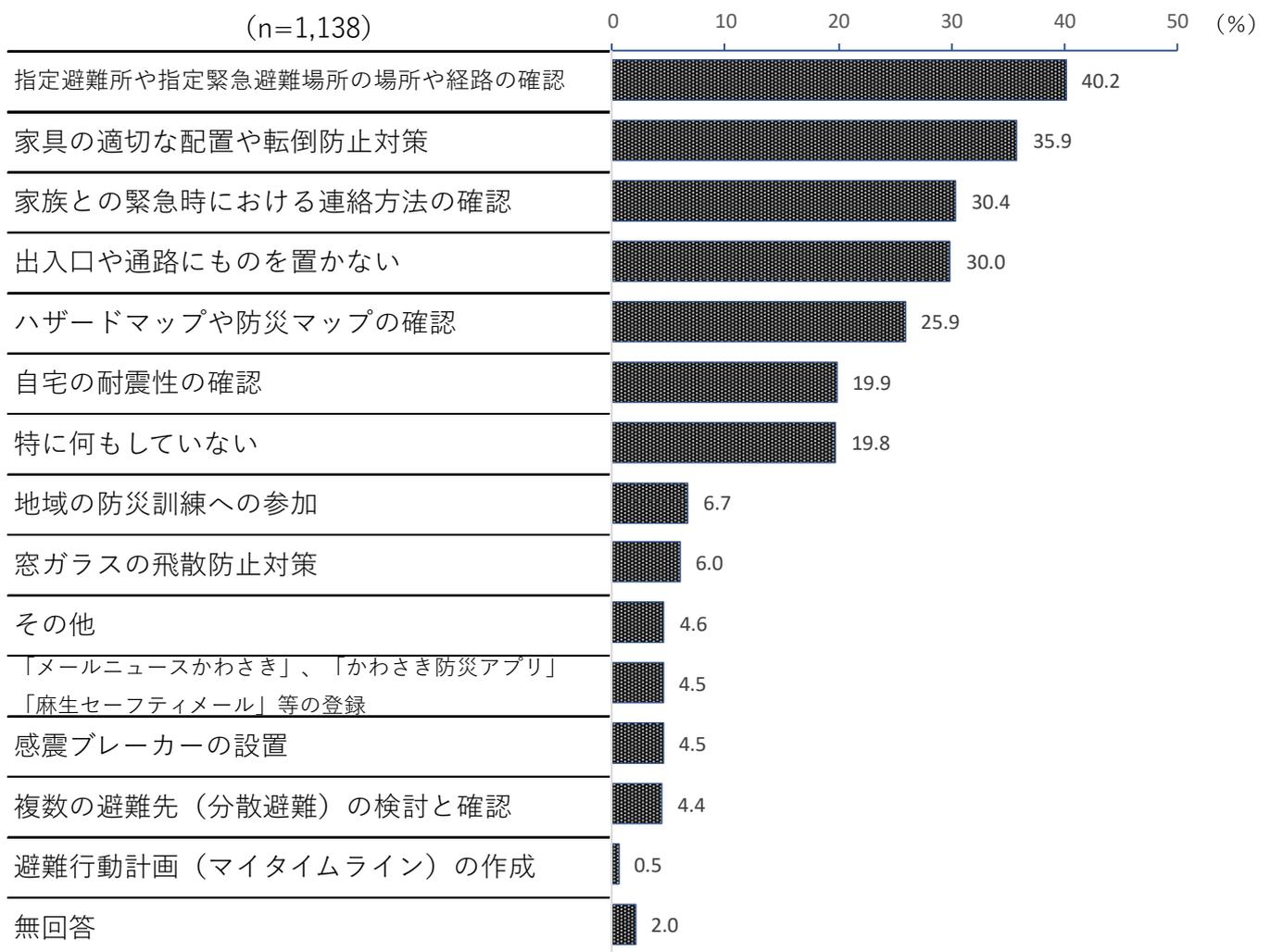
7 災害への備えについて

(1) 家庭内での災害への備え

Q35 地震や風水害などの災害に備えて、家庭内で取組んでいることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

災害に備えて家庭内で取組んでいることは、「指定避難所や指定緊急避難場所の場所や経路の確認」(40.2%)が4割を超えて最も多く、次いで、「家具の適切な配置や転倒防止対策」(35.9%)、「家族との緊急時における連絡方法の確認」(30.4%)が3割を超えている。(図表 7-1-1)

図表 7-1-1 家庭内での災害への備え



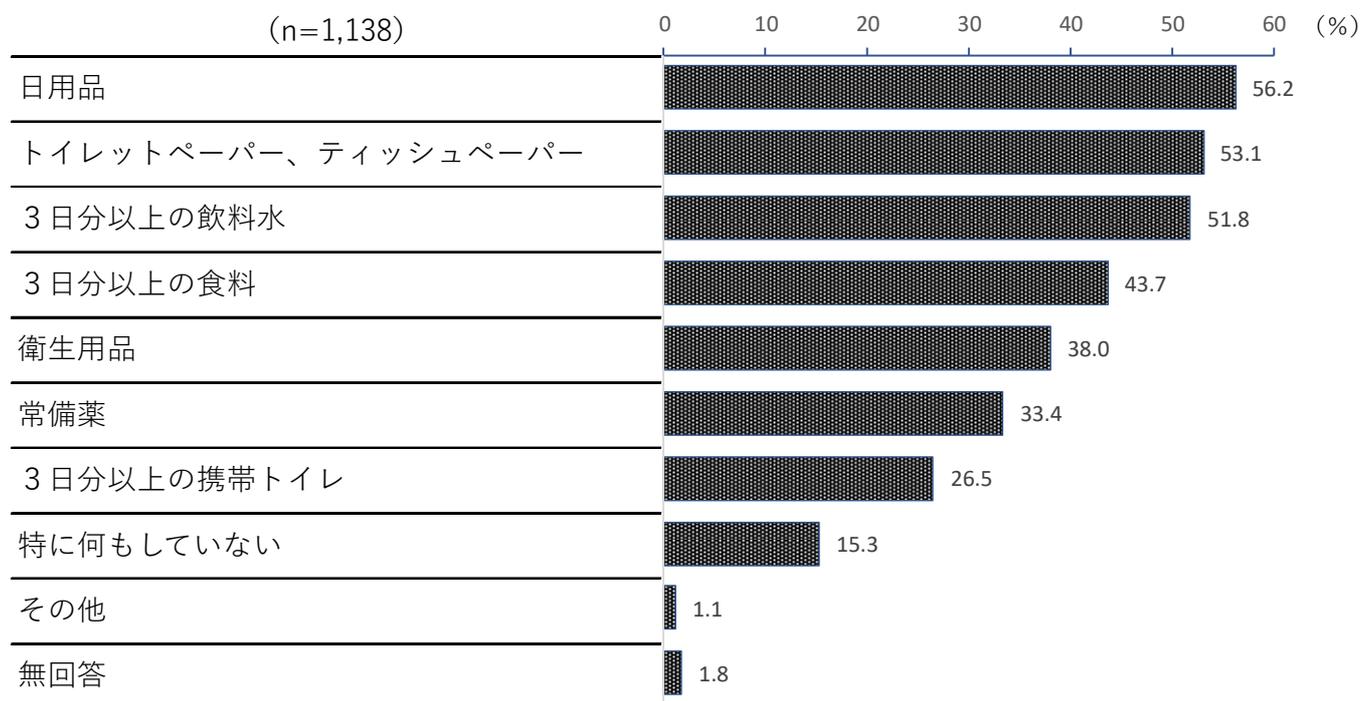
(2) 家庭内での備蓄

Q36 地震や風水害などの災害に備えて、家庭内で備蓄しているものはありますか。
 (あてはまるものすべてに○)

災害に備えて家庭内で備蓄しているものは、「日用品」(56.2%)、「トイレトペーパー、ティッシュペーパー」(53.1%)、「3日分以上の飲料水」(51.8%)が過半数を占めるほか、「3日分以上の食料」(43.7%)で4割を超え、「衛生用品」(38.0%)、「常備薬」(33.4%)が3割を超えている。

一方、「特に何もしていない」(15.3%)は1割を超えている。(図表 7-2-1)

図表 7-2-1 家庭内での備蓄



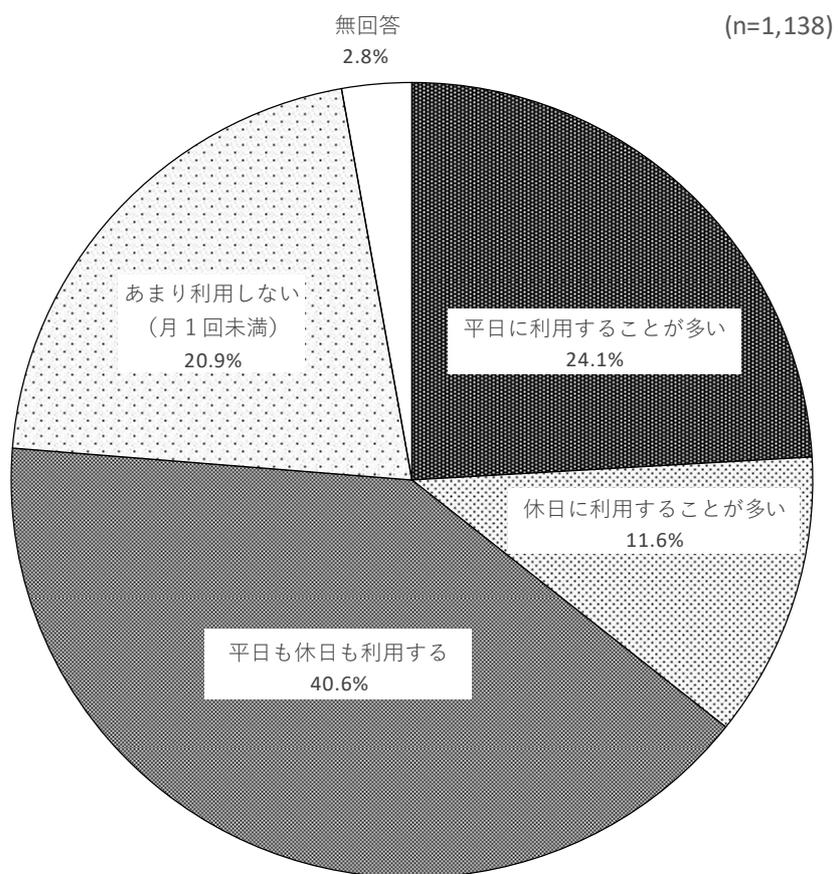
8 新百合ヶ丘駅周辺のまちづくりについて

(1) 新百合ヶ丘駅の利用状況

Q37 新百合ヶ丘駅の利用状況についてお聞かせください。(最もあてはまるもの1つに○)

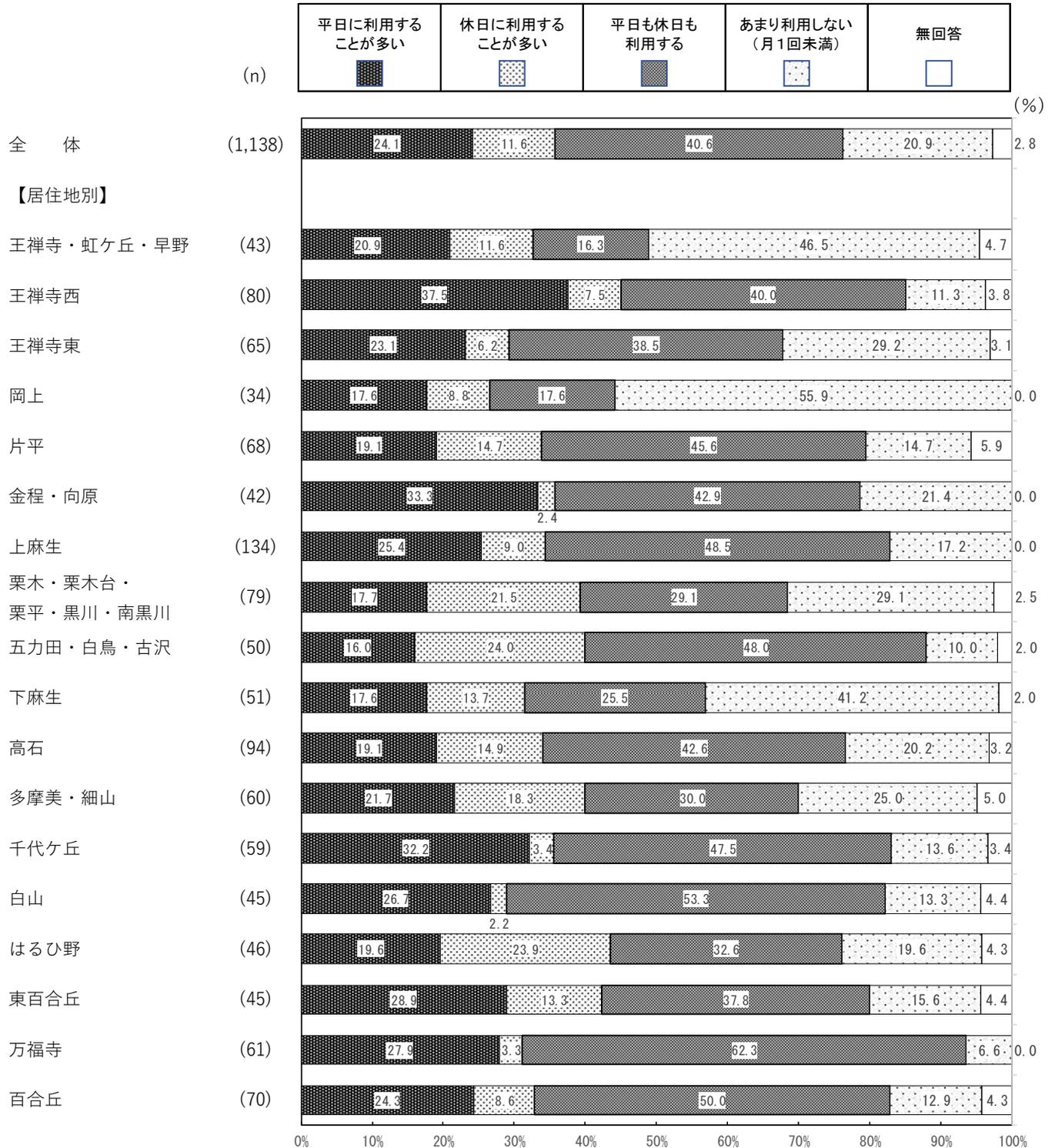
新百合ヶ丘駅の利用状況は、「平日も休日も利用する」(40.6%)が最も多く、次いで、「平日に利用することが多い」(24.1%)、「あまり利用しない(月1回未満)」(20.9%)となっている。(図表 8-1-1)

図表 8-1-1 新百合ヶ丘駅の利用状況



居住地別にみると、『あまり利用しない(月1回未満)』は、「岡上」(55.9%)で過半数を占め、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(46.5%)、「下麻生」(41.2%)で4割を超えている。(図表 8-1-2)

図表 8-1-2 新百合ヶ丘駅の利用状況－居住地別

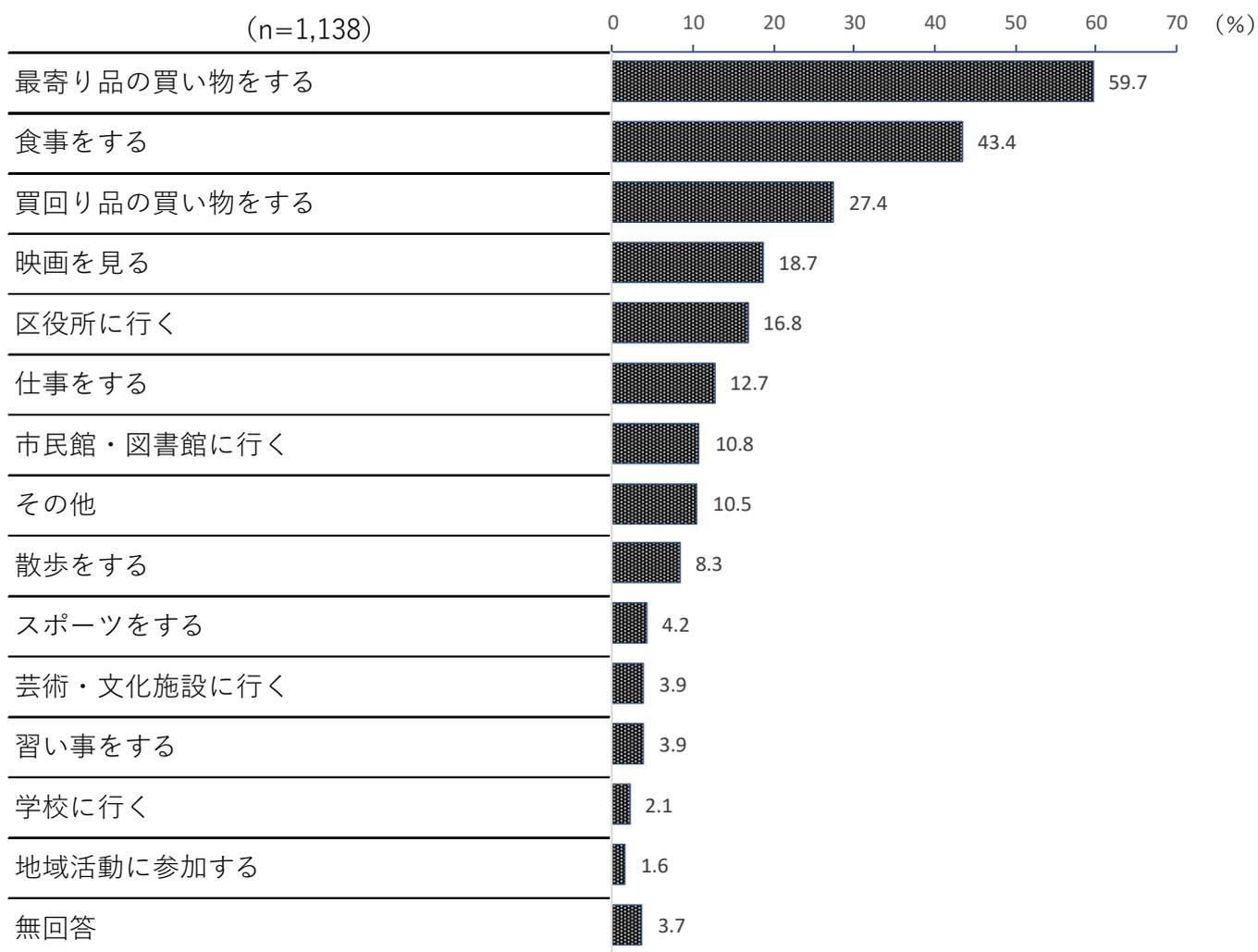


(2) 新百合ヶ丘駅の利用目的

Q38 どのような目的で新百合ヶ丘駅を利用しますか。(あてはまるもの3つまで○)

新百合ヶ丘駅の利用目的は、「最寄り品の買い物をする」(59.7%)が過半数を占め最も多く、次いで、「食事をする」(43.4%)、「買回り品の買い物をする」(27.4%)となっている。(図表 8-2-1)

図表 8-2-1 新百合ヶ丘駅の利用目的



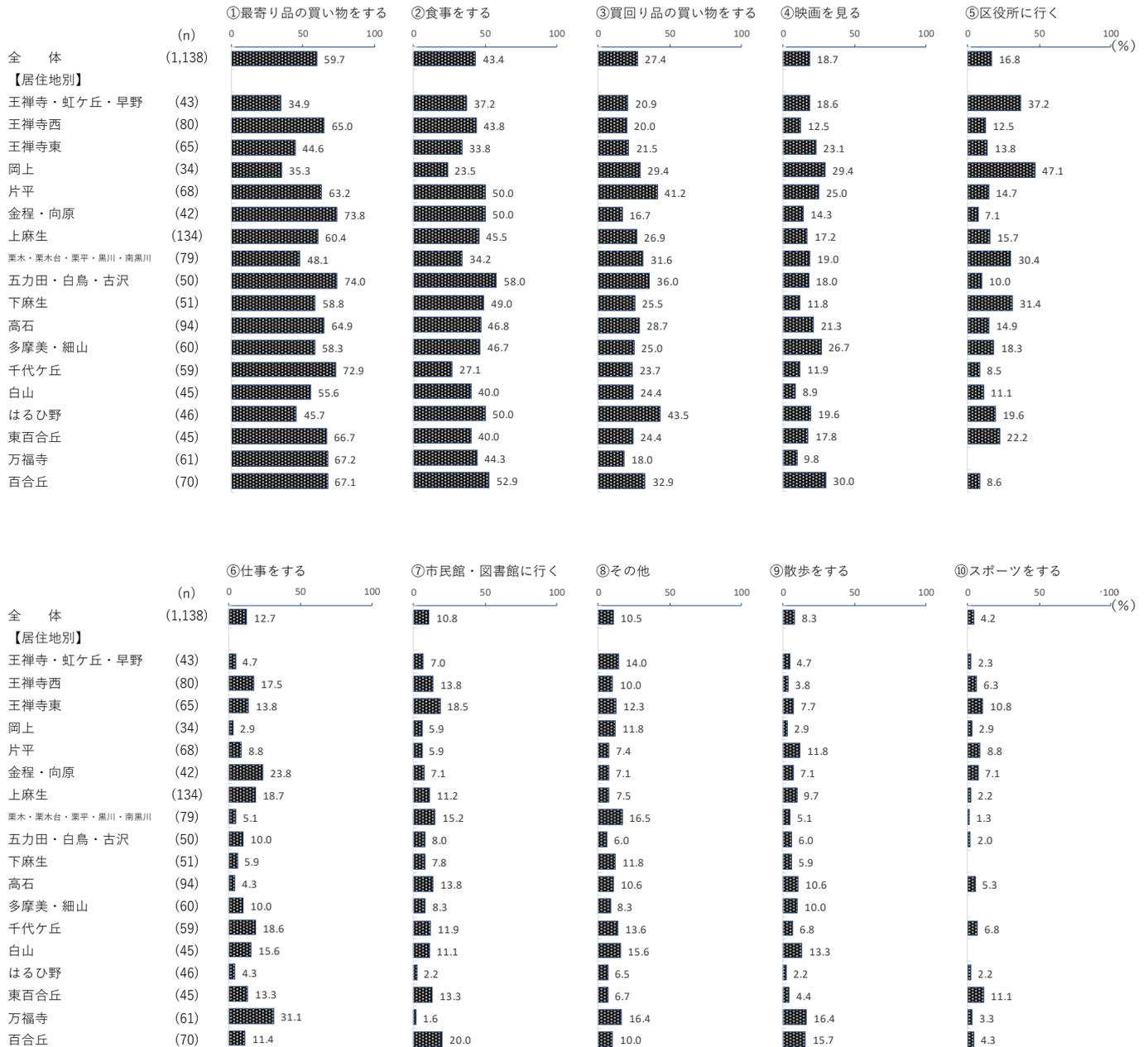
居住地別にみると、『最寄り品の買い物をする』は、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(34.9%)、「岡上」(35.3%)で4割を下回っている。

『食事をする』は、「岡上」(23.5%)、「千代ヶ丘」(27.1%)で3割を下回っている。

『買回り品の買い物をする』は、「はるひ野」(43.5%)、「片平」(41.2%)で4割を上回っている。

『区役所に行く』は、「岡上」(47.1%)で4割を超えるほか、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(37.2%)、「下麻生」(31.4%)、「栗木・栗木台・栗平・黒川・南黒川」(30.4%)で3割を上回っている。(図表 8-2-2)

図表 8-2-2 新百合ヶ丘駅の利用目的一居住地別

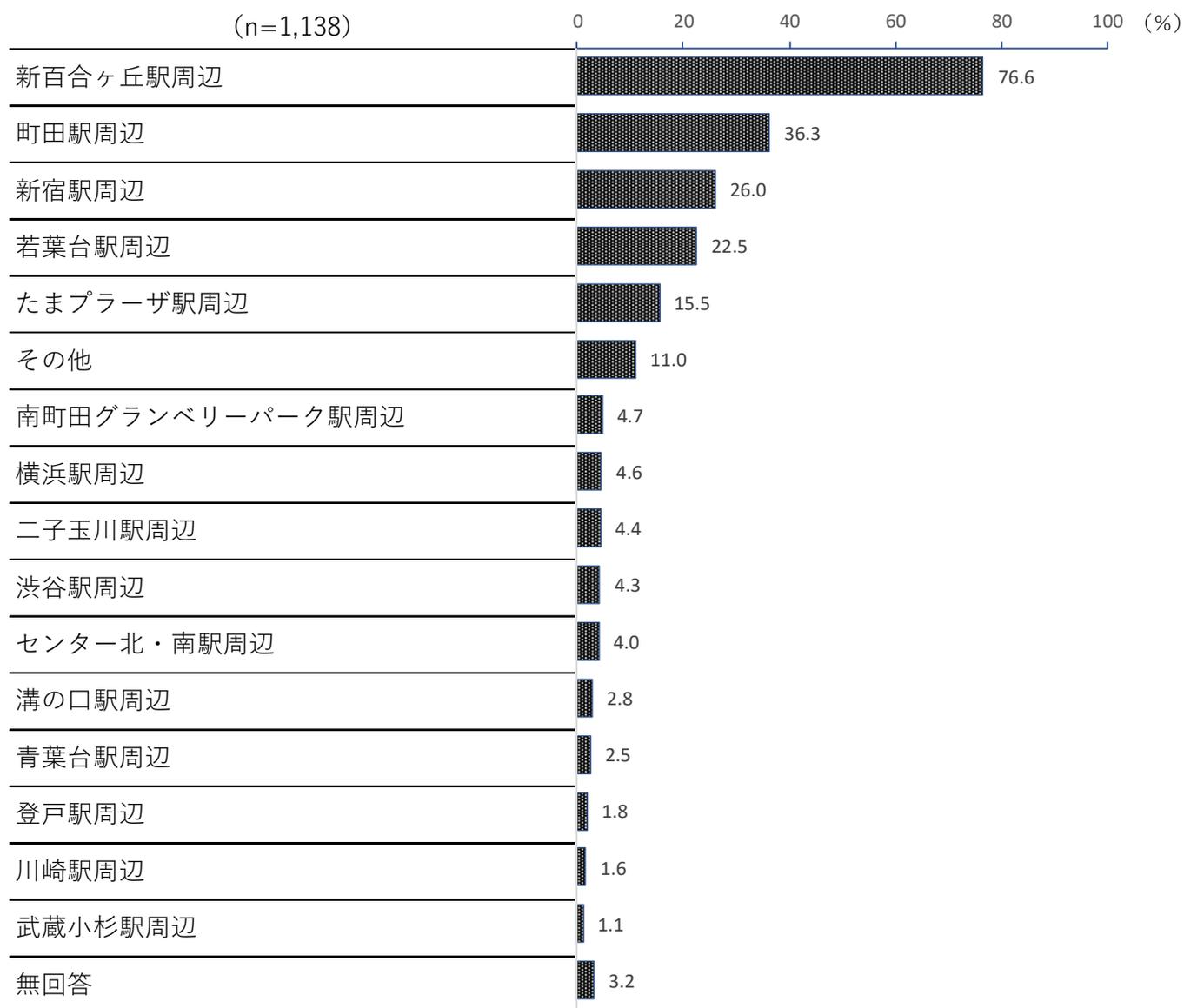


(3) 買い物やレジャーで行く場所

Q39 買い物やレジャーで行くことが多い場所はどこですか。(あてはまるもの3つまで○)

買い物やレジャーで行くことが多い場所は、「新百合ヶ丘駅周辺」(76.6%)で最も多く、次いで、「町田駅周辺」(36.3%)、「新宿駅周辺」(26.0%)、「若葉台駅周辺」(22.5%)となっている。(図表 8-3-1)

図表 8-3-1 買い物やレジャーで行く場所



居住地別にみると、『新百合ヶ丘駅周辺』は、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(41.9%)、「岡上」(47.1%)で5割を下回っている。

『町田駅周辺』は、「岡上」(70.6%)で7割を超え、「片平」(52.9%)で5割を超えている。

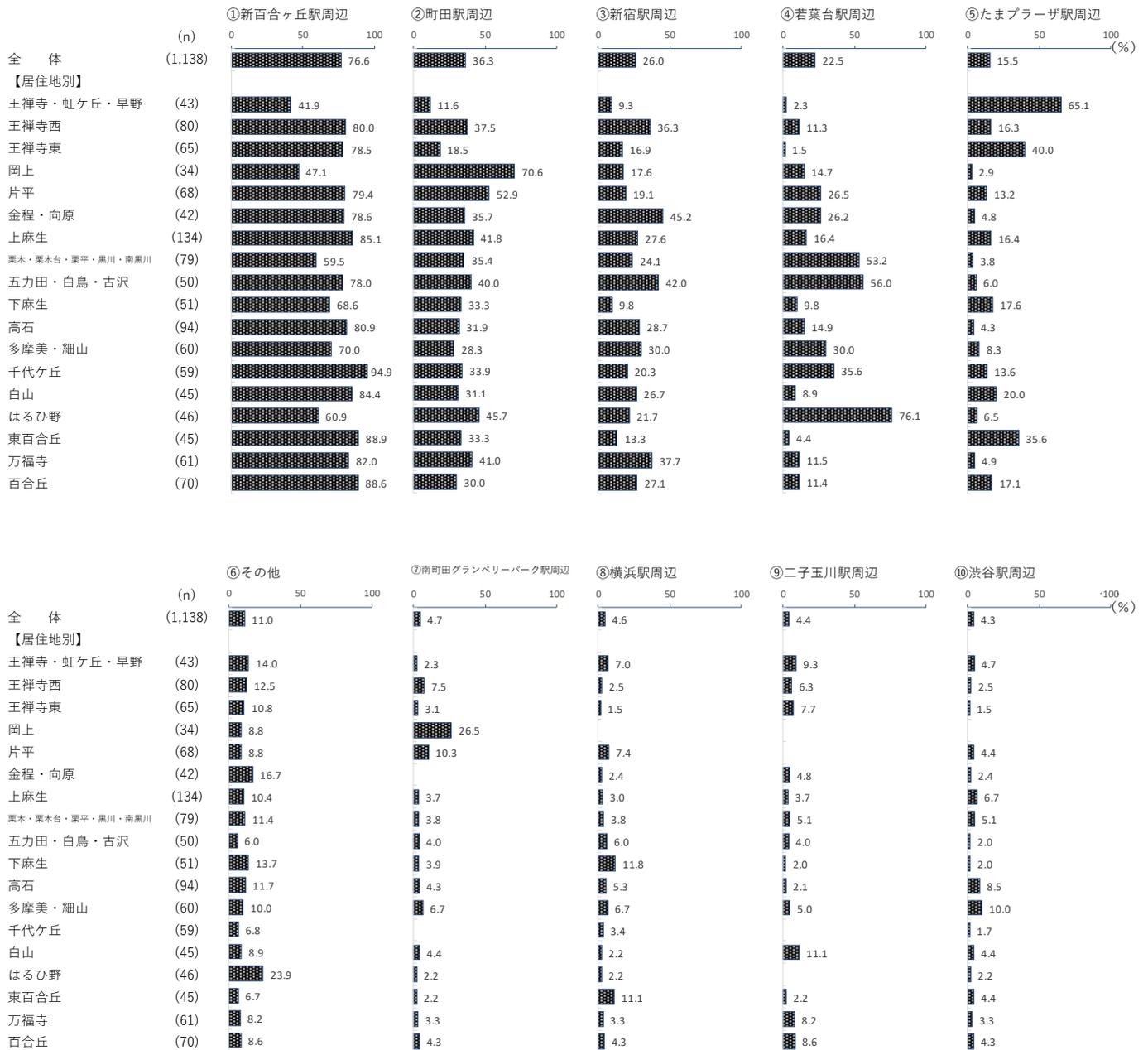
『新宿駅周辺』は、「金程・向原」(45.2%)、「五力田・白鳥・古沢」(42.0%)で4割を超えている。

『若葉台駅周辺』は、「はるひ野」(76.1%)で7割を超え、「五力田・白鳥・古沢」(56.0%)、「栗木・栗木台・栗平・黒川・南黒川」(53.2%)で5割を超えている。

『たまプラーザ駅周辺』は、「王禅寺・虹ヶ丘・早野」(65.1%)で6割を超え、「王禅寺東」(40.0%)で4割である。

『南町田グランベリーパーク駅周辺』は、「岡上」(26.5%)で2割を超えている。(図表 8-3-2)

図表 8-3-2 買い物やレジャーで行く場所—居住地別



(4) 新百合ヶ丘駅周辺の状況について

Q40 現在の新百合ヶ丘駅周辺の状況についてどう感じていますか。
 (それぞれ最もあてはまると思うもの1つに○)

新百合ヶ丘駅周辺の状況の満足度を、「満足・やや満足」と「やや不満・不満」の対比で見ると、『① 自動車・バス等の交通環境』は、「やや不満・不満」(35.3%)が「満足・やや満足」(25.2%)を上回っている。

『② 駅周辺の既存の緑』は、「満足・やや満足」(40.9%)が「やや不満・不満」(11.9%)を上回っている。

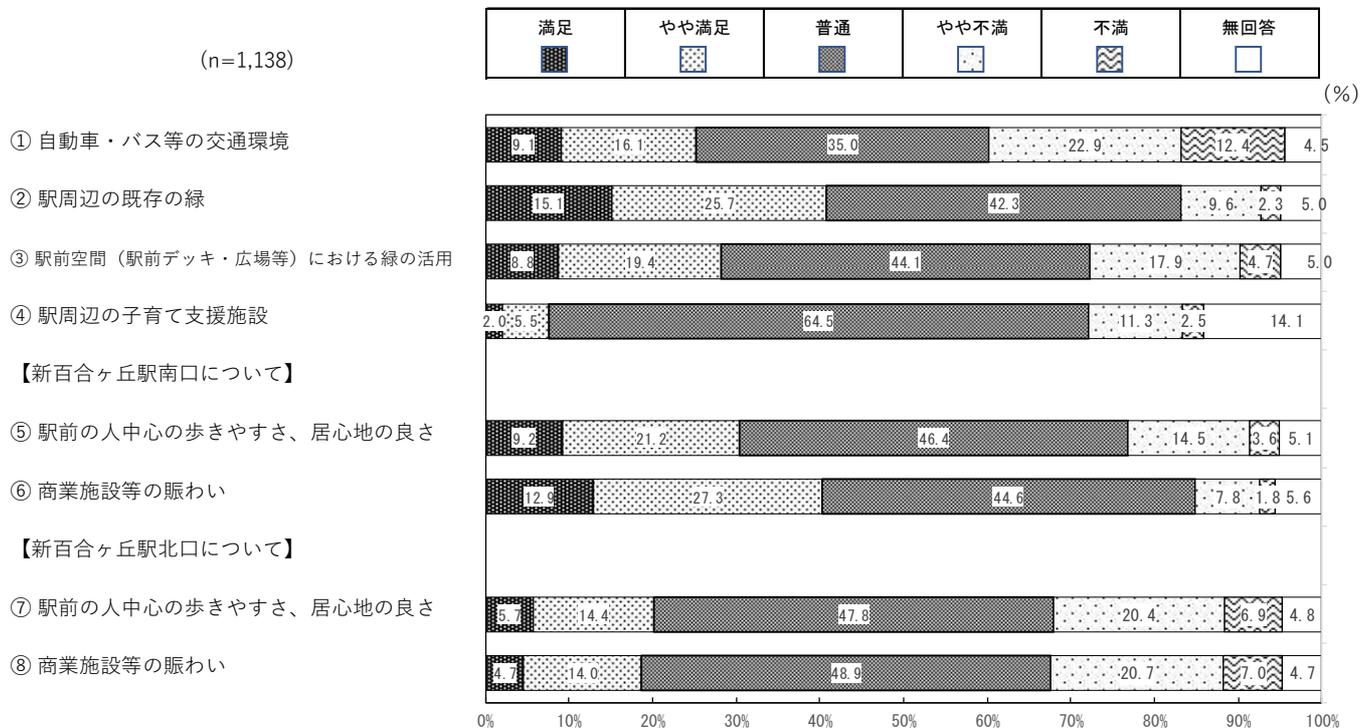
『③ 駅前空間(駅前デッキ・広場等)における緑の活用』は、「満足・やや満足」(28.2%)が「やや不満・不満」(22.7%)を若干上回っている。

『④ 駅周辺の子育て支援施設』は、「やや不満・不満」(13.8%)が「満足・やや満足」(7.6%)を上回っている。

新百合ヶ丘駅南口について、『⑤ 駅前の人中心の歩きやすさ、居心地の良さ』は、「満足・やや満足」(30.4%)が「やや不満・不満」(18.1%)を上回っている。また、『⑥ 商業施設等の賑わい』は、「満足・やや満足」(40.2%)が「やや不満・不満」(9.6%)を上回っており、南口の満足度は概ね良好である。

新百合ヶ丘駅北口について、『⑦ 駅前の人中心の歩きやすさ、居心地の良さ』は、「やや不満・不満」(27.2%)が「満足・やや満足」(20.1%)を上回っている。また、『⑧ 商業施設等の賑わい』は、「やや不満・不満」(27.7%)が「満足・やや満足」(18.6%)を上回っており、北口の満足度は必ずしも良好とはいえない。(図表 8-4-1)

図表 8-4-1 新百合ヶ丘駅周辺の状況について



8項目にわたる新百合ヶ丘駅周辺の状況について、満足度の相互比較をしやすいするために、以下のような加重平均値の計算式を用いた満足度スコアを算出した。

$$\text{満足度スコア} = (\text{「満足」の回答者数} \times 2 \text{点} + \text{「やや満足」の回答者数} \times 1 \text{点} + \text{「やや不満」の回答者数} \times -1 \text{点} + \text{「不満」の回答者数} \times -2 \text{点}) \div (\text{回答者数} - \text{無回答者数})$$

この計算方法では、満足度スコアは+2.00点～-2.00点の間に分布し、+2点に近くなるほど満足度が高く、逆に-2点に近くなるほど満足度が低くなる。

全体の満足度スコアをみると、『②駅周辺の既存の緑』(0.44)、『⑥〔南口〕商業施設等の賑わい』(0.44)、『⑤〔南口〕駅前の人中心の歩きやすさ、居心地の良さ』(0.19)、『③駅前空間における緑の活用』(0.10)は、満足度スコアがプラスであり、満足度が高い。また、『②駅周辺の既存の緑』、『⑥〔南口〕商業施設等の賑わい』では、いずれの性・年代でも満足度スコアがプラスとなっている。

一方、『①自動車・バス等の交通環境』(▲ 0.14)、『⑧〔北口〕商業施設等の賑わい』(▲ 0.12)、『⑦〔北口〕駅前の人中心の歩きやすさ、居心地の良さ』(▲ 0.09)、『④駅周辺の子育て支援施設』(▲ 0.08)は、満足度スコアがマイナスであり、満足度が低い。(図表 8-4-2)

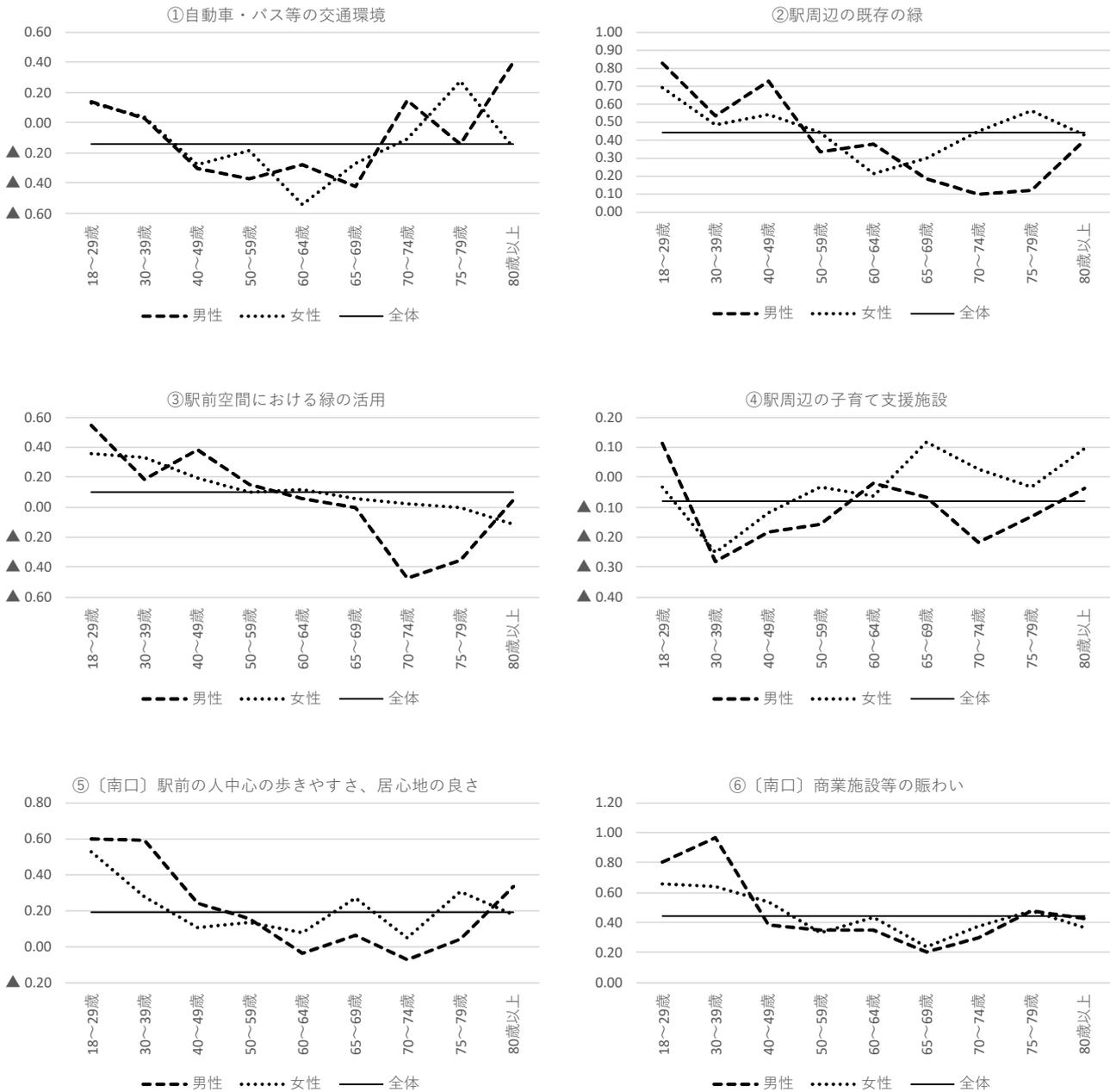
図表 8-4-2 新百合ヶ丘駅周辺の状況の満足度スコア—性・年代別

性別・年代	満足度スコア①	満足度スコア②	満足度スコア③	満足度スコア④	満足度スコア⑤		満足度スコア⑥		満足度スコア⑦	満足度スコア⑧
	自動車・バス等の交通環境	駅周辺の既存の緑	駅前空間における緑の活用	駅周辺の子育て支援施設	新百合ヶ丘駅南口 (ペDESTリアンデッキ側)		新百合ヶ丘駅北口 (区役所・市民館・図書館側)		駅前の人中心の歩きやすさ、居心地の良さ	商業施設等の賑わい
					駅前の人中心の歩きやすさ、居心地の良さ	商業施設等の賑わい	駅前の人中心の歩きやすさ、居心地の良さ	商業施設等の賑わい		
男性 (計)	▲ 0.14	0.39	0.07	▲ 0.12	0.18	0.43	▲ 0.15	▲ 0.21		
18～29歳	0.14	0.83	0.54	0.11	0.60	0.80	0.43	0.31		
30～39歳	0.03	0.53	0.19	▲ 0.28	0.59	0.97	0.19	0.03		
40～49歳	▲ 0.30	0.73	0.38	▲ 0.18	0.24	0.38	▲ 0.15	▲ 0.24		
50～59歳	▲ 0.37	0.33	0.15	▲ 0.16	0.15	0.35	▲ 0.17	▲ 0.23		
60～64歳	▲ 0.28	0.38	0.05	▲ 0.02	▲ 0.04	0.35	▲ 0.33	▲ 0.56		
65～69歳	▲ 0.42	0.18	0.00	▲ 0.07	0.06	0.20	▲ 0.39	▲ 0.36		
70～74歳	0.15	0.10	▲ 0.48	▲ 0.22	▲ 0.08	0.30	▲ 0.40	▲ 0.33		
75～79歳	▲ 0.14	0.12	▲ 0.35	▲ 0.13	0.04	0.48	▲ 0.18	▲ 0.14		
80歳以上	0.40	0.39	0.07	▲ 0.04	0.33	0.43	▲ 0.05	▲ 0.02		
女性 (計)	▲ 0.14	0.47	0.13	▲ 0.06	0.19	0.45	▲ 0.04	▲ 0.06		
18～29歳	0.13	0.69	0.36	▲ 0.03	0.52	0.66	0.30	0.23		
30～39歳	0.04	0.48	0.33	▲ 0.25	0.28	0.64	0.22	0.05		
40～49歳	▲ 0.28	0.54	0.19	▲ 0.12	0.10	0.53	▲ 0.11	▲ 0.14		
50～59歳	▲ 0.18	0.44	0.10	▲ 0.03	0.13	0.33	▲ 0.12	▲ 0.15		
60～64歳	▲ 0.54	0.21	0.12	▲ 0.06	0.08	0.43	▲ 0.17	0.02		
65～69歳	▲ 0.27	0.30	0.05	0.12	0.27	0.24	▲ 0.16	▲ 0.26		
70～74歳	▲ 0.11	0.44	0.02	0.03	0.04	0.38	0.00	0.00		
75～79歳	0.28	0.57	0.00	▲ 0.03	0.30	0.48	0.00	▲ 0.09		
80歳以上	▲ 0.17	0.42	▲ 0.12	0.09	0.18	0.37	▲ 0.25	▲ 0.13		
全体	▲ 0.14	0.44	0.10	▲ 0.08	0.19	0.44	▲ 0.09	▲ 0.12		

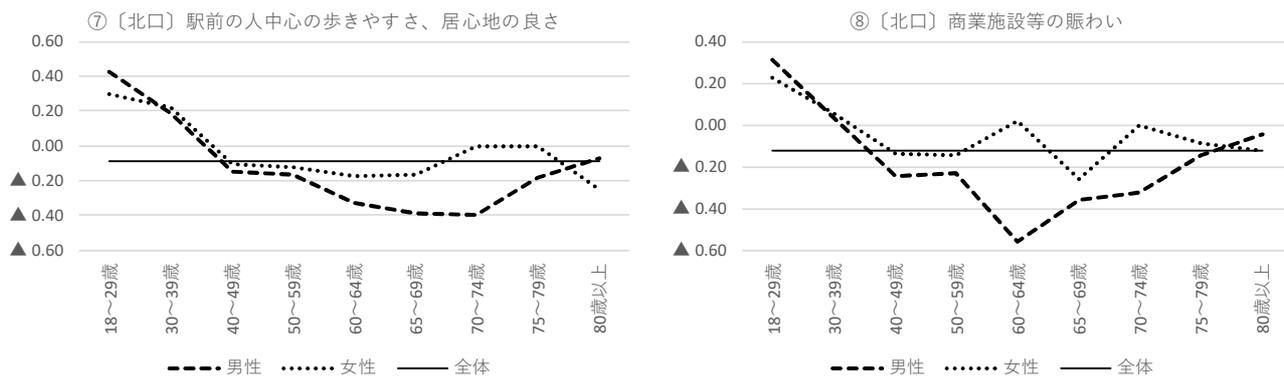
※図表中の網かけは、各項目で全体と比べて低い値であることを示す。

項目別の特徴をみると、『①自動車・バス等の交通環境』は、男女とも40代～60代の満足度が低い。
『③駅前空間における緑の活用』は、70代の男性で満足度が低い。
『④駅周辺の子育て支援施設』は、男女とも「30～39歳」の満足度が低い。
『⑦〔北口〕駅前の人中心の歩きやすさ、居心地の良さ』、『⑧〔北口〕商業施設等の賑わい』は、男性の60代、70代の満足度が低い。(図表 8-4-3)

図表 8-4-3 項目別の新百合ヶ丘駅周辺の状況の満足度スコア—性・年代別



図表 8-4-3 項目別の新百合ヶ丘駅周辺の状況の満足度スコア—性・年代別（つづき）



居住地別の満足度スコアをみると、『②駅周辺の既存の緑』、『⑥〔南口〕商業施設等の賑わい』、『⑤〔南口〕駅前の人中心の歩きやすさ、居心地の良さ』では、いずれの居住地でも満足度スコアがプラスとなっている。（図表 8-4-4）

図表 8-4-4 新百合ヶ丘駅周辺の状況の満足度スコア—居住地別

性別・年代	満足度スコア①	満足度スコア②	満足度スコア③	満足度スコア④	新百合ヶ丘駅南口 (ペDESTリアンデッキ側)		新百合ヶ丘駅北口 (区役所・市民館・図書館側)	
	自動車・バス等の 交通環境	駅周辺の 既存の緑	駅前空間に おける緑の活用	駅周辺の子育て 支援施設	駅前の人中心の 歩きやすさ、 居心地の良さ	商業施設等の 賑わい	駅前の人中心の 歩きやすさ、 居心地の良さ	商業施設等の 賑わい
					満足度スコア⑤	満足度スコア⑥	満足度スコア⑦	満足度スコア⑧
1. 王禅寺・虹ヶ丘・早野	▲ 0.08	0.41	0.24	0.03	0.19	0.51	0.05	▲ 0.03
2. 王禅寺西	0.07	0.61	0.18	▲ 0.10	0.17	0.48	▲ 0.09	0.01
3. 王禅寺東	▲ 0.37	0.41	0.05	▲ 0.09	0.05	0.28	▲ 0.23	▲ 0.23
4. 岡上	0.27	0.23	0.10	▲ 0.21	0.16	0.48	0.00	0.03
5. 片平	▲ 0.19	0.27	▲ 0.06	▲ 0.17	0.03	0.44	▲ 0.21	▲ 0.16
6. 金程・向原	▲ 0.49	0.41	0.07	0.03	0.15	0.41	▲ 0.15	▲ 0.27
7. 上麻生	▲ 0.15	0.45	0.18	▲ 0.03	0.21	0.48	▲ 0.09	▲ 0.12
8. 栗木・他4町	▲ 0.08	0.42	0.11	▲ 0.16	0.19	0.25	0.03	▲ 0.15
9. 五力田・白鳥・古沢	▲ 0.17	0.38	0.13	▲ 0.16	0.27	0.49	▲ 0.19	▲ 0.23
10. 下麻生	0.26	0.53	0.21	0.02	0.35	0.62	0.13	0.02
11. 高石	▲ 0.22	0.59	0.11	▲ 0.02	0.21	0.33	0.03	▲ 0.07
12. 多摩美・細山	▲ 0.19	0.25	▲ 0.05	▲ 0.04	0.31	0.37	▲ 0.05	▲ 0.10
13. 千代ヶ丘	▲ 0.52	0.14	▲ 0.28	▲ 0.06	0.07	0.41	▲ 0.47	▲ 0.29
14. 白山	0.07	0.65	0.26	▲ 0.29	0.15	0.43	0.02	▲ 0.02
15. はるひ野	▲ 0.16	0.66	0.32	▲ 0.16	0.33	0.47	0.02	▲ 0.05
16. 東百合丘	▲ 0.25	0.40	▲ 0.05	0.00	0.05	0.39	▲ 0.21	▲ 0.18
17. 万福寺	▲ 0.28	0.30	0.00	▲ 0.13	0.08	0.48	▲ 0.36	▲ 0.46
18. 百合丘	0.12	0.60	0.30	0.02	0.37	0.70	0.18	0.12
総計	▲ 0.14	0.44	0.10	▲ 0.08	0.19	0.44	▲ 0.09	▲ 0.12

※「8. 栗木・他4町」は「8. 栗木・栗木台・栗平・黒川・南黒川」を示す。

※図表中の網かけは、各項目で全体と比べて低い値であることを示す。

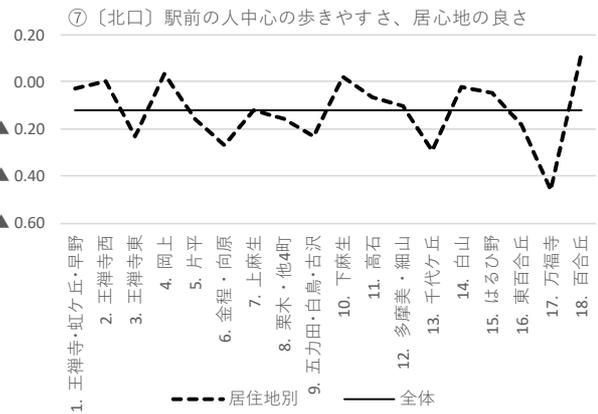
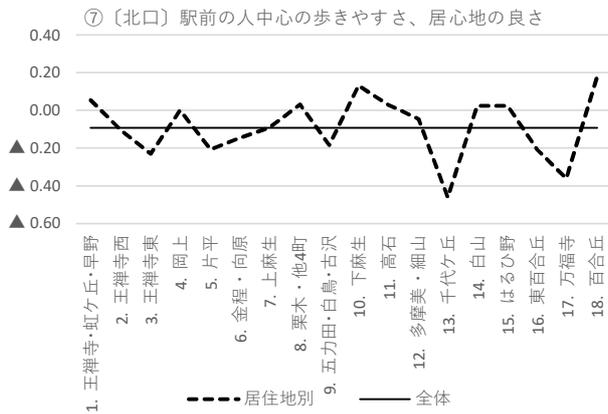
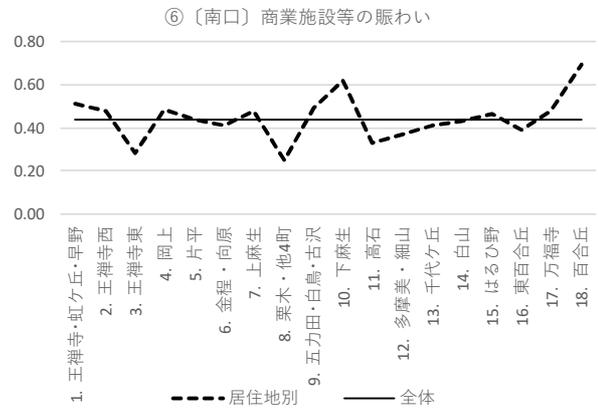
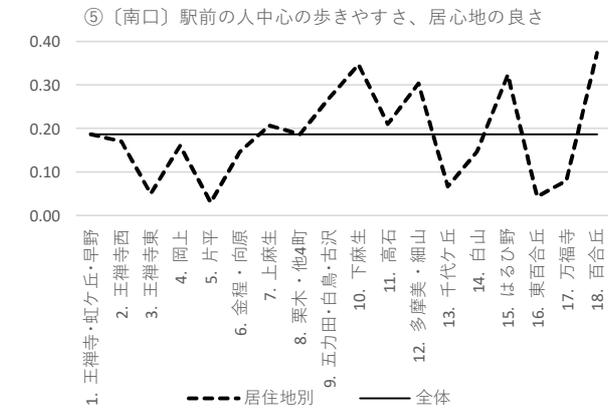
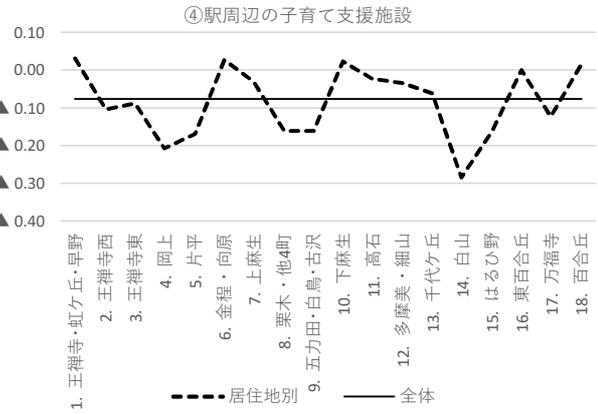
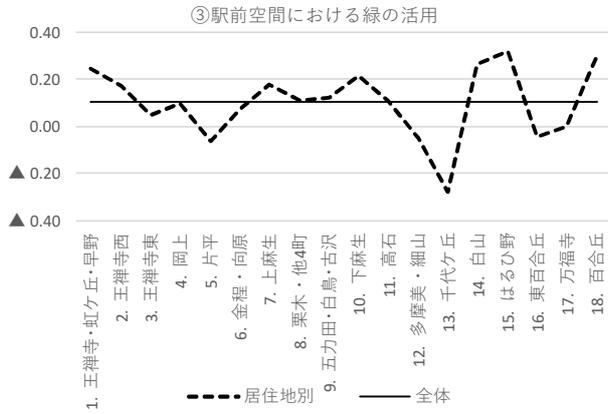
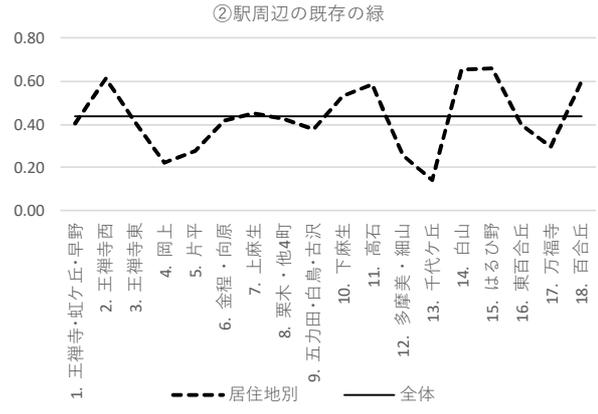
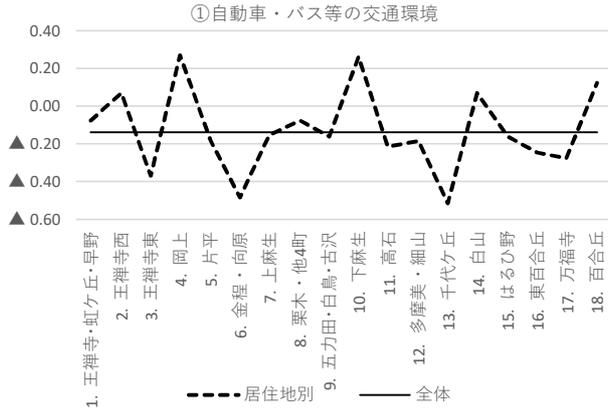
項目別の特徴をみると、『①自動車・バス等の交通環境』は、「岡上」、「下麻生」の満足度が高く、「千代ヶ丘」、「金程・向原」の満足度が低い。

『③駅前空間における緑の活用』は、「千代ヶ丘」の満足度が低い。

『④駅周辺の子育て支援施設』は、「白山」、「岡上」の満足度が低い。

『⑦〔北口〕駅前の人中心の歩きやすさ、居心地の良さ』、『⑧〔北口〕商業施設等の賑わい』は、「千代ヶ丘」、「万福寺」の満足度が低い。（図表 8-4-5）

図表 8-4-5 項目別の新百合ヶ丘駅周辺の状況の満足度スコア—居住地別

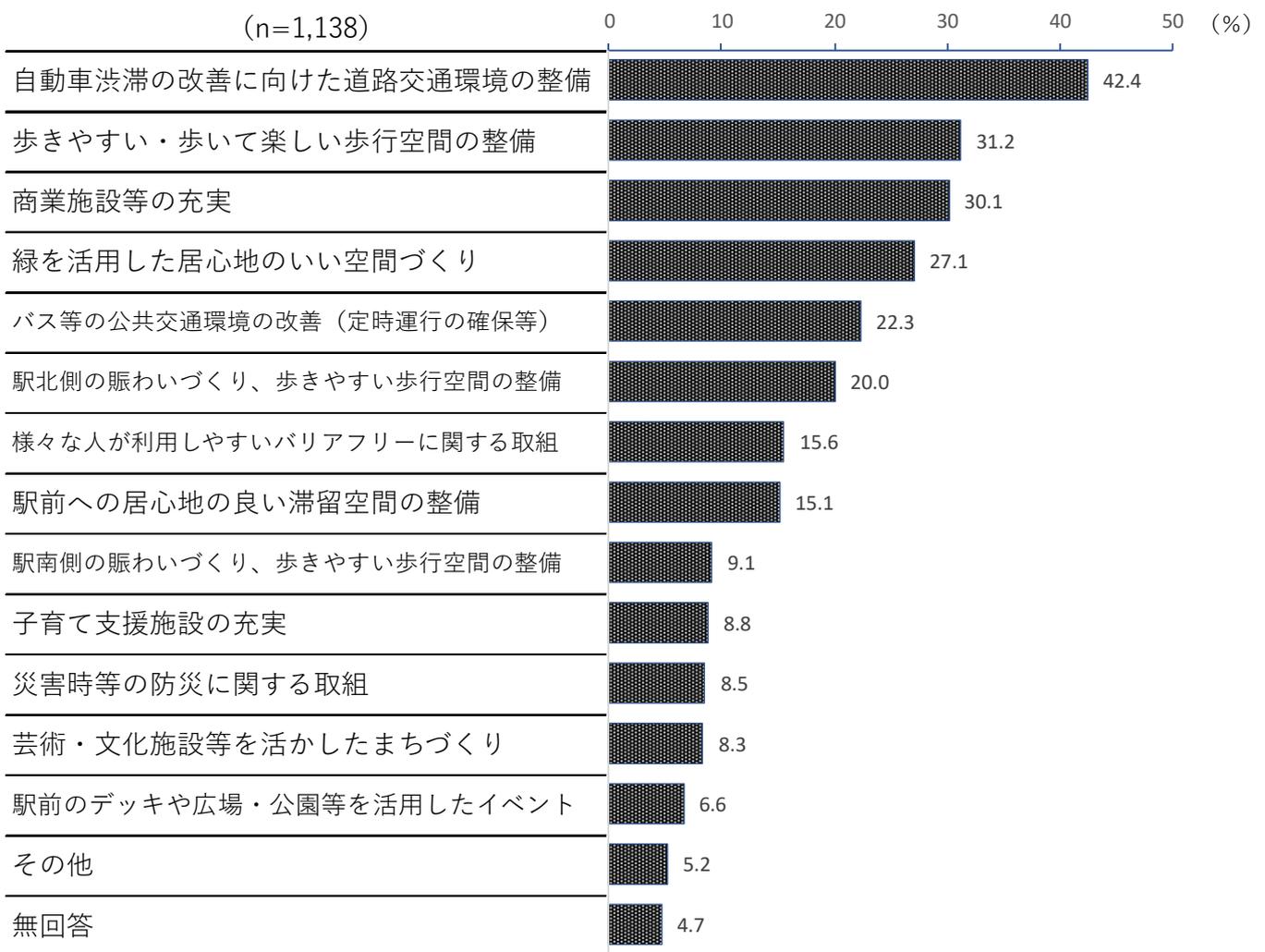


(5) 新百合ヶ丘駅周辺のまちづくりで重点的に取り組んで欲しいこと

Q41 新百合ヶ丘駅周辺のまちづくりにおいて、重点的に取り組んで欲しいことは何ですか。
(あてはまると思うもの3つまで○)

新百合ヶ丘駅周辺のまちづくりで重点的に取り組んで欲しいことは、「自動車渋滞の改善に向けた道路交通環境の整備」(42.4%)が4割を超え最も多く、次いで、「歩きやすい・歩いて楽しい歩行空間の整備」(31.2%)、「商業施設等の充実」(30.1%)が3割を超えるほか、「緑を活用した居心地のいい空間づくり」(27.1%)、「バス等の公共交通環境の改善(定時運行の確保等)」(22.3%)、「駅北側の賑わいづくり、歩きやすい歩行空間の整備」(20.0%)が2割を超えている。(図表 8-5-1)

図表 8-5-1 新百合ヶ丘駅周辺のまちづくりで重点的に取り組んで欲しいこと

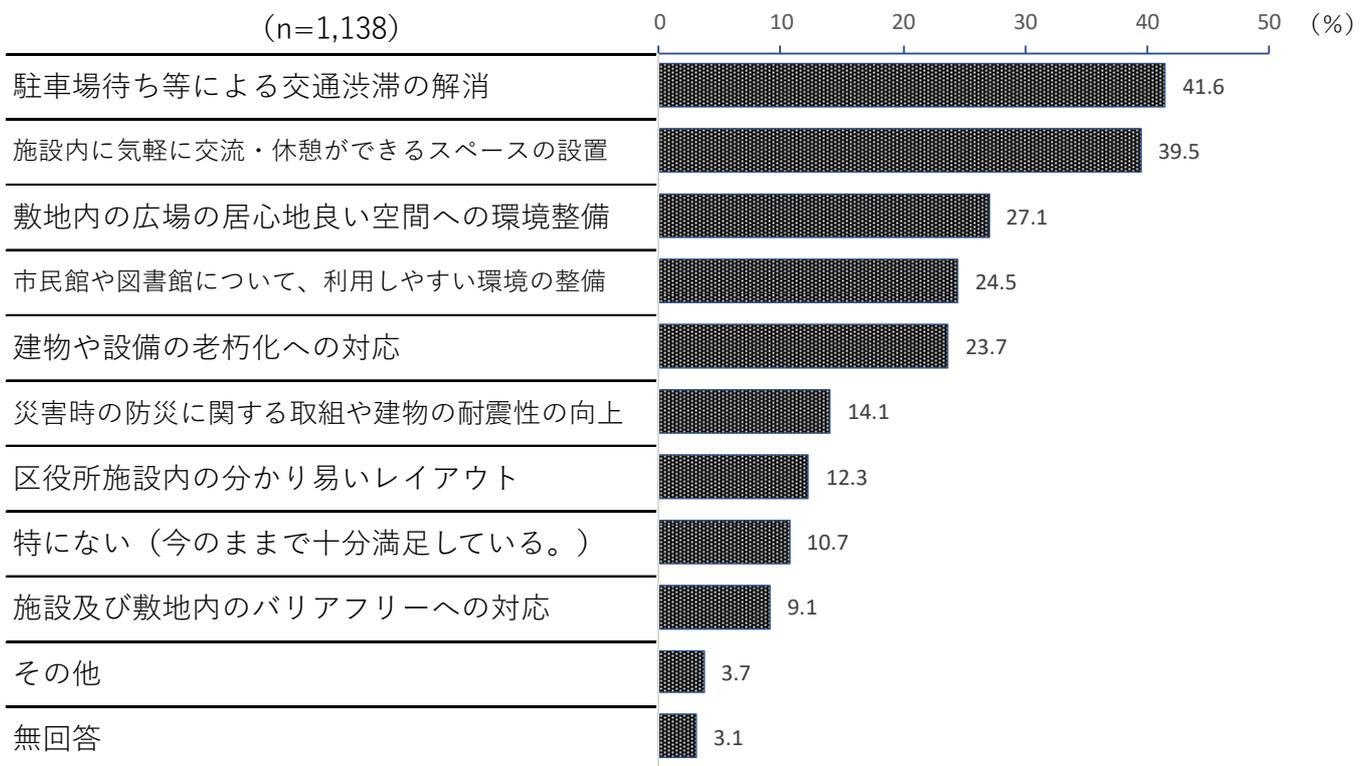


(6) 新百合ヶ丘駅周辺の公共施設で重点的に取り組んで欲しいこと

Q42 新百合ヶ丘駅周辺の公共施設(区役所、市民館、図書館、消防署等)で重点的に取り組んで欲しいことは何ですか。(あてはまると思うもの3つまで○)

新百合ヶ丘駅周辺の公共施設で重点的に取り組んで欲しいことは、「駐車場待ち等による交通渋滞の解消」(41.6%)が4割を超え最も多く、次いで、「施設内に気軽に交流・休憩ができるスペースの設置」(39.5%)が3割を超えるほか、「敷地内の広場の居心地良い空間への環境整備」(27.1%)、「市民館や図書館について、利用しやすい環境の整備」(24.5%)、「建物や設備の老朽化への対応」(23.7%)が2割を超えている。(図表 8-6-1)

図表 8-6-1 新百合ヶ丘駅周辺の公共施設で重点的に取り組んで欲しいこと



9 自由意見

市政・区政についての意見や要望について御自由に記入してください。

自由意見は 480 人より回答が得られた。その内訳は、「公園・緑地・河川・道路の整備等」(179 件)が最も多く、次いで「行政全般(災害対策、計画、制度等)」(125 件)、「バス・鉄道などの交通機関」(96 件)と続いている。

項 目	件数
公園・緑地・河川・道路の整備等	179
行政全般（災害対策、計画、制度等）	125
バス・鉄道などの交通機関	96
交通渋滞、交通ルールやマナー	64
商業施設	58
子育て支援	48
高齢者支援	34
生活環境（住みやすさ等）	33

Ⅲ 質問と回答

麻生区区民アンケート

あなた自身のことについて(フェイスシート)

Q1 性別をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 男性	40.9	2. 女性	56.1	3. 選べない・答えたくない	1.2
-------	------	-------	------	----------------	-----

(無回答) 1.8

Q2 年齢をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 18～29歳	8.9	2. 30～39歳	8.3	3. 40～49歳	16.6	4. 50～59歳	19.0
5. 60～64歳	10.0	6. 65～69歳	8.0	7. 70～74歳	8.0	8. 75～79歳	10.3
9. 80歳以上	10.0						

(無回答) 0.9

Q3 お住まいをお聞かせください。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 王禅寺	0.7	2. 王禅寺西	7.0	3. 王禅寺東	5.7	4. 岡上	3.0
5. 片平	6.0	6. 金程	2.4	7. 上麻生	11.8	8. 栗木	0.5
9. 栗木台	2.1	10. 栗平	2.2	11. 黒川	2.1	12. 五力田	1.1
13. 下麻生	4.5	14. 白鳥	3.1	15. 高石	8.3	16. 多摩美	1.2
17. 千代ヶ丘	5.2	18. 虹ヶ丘	2.7	19. 白山	4.0	20. 早野	0.4
21. はるひ野	4.0	22. 東百合丘	4.0	23. 古沢	0.3	24. 細山	4.0
25. 万福寺	5.4	26. 南黒川	0.0	27. 向原	1.3	28. 百合丘	6.2

(無回答) 1.1

Q4 主たる職業をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 正社員・正職員	30.0	2. 会社などの経営者・役員	3.3
3. 自営業	5.2	4. 自営業の家族従業者	1.1
5. 契約社員・派遣社員	5.9	6. パート・アルバイト	14.0
7. 家事専業(主婦・主夫)	14.1	8. 学生	3.0
9. 無職(年金生活者を含む)	20.9	10. いずれにも当てはまらない	1.5

(無回答) 1.1

Q5 通勤先または通学先をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 麻生区内(自宅以外)	13.1	2. 川崎市(麻生区以外)	5.2
3. 横浜市	4.8	4. 町田市	2.1
5. 多摩市	2.2	6. 稲城市	1.1
7. 神奈川県(川崎市・横浜市以外)	3.1	8. 東京都(町田市・多摩市・稲城市以外)	25.2
9. 神奈川県・東京都以外の道府県	0.9	10. 主に自宅(自営業、テレワークや通信教育など)	6.6
11. 通勤や通学はしていない	26.4		

(無回答) 9.3

Q6 お住まいの形態をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 持ち家(戸建て)	49.4	2. 持ち家(集合住宅)	26.7
3. 借家(戸建て)	2.7	4. 借家(集合住宅)	18.1
5. ルームシェア、下宿など	0.1	6. 社宅、社員寮、学生寮、公務員住宅など	0.5
7. 高齢者向け住宅(老人ホームなど)	0.5	8. いずれにも当てはまらない	0.8

(無回答) 1.1

Q7 一緒にお住まいの人数は何人ですか。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 0人(ひとり暮らし)	10.2	2. 1人	22.8	3. 2人	25.7	4. 3人	23.7
5. 4人	11.3	6. 5人	3.4	7. 6人	1.4	8. 7人以上	0.3

(無回答) 1.1

Q8 麻生区にお住いの年数(通算)をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 1年未満	2.5	2. 1年以上3年未満	5.4	3. 3年以上5年未満	4.4	4. 5年以上10年未満	9.6
5. 10年以上20年未満	23.6	6. 20年以上30年未満	20.3	7. 30年以上	32.6		

(無回答) 1.6

Q9 最寄りの駅に行く時の主な交通手段は何ですか。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 徒歩	62.7	2. 自転車	4.1
3. オートバイ	1.1	4. 車(自分で運転)	4.9
5. 車(家族などが運転)	2.6	6. タクシー	0.7
7. 路線バス	21.2	8. コミュニティバス(山ゆり号、稲城市iバス等)	0.0
9. 駅は利用しない	0.7	10. ほとんど外出しない	1.2
11. その他()	0.0		

(無回答) 0.8

Q10 ペットは飼っていますか。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 飼っている	23.6	2. 飼っていない	73.1
----------	------	-----------	------

(無回答) 3.3

Q10-1 (Q10で「1. 飼っている」を選んだ方に伺います。)

飼っているペットの種類をお聞かせください。(あてはまるものすべてに○)

n=269

1. 犬	55.4	2. 猫	24.9
3. うさぎ	1.9	4. ハムスター・モルモット	1.5
5. 鳥類(文鳥、インコなど)	7.1	6. 魚類(メダカ、金魚、熱帯魚など)	11.9
7. 両生類(イモリ、カエルなど)	0.7	8. 昆虫類(カブトムシ、クワガタムシなど)	2.6
9. は虫類(ヘビ、トカゲ、カメなど)	3.3	10. いずれにも当てはまらない	1.9

(無回答) 0.7

Q11 デジタル通信機器の保有状況をお聞かせください。(あてはまるものすべてに○) n=1,138

1. スマートフォン	88.1	2. タブレット端末	41.5
3. 携帯電話(スマートフォン以外)	9.6	4. パソコン	68.4
5. いずれも保有していない	2.2		

(無回答) 2.3

麻生区について

Q12 麻生区と聞いて何をイメージしますか。(あてはまると思うもの3つまで○)

n=1,138

1. 芸術・文化のまち	27.2	2. スポーツのまち	1.1
3. 長寿日本一のまち	48.9	4. 都内へのアクセスがよいベッドタウン	29.9
5. 緑地や公園が多い	32.2	6. 農地が多い	10.2
7. 坂道や階段が多い	49.6	8. 市民活動が盛ん	2.5
9. 文化財や伝統文化が多く残る	0.8	10. マイコンシティなどの研究開発産業が盛ん	11.1
11. 新百合ヶ丘駅周辺の賑わいのあるまち	31.0	12. 特にイメージはない	6.9
13. その他()	2.7		

(無回答) 0.7

Q13 麻生区の住みやすさについてどう思いますか。(最もあてはまると思うもの1つに○)

n=1,138

1. とても住みやすい	26.4	2. 住みやすい	58.0
3. どちらともいえない	12.5	4. 住みにくい	2.0
5. とても住みにくい	0.3		

(無回答) 0.8

Q14 麻生区に住むことを選んだ理由や住み始める前のイメージをお聞かせください。

(最もあてはまると思うもの1つに○)

n=1,138

1. 生まれてからずっと麻生区に住んでいる	9.3	2. 通勤や通学が便利	22.1
3. 買い物が便利	4.0	4. 公園などの自然が豊か	7.6
5. 芸術・文化施設が多い	0.4	6. 治安や風紀がよい	11.4
7. 病院やクリニックなどが近い	2.1	8. 保育所や幼稚園などが近い	1.0
9. 景観や街並みがよい	6.1	10. 家族・親族が住んでいる(いた)	16.3
11. 特に理由はない	10.9	12. その他()	8.3

(無回答) 0.5

Q15 麻生区に住み続けたいと思いますか。(最もあてはまると思うもの1つに○)

n=1,138

1. 住み続けたいと思う	70.0	2. 住み続けたいと思わない	4.3
3. わからない	24.7		

(無回答) 1.0

Q16 麻生区の生活で満足している点、不満に思っている点をそれぞれお聞かせください。

① 満足している点 (あてはまると思うもの3つまで○)

n=1,138

1. 治安や風紀	55.1	2. 買い物の利便性	43.8
3. バスや電車など交通の便	37.1	4. 防災対策	1.0
5. まちの美化	11.7	6. 地域における人とのつながり	5.7
7. 子育て支援	1.5	8. 高齢者支援	3.3
9. 障害者支援	1.6	10. 身近なスポーツ活動	2.2
11. 身近な芸術・文化活動	7.3	12. 市民が地域で活動できる場所	1.4
13. 緑地や公園	28.9	14. 道路・河川の整備や管理	2.6
15. 病院やクリニックなど医療機関	29.9	16. 学校や大学など教育機関	1.9
17. 催し・イベントなどのまちの賑わい	4.4	18. 区役所の行政サービス	4.8

② 不満に思っている点 (あてはまると思うもの3つまで○)

(無回答) 3.0

n=1,138

1. 治安や風紀	4.1	2. 買い物の利便性	20.9
3. バスや電車など交通の便	24.3	4. 防災対策	10.6
5. まちの美化	7.7	6. 地域における人とのつながり	9.8
7. 子育て支援	12.7	8. 高齢者支援	11.7
9. 障害者支援	3.7	10. 身近なスポーツ活動	6.9
11. 身近な芸術・文化活動	1.8	12. 市民が地域で活動できる場所	7.6
13. 緑地や公園	7.6	14. 道路・河川の整備や管理	21.4
15. 病院やクリニックなど医療機関	9.8	16. 学校や大学など教育機関	3.6
17. 催し・イベントなどのまちの賑わい	5.1	18. 区役所の行政サービス	7.0

(無回答) 13.4

Q17 麻生区がこれから(おおよそ10年後)にどのようなまちになってほしいと思いますか。

(あてはまると思うもの3つまで○)

n=1,138

1. 地震や大雨などの災害に強いまち	39.5	2. 防犯、交通安全など安全・安心なまち	41.9
3. 高齢者や障害者などにやさしいまち	30.0	4. 安心して子育てができるまち	20.8
5. 教育環境が充実しているまち	9.5	6. ゴミやポイ捨てのないきれいなまち	15.9
7. 花や緑があふれるまち	17.4	8. 芸術・文化活動が盛んなまち	5.3
9. スポーツ活動が盛んなまち	3.2	10. 地域活動が盛んなまち	3.2
11. 魅力的な観光資源のあるまち	2.5	12. バスや電車など交通の便がよいまち	32.8
13. 買い物が便利なまち	24.8	14. 市民が自ら地域課題解決に取り組むまち	2.8
15. みんなが誰かとつながっているまち	7.8	16. 多様性が豊かなまち	5.9
17. SDGs を推進するまち	2.7	18. 高齢者がいつまでも元気なまち	12.7
19. 今のままでよい、変わらないでほしい	4.9		

(無回答) 0.9

麻生区役所について

Q18 麻生区役所を利用する頻度をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 1か月に2回以上 1.4	2. 1か月に1回程度 3.5	3. 3か月～6か月に1回程度 22.3
4. 1年に1回程度 36.5	5. ほとんど利用しない 34.4	

(無回答) 1.9

Q19 最近1年でどのような目的で麻生区役所を利用しましたか。(あてはまるものすべてに○) n=1,138

1. 戸籍・住民票・マイナンバーカードなど 52.2	2. 死亡に伴う手続き 2.4
3. 妊娠・出産に伴う手続き 2.5	4. 国民年金・国民健康保険・介護保険 13.5
5. 子育てや教育に関する相談・手続き 4.1	6. 高齢者に関する相談・手続き 4.2
7. 障害者に関する相談・手続き 5.4	8. 福祉(生活保護など)に関する相談・手続き 2.4
9. 医療費の助成制度に関する相談・手続き 9.1	10. 食品衛生に関する相談・手続き 0.1
11. ペットに関する相談・手続き 2.3	12. 町内会・自治会に関する相談・手続き 1.0
13. 地域活動(町内会・自治会以外)に関する相談・手続き 1.0	14. 区内施設の利用に関する相談・手続き 1.1
15. 各種会議への出席 2.0	16. 資料(チラシ・パンフレットを含む)の閲覧・入手 4.6
17. 最近1年は区役所に行っていない 19.6	18. その他() 5.4

(無回答) 4.1

Q20 行政情報をどのように入手することが多いですか。(あてはまると思うもの3つまで○) n=1,138

1. 川崎市広報(かわさき市政だより) 54.4	2. 市政資料コーナー(麻生区役所2階) 1.1
3. アプリ(かわさきイベントアプリなど) 3.2	4. 市・区の公式ホームページ 21.9
5. 麻生区公式X(旧ツイッター) 1.1	6. YouTube川崎市麻生区チャンネル 0.8
7. 駅や公共施設のポスター・チラシ 6.9	8. 町内会・自治会の回覧板や掲示板 23.5
9. 市・区から郵送される通知やお知らせ 17.3	10. テレビ(テレビ神奈川、J:COMなど) 1.5
11. ラジオ(かわさきFM、FMヨコハマなど) 0.4	12. 新聞(地域面など) 6.0
13. 地域誌(タウンニュース、マイタウンなど) 29.7	14. 家族、知人、友人のロコミ 9.0
15. 自分で区役所などに問い合わせをする 3.5	16. 行政情報を入手していない 12.6
17. その他() 0.8	

(無回答) 2.5

Q21 かわさき市政だよりについてお聞かせください。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 毎月必ず読む 23.9	2. たまに読む 45.0
3. ほとんど読まない 18.2	4. 読んだことがない・知らない 10.9

(無回答) 2.0

Q22 かわさき市政だよりで取り上げてほしいテーマはありますか。(あてはまると思うもの3つまで○) n=1,138

1. 防災や防犯の啓発 23.7	2. 区内の行事・イベントのお知らせ 39.0
3. 講座や講演会のお知らせ 20.5	4. 麻生区の歴史や文化の紹介 10.3
5. 麻生区の魅力や見どころの紹介 22.8	6. 健康づくりに関する情報 12.9
7. 区役所の事業の紹介 9.6	8. 子育てに関する情報 12.0
9. 生活のお役立ち情報 36.3	10. 地域活動の紹介 9.5
11. 区内の公共施設などの案内 19.2	12. その他() 2.6

(無回答) 9.7

Q23 行政サービスのデジタル化に期待することは何ですか。(あてはまると思うもの3つまで○) n=1,138

1. オンラインで手続きや申請ができる	61.0	2. オンラインで施設利用の予約ができる	16.8
3. テレビ電話やチャットなどで相談ができる	4.9	4. オンラインで各種証明書が取得できる	42.5
5. 健康保険証などがペーパーレスになる	7.3	6. オンラインで講座や講演会に参加できる	6.8
7. オンラインで通知や案内が確認できる	10.7	8. 防災などの情報をリアルタイムで知ることができる	21.6
9. キャッシュレス決済で各種支払いができる	19.1	10. 公共施設でWi-Fiが利用できる	16.2
11. デジタル化は推進すべきでない	7.1	12. その他()	3.8

(無回答) 9.1

麻生区内の市民利用施設について

Q24 麻生区内の市民利用施設の利用状況についてお聞かせください。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. よく利用する	10.4	2. たまに利用する	27.7
3. ほとんど利用しない	36.5	4. 利用したことはない	21.9

(無回答) 3.6

Q24-1 (Q24で「1. よく利用する」「2. たまに利用する」を選んだ方に伺います。) 利用している施設は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

n= 433

1. 麻生区役所柿生分庁舎	3.0	2. 麻生市民館	23.6
3. 麻生市民館岡上分館	1.2	4. 麻生図書館	62.1
5. 麻生図書館柿生分館	7.6	6. 麻生スポーツセンター	12.9
7. 白山中学校跡地施設	0.7	8. 麻生市民交流館やまゆり	1.8
9. 川崎市アートセンター	15.5	10. 麻生老人福祉センター	4.2
11. 老人いこいの家(いこいの家)	5.3	12. こども文化センター	11.3
13. 黒川青少年野外活動センター	3.2	14. はるひ野黒川地域交流センター	1.8
15. 虹ヶ丘コミュニティルーム	1.8	16. 麻生水処理センター(あさおふれあいの丘など)	3.0
17. とんびいけ公園(野球場、テニスコート)	1.6	18. ヨネッティー王禅寺	24.9
19. 小・中学校の学校施設開放	4.4		

(無回答) 0.5

Q24-2 (Q24で「3. ほとんど利用しない」「4. 利用したことはない」を選んだ方に伺います。) ほとんど利用しない、あるいは利用したことはない理由についてお聞かせください。(あてはまるもの3つまで○)

n= 664

1. 生活上利用する必要がない	67.6	2. 類似の民間施設を利用している	4.2
3. 場所が不便	12.2	4. 施設がどこにあるかわからない	16.0
5. 有料である	2.0	6. 利用できる年代に制限がある	1.1
7. どんな施設かわからない	29.1	8. 団体でないと利用できない	1.5
9. 特定の目的でしか利用できない	3.5	10. 使いたい時間に開いていない	4.2
11. 予約がいっぱいで使えない	3.5	12. システム上、予約をしにくい	1.1
13. 施設や設備が古く利用しづらい	3.5	14. その他()	4.8

(無回答) 1.7

地域活動について

※ このアンケートにおける「地域活動」は、次のような活動のことをいいます。

- 1 主な活動場所が麻生区であること
- 2 個人で行う活動でないこと
- 3 営利目的の活動でないこと

Q25 地域活動に参加する頻度についてお聞かせください。(あてはまるもの1つに○)

n=1,138

1. 週に2回以上	0.8	2. 週に1回程度	2.3
3. 月に数回程度	4.8	4. 月に1回程度	4.7
5. 3~6か月に1回程度	9.1		
6. 1年に1回程度かほとんど参加していない		22.8	7. 参加したことがない

52.0 [次ページのQ25-3](#)
にお進みください

(無回答) 3.5

Q25-1 (Q25で「1. 週に2回以上」「2. 週に1回程度」「3. 月に数回程度」「4. 月に1回程度」「5. 3~6か月に1回程度」を選んだ方に伺います。)

活動分野をお聞かせください。(あてはまるものすべてに○)

n= 247

1. 町内会・自治会に関する活動	52.2	2. まちの美化や緑化に関する活動	20.2
3. 里地・里山の保全や公園管理に関する活動	3.2	4. 防災に関する活動	6.1
5. 防犯・防火に関する活動	5.7	6. 交通安全に関する活動	1.2
7. 子育て支援に関する活動	3.6	8. 高齢者支援に関する活動	3.6
9. 障害者支援に関する活動	2.0	10. 健康づくりに関する活動	7.3
11. 芸術・文化に関する活動	9.3	12. スポーツに関する活動	10.5
13. 環境保全に関する活動	3.6	14. SDGs 推進に関する活動	1.2
15. 趣味や余暇を活かした活動	13.0	16. 子どもの教育に関する活動	6.1
17. 知識・技術を活かした活動	2.4	18. 生涯学習に関する活動	4.9
19. 多文化共生に関する活動	0.4	20. その他()	2.8

(無回答) 5.3

Q25-2 (Q25で「1. 週に2回以上」「2. 週に1回程度」「3. 月に数回程度」「4. 月に1回程度」「5. 3~6か月に1回程度」を選んだ方に伺います。)

地域活動で困っている事はありますか。(あてはまるものすべてに○)

n= 247

1. メンバーが高齢化している	42.9	2. 中心となるメンバーの世代交代が停滞している	16.6
3. 参加者が固定化している	31.6	4. 参加者が減少している	25.5
5. 活動資金が不足している	7.3	6. 活動場所が不足している	7.3
7. 活動の広報が不十分だと感じている	10.1	8. 活動に関する相談ができない	1.6
9. 他の活動団体との交流が少ない	5.3	10. 困っていることは特にな	24.3
11. その他()	2.4		

(無回答) 11.7

[9ページのQ26](#)にお進みください

Q25-3 (Q25で「6. 1年に1回程度かほとんど参加していない」「7. 参加したことがない」を選んだ方に伺います。)

ほとんど参加していない、または参加したことがない理由についてお聞かせください。
(最もあてはまると思うもの1つに○)

n= 851

1. 仕事や子育て、介護などで忙しい	29.0	2. 地域活動の情報が少ない	9.6
3. 参加するきっかけがない	30.3	4. 地域活動に関心がない	6.2
5. 参加する必要性を感じられない	11.6	6. つきあいがわずらわしい	6.5
7. 活動に参加しにくい雰囲気がある	1.8		

(無回答) 4.9

Q25-4 (Q25で「6. 1年に1回程度かほとんど参加していない」「7. 参加したことがない」を選んだ方に伺います。)

どのような活動だったら参加してみたいですか。(あてはまると思うもの3つまで○)

n= 851

1. 町内会・自治会に関する活動	6.6	2. まちの美化や緑化に関する活動	7.6
3. 里地・里山の保全や公園管理に関する活動	4.5	4. 防災に関する活動	7.1
5. 防犯・防火に関する活動	5.3	6. 交通安全に関する活動	1.5
7. 子育て支援に関する活動	7.8	8. 高齢者支援に関する活動	6.1
9. 障害者支援に関する活動	2.2	10. 健康づくりに関する活動	12.9
11. 芸術・文化に関する活動	14.7	12. スポーツに関する活動	10.8
13. 環境保全に関する活動	1.8	14. SDGs 推進に関する活動	1.9
15. 趣味や余暇を活かした活動	28.4	16. 子どもの教育に関する活動	8.0
17. 知識・技術を活かした活動	7.4	18. 生涯学習に関する活動	12.1
19. 多文化共生に関する活動	2.2	20. 参加したいと思わない	21.7

(無回答) 8.8

次ページのQ26にお進みください

町内会・自治会について

Q26 現在お住まいの地域で町内会・自治会に加入していますか。(あてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 加入している	64.5	
2. 加入していたが退会した	5.9	3. 加入したことがない
		19.3
4. 加入しているかわからない	8.4	→ 次ページのQ27にお進みください

(無回答) 1.8

Q26-1 (Q26で「1. 加入している」を選んだ方に伺います。)
町内会・自治会の機能として重要だと思うことをお聞かせください。
(あてはまると思うもの3つまで○)

n= 734

1. 地域の防災力の向上	45.5	2. 地域の交通安全・防犯	32.8
3. 地域のつながりづくり	39.1	4. 地域の助け合い・福祉活動	25.3
5. 地域の見守り活動	13.6	6. 地域の青少年育成	2.0
7. 地域の環境美化	30.0	8. 地域の文化や伝統の継承	2.5
9. 地域の情報共有	24.4	10. 地域の活性化	10.5
11. 行政(区役所など)との連携・調整	8.9	12. その他()	1.0

(無回答) 5.7

次ページのQ27にお進みください

Q26-2 (Q26で「2. 加入していたが退会した」「3. 加入したことがない」を選んだ方に伺います。)
町内会・自治会に加入していない理由をお聞かせください。
(最もあてはまると思うもの1つに○)

n= 287

1. 加入の仕方が分からない	3.1	2. 加入するきっかけがない	13.2
3. 加入の必要性が感じられない	15.0	4. 役割(役員、班長など)を務められない	9.4
5. 付き合いがわずらわしいと感じる	1.7	6. 集合住宅の管理組合に加入している	19.9
7. 活動が面倒と感じる	4.5	8. 活動に関心がない	6.3
9. 特に理由はない	16.0	10. その他()	7.0

(無回答) 3.8

次ページのQ27にお進みください

暮らし、生活について

Q27 日常的な話し相手や困りごとを相談できる人はいますか。(あてはまるものすべてに○) n=1,138

1. 家族や親戚(同居) 75.1	2. 家族や親戚(別居) 51.6
3. 近くに住む友人・知人 44.7	4. 遠くに住む友人・知人 28.1
5. インターネットやSNSでつながっている人 6.4	6. 職場の上司や同僚 23.1
7. 学校の先生や友人 4.2	8. 参加している活動や団体のメンバー 7.9
9. 行政やNPOなどの相談窓口 1.4	10. 話し相手や相談する人はいない 2.6
11. その他(1.6)

(無回答) 1.5

Q28 あなたにとってのサードプレイス(※1)はどちらですか。(あてはまるものすべてに○) n=1,138

1. 行きつけのカフェ・レストラン 24.6	2. 緑地・公園・庭園 23.6
3. 図書館・書店 17.9	4. アートギャラリー・美術館 10.5
5. 映画館・劇場 16.6	6. スポーツジム・フィットネスジム 12.1
7. 音楽スタジオ・ライブ・コンサート 10.6	8. コミックマーケット・文学フリマ 0.6
9. 居酒屋・パブ 9.1	10. マルシェ・フリーマーケット 2.5
11. 銭湯・公衆浴場 8.1	12. 教会・寺院・神社 6.9
13. コワーキングスペース・シェアオフィス 0.2	14. 町内会館・自治会館・集会所 2.1
15. 公共施設などのコミュニティスペース 1.4	16. 市民館・公民館 1.5
17. サードプレイスといえる場所はない 27.2	18. その他(6.7

(無回答) 4.3

※1 サードプレイス … 家庭や職場以外の、ありのままの自分であることができる居心地の良い場所

Q29 社会とのつながりが人生の幸福感、生活の充実感や心身の健康に良い影響があると思いますか。(最もあてはまると思うもの1つに○) n=1,138

1. そう思う 47.7	2. ややそう思う 31.4	3. どちらともいえない 16.2
4. あまりそう思わない 2.1	5. そう思わない 1.2	

(無回答) 1.4

Q30 今の自分の健康状態をどのように感じますか。(最もあてはまると思うもの1つに○) n=1,138

1. 健康だと感じている 21.9	2. まあまあ健康だと感じている 54.2	3. どちらともいえない 11.9
4. あまり健康だと感じていない 8.2	5. 健康だと感じていない 3.0	

(無回答) 0.9

Q31 健康のために意識して行っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○) n=1,138

1. 適度な運動 56.6	2. 食べ過ぎない 31.5	3. バランスの良い食事 54.1
4. 規則正しい生活 42.7	5. 十分な睡眠 47.7	6. ストレスをためない 36.7
7. お酒を飲み過ぎない 20.5	8. 禁煙 17.6	9. 定期的な健康診断 46.5
10. がん検診の受診 20.3	11. 感染症の予防 22.1	12. 特に何もしていない 6.0
13. その他(1.7)

(無回答) 1.1

Q32 現在の生活であなたはどの程度幸せだと感じていますか。(最もあてはまると思うもの1つに○) n=1,138

1. 幸せだと感じている	29.7	2. まあまあ幸せだと感じている	54.0	3. どちらともいえない	11.3
4. あまり幸せだと感じていない	2.8	5. 幸せだと感じていない	0.5		

(無回答) 1.6

Q33 Q32の質問に関連して、あなたが幸せだと感じる要因として影響が大きいものは何ですか。(あてはまると思うもの3つまで○) n=1,138

1. 身体の健康状態	56.6	2. 家族関係	61.8
3. 経済的なゆとり	37.3	4. 自由な時間・余暇	31.7
5. 精神的なゆとり	22.2	6. 仕事の有無や安定	10.6
7. 仕事のやりがい、生きがい	11.4	8. 居住環境(家の広さや周囲の静かさなど)	18.4
9. 友人関係	19.9	10. 地域の治安や風紀	5.5
11. 職場の人間関係	4.4	12. 地域における人とのつながり	3.3
13. 地域活動への参加	1.2	14. 居心地の良いサードプレイスの有無	4.4
15. その他()	1.2		

(無回答) 2.5

Q34 住み慣れた地域の中で、自分らしく生き生きと暮らしていくために、次の4つのうち何が一番大事だと思いますか。(最もあてはまると思うもの1つに○) n=1,138

1. 自助(生きがいづくり、健康づくり、介護予防など)	65.1
2. 互助(周りの人同士の助け合い、町会・自治会やボランティア活動)	9.2
3. 共助(介護保険や医療保健などのサービス)	12.0
4. 公助(行政による福祉サービスなどの支援)	11.2

(無回答) 2.4

「地域包括ケアシステム」を知っていますか？

川崎市では、高齢者をはじめ、障害のある方、子ども、子育て中の親など今はケアを必要としていない方を含めたすべての市民を対象に、誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができるよう「地域包括ケアシステム」の構築に向け多様な主体が連携して取組を進めています。

地域包括ケアシステムの構築に向けて、自分自身のケア(自助)、みんなの支え合い(互助)、介護保険や医療保険などのサービス(共助)、行政による支援(公助)の組み合わせによる取組が必要です。

地域包括ケアシステム(地ケア)について詳しくはホームページをご覧ください



川崎市地域包括ケアシステムポータルサイト

川崎市地域包括ケアシステムイメージ図



災害への備えについて

Q35 地震や風水害などの災害に備えて、家庭内で取組んでいることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

n=1,138

1. 指定避難所(※2)や指定緊急避難場所(※3)の場所や経路の確認	40.2
2. 複数の避難先(分散避難)の検討と確認	4.4
3. 家族との緊急時における連絡方法の確認	30.4
4. ハザードマップや防災マップの確認	25.9
5. 「メールニュースかわさき」、「かわさき防災アプリ」「麻生セーフティメール」等の登録	4.5
6. 避難行動計画(マイタイムライン)の作成	0.5
7. 自宅の耐震性の確認	19.9
8. 出入口や通路にものを置かない	30.0
9. 家具の適切な配置や転倒防止対策	35.9
10. 窓ガラスの飛散防止対策	6.0
11. 感震ブレーカー(地震の揺れを感知し自動的にブレーカーを遮断する機器)の設置	4.5
12. 地域の防災訓練への参加	6.7
13. その他()	4.6
14. 特に何もしていない	19.8

(無回答) 2.0

※2 指定避難所 … 災害によって自宅に住めなくなってしまう場合などに避難生活を送る場所
 ※3 指定緊急避難場所 … 切迫した災害の危険から一時的に逃れるための場所

Q36 地震や風水害などの災害に備えて、家庭内で備蓄しているものはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

n=1,138

1. 3日以上以上の食料	43.7	2. 3日以上以上の飲料水(1人1日3リットル)	51.8
3. 3日以上以上の携帯トイレ(1人1日5回)	26.5	4. トイレトペーパー、ティッシュペーパー	53.1
5. 常備薬	33.4	6. 衛生用品(マスク、消毒液、体温計、生理用品など)	38.0
7. 日用品(ラジオ、懐中電灯、ランタン、乾電池、モバイルバッテリー、カセットガスボンベなど)	56.2		
8. その他()	1.1	9. 特に何もしていない	15.3

(無回答) 1.8

災害が起きた時、あなたはどうしますか？

麻生区では、災害時の自助の取組「自分の身は自分で守る」の普及啓発を進めています。

家庭での備蓄、災害時における適正避難行動など自助の取組の重要性をお伝えするため、『わが家の防災ハンドブック』を発行しています。

また、「麻生区防災チャンネル」では、家庭で実践できるコンテンツを動画で紹介しています。ぜひご覧ください。



わが家の防災ハンドブック



麻生区防災チャンネル

新百合ヶ丘駅周辺のまちづくりについて

Q37 新百合ヶ丘駅の利用状況についてお聞かせください。(最もあてはまるもの1つに○) n=1,138

1. 平日に利用することが多い	24.1	2. 休日に利用することが多い	11.6
3. 平日も休日も利用する	40.6	4. あまり利用しない(月1回未満)	20.9
(無回答) 2.8			

Q38 どのような目的で新百合ヶ丘駅を利用しますか。(あてはまるもの3つまで○) n=1,138

1. 区役所に行く	16.8	2. 市民館・図書館に行く	10.8
3. 芸術・文化施設に行く	3.9	4. 映画を見る	18.7
5. スポーツをする	4.2	6. 地域活動に参加する	1.6
7. 食事をする	43.4	8. 仕事をする	12.7
9. 学校に行く	2.1	10. 習い事をする	3.9
11. 散歩をする	8.3		
12. 最寄り品の買い物をする。(食料品や日用品など自宅の近くで買うことが多い品物)	59.7		
13. 買回り品の買い物をする。(家具や洋服など複数の店を比較し買うことが多い品物)	27.4		
14. その他()	10.5		
(無回答) 3.7			

Q39 買い物やレジャーで行くことが多い場所はどこですか。(あてはまるもの3つまで○) n=1,138

1. 新百合ヶ丘駅周辺	76.6	2. 登戸駅周辺	1.8
3. 溝の口駅周辺	2.8	4. 武蔵小杉駅周辺	1.1
5. 川崎駅周辺	1.6	6. 若葉台駅周辺	22.5
7. 町田駅周辺	36.3	8. 渋谷駅周辺	4.3
9. 新宿駅周辺	26.0	10. 二子玉川駅周辺	4.4
11. たまプラーザ駅周辺	15.5	12. 青葉台駅周辺	2.5
13. 南町田グランベリーパーク駅周辺	4.7	14. センター北・南駅周辺	4.0
15. 横浜駅周辺	4.6	16. その他()	11.0
(無回答) 3.2			

Q40 現在の新百合ヶ丘駅周辺の状況についてどう感じていますか。
 (それぞれ最もあてはまると思うもの1つに○)

n=1,138

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	(無回答)
① 自動車・バス等の交通環境 (例:駅前の交通渋滞、バスの定期運行 等)	9.1	16.1	35.0	22.9	12.4	4.5
② 駅周辺の既存の緑 (例:公園や緑地等の豊富な緑 等)	15.1	25.7	42.3	9.6	2.3	5.0
③ 駅前空間(駅前デッキ・広場等)における緑の活用 (例:ベンチ等の木陰、広場内の触れ合える緑 等)	8.8	19.4	44.1	17.9	4.7	5.0
④ 駅周辺の子育て支援施設	2.0	5.5	64.5	11.3	2.5	14.1
新百合ヶ丘駅南口(ペDESTリアンデッキ側)について						
⑤ 駅前の人中心の歩きやすさ、居心地の良さ (例:デッキ、歩行空間、広場、ベンチ 等)	9.2	21.2	46.4	14.5	3.6	5.1
⑥ 商業施設等の賑わい	12.9	27.3	44.6	7.8	1.8	5.6
新百合ヶ丘駅北口(区役所・市民館・図書館側)について						
⑦ 駅前の人中心の歩きやすさ、居心地の良さ (例:デッキ、歩行空間、広場、ベンチ 等)	5.7	14.4	47.8	20.4	6.9	4.8
⑧ 商業施設等の賑わい	4.7	14.0	48.9	20.7	7.0	4.7

Q41 新百合ヶ丘駅周辺のまちづくりにおいて、重点的に取り組んで欲しいことは何ですか。
 (あてはまると思うもの3つまで○)

n=1,138

1. 緑を活用した居心地のいい空間づくり	27.1	2. 芸術・文化施設等を活かしたまちづくり	8.3
3. 歩きやすい・歩いて楽しい歩行空間の整備	31.2	4. 自動車渋滞の改善に向けた 道路交通環境の整備	42.4
5. バス等の公共交通環境の改善 (定時運行の確保等)	22.3	6. 商業施設等の充実	30.1
7. 様々な人が利用しやすい バリアフリーに関する取組	15.6	8. 駅前のデッキや広場・公園等を 活用したイベント	6.6
9. 子育て支援施設の充実	8.8	10. 災害時等の防災に関する取組	8.5
11. 駅前への居心地の良い滞留空間の整備	15.1	12. 駅北側の賑わいづくり、歩きやすい 歩行空間の整備	20.0
13. 駅南側の賑わいづくり、歩きやすい 歩行空間の整備	9.1	14. その他()	5.2

(無回答) 4.7

麻生区区民アンケート

報告書

令和7（2025）年1月

川崎市麻生区役所まちづくり推進部企画課

〒215-8570 川崎市麻生区万福寺1丁目5番1号

電話 044-965-5112

FAX 044-965-5200

